

令和 6 年 度

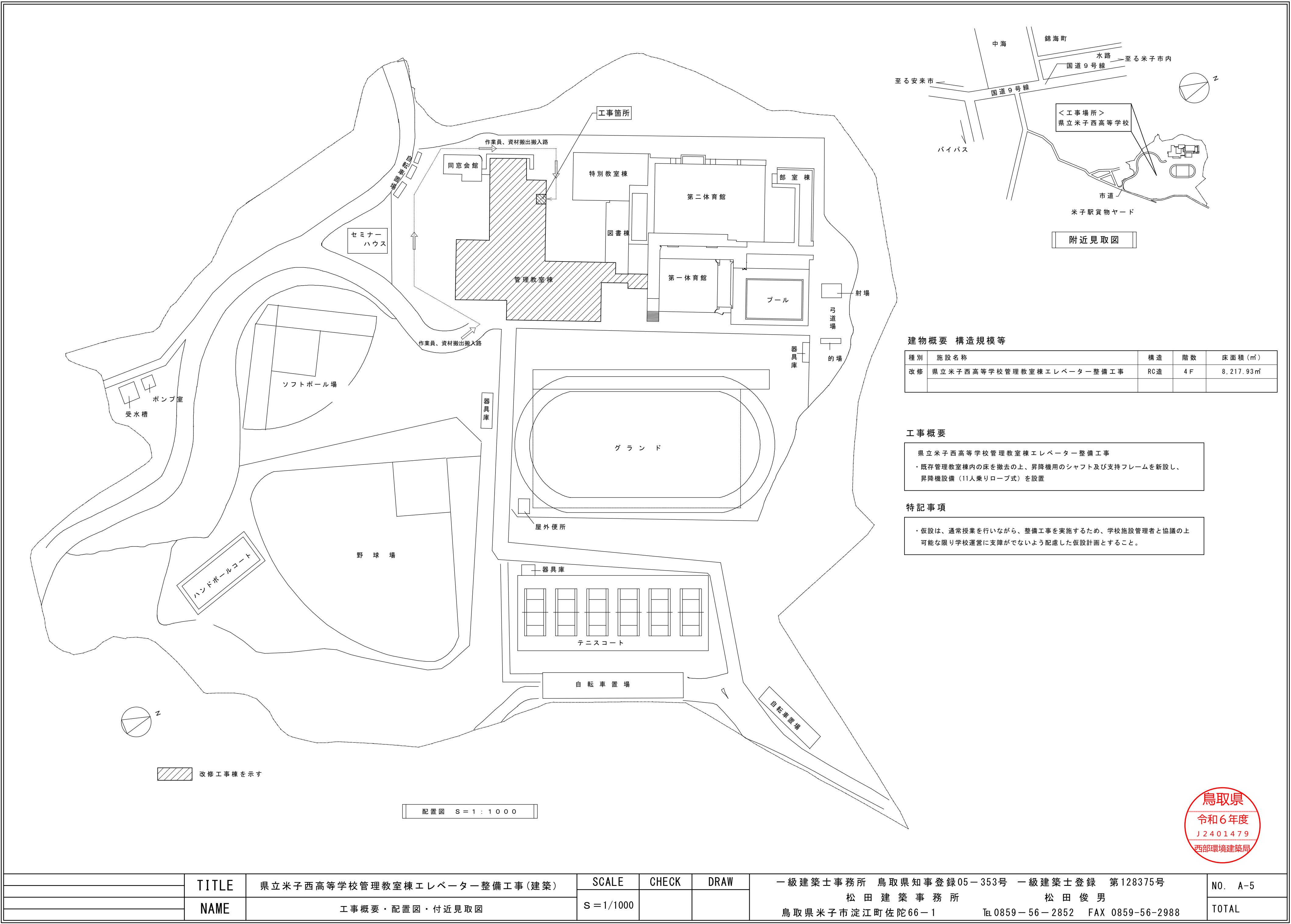
県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事（建築）

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
A - 1	改修工事特記仕様書（1）	———	A - 17	【改修前・改修後】矩計図（2）	1/50	S - 8	【改修前・改修後】2階構造伏図	1/50
A - 2	改修工事特記仕様書（2）	———	A - 18	【改修前】展開図	1/50	S - 9	【改修前・改修後】3階構造伏図	1/50
A - 3	改修工事特記仕様書（3）	———	A - 19	【改修後】展開図	1/50	S - 10	【改修前・改修後】4階構造伏図	1/50
A - 4	改修工事特記仕様書（4）	———	A - 20	【改修前・改修後】1、2階天井伏図	1/200	S - 11	【改修前・改修後】R階構造伏図	1/50
A - 5	工事概要・配置図・付近見取図	1/1000	A - 21	【改修前・改修後】3、4階天井伏図	1/200	S - 12	【改修後】構造伏図	1/50
A - 6	【改修前・改修後】仕上表	———	A - 22	【改修前・改修後】 建具表・建具配置図	1/100, 1/200	S - 13	【改修後】昇降路内 矩計図	1/50
A - 7	管理教室棟 1階平面図	1/200	A - 23	部分詳細図	1/10, 1/20, 1/30	S - 14	【改修後】部材リスト	1/10
A - 8	管理教室棟 2階平面図	1/200	A - 24	区画壁等平面図	1/200	EV - 1	昇降機設備工事特記仕様書（1）	———
A - 9	管理教室棟 3階平面図	1/200	A - 25	参考仮設計画図	1/200	EV - 2	昇降機設備工事特記仕様書（2）	———
A - 10	管理教室棟 4階平面図	1/200	S - 1	構造特記仕様書（1）	———	EV - 3	配置図・付近見取図	1/1000
A - 11	【改修前・改修後】1階平面詳細図	1/50	S - 2	構造特記仕様書（2）・鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）	———	EV - 4	1階・2階 昇降路平面図	1/20
A - 12	【改修前・改修後】2階平面詳細図	1/50	S - 3	構造特記仕様書（3）・鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）	———	EV - 5	3階・4階 昇降路平面図	1/20
A - 13	【改修前・改修後】3階平面詳細図	1/50	S - 4	構造特記仕様書（4）・鉄骨工作標準図（1）	———	EV - 6	昇降路断面図	1/20, 1/50
A - 14	【改修前・改修後】4階平面詳細図	1/50	S - 5	構造特記仕様書（5）・鉄骨工作標準図（2）	———	EV - 7	昇降路部分詳細図	1/20
A - 15	【改修前・改修後】断面図	1/200	S - 6	構造特記仕様書（6）・H形鋼継手標準図（1）	———	EV - 8	昇降機部分詳細図	1/15
A - 16	【改修前・改修後】矩計図（1）	1/50	S - 7	【改修前・改修後】基礎伏図	1/50			



	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事（建築）	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05－353号 一級建築士登録 第128375号	NO. A-0
	NAME	図面表紙				松田建築事務所 松田俊男	TOTAL
						鳥取県米子市淀江町佐陀66－1 TEL 0859－56－2852 FAX 0859-56-2988	

[illegible]



建物概要 構造規模等

種別	施設名称	構造	階数	床面積 (㎡)
改修	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事	RC造	4F	8,217.93㎡

工事概要

県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事

- ・既存管理教室棟内の床を撤去の上、昇降機用のシャフト及び支持フレームを新設し、昇降機設備（11人乗りロープ式）を設置





特記事項

- ・仮設は、通常授業を行いながら、整備工事を実施するため、学校施設管理者と協議の上可能な限り学校運営に支障がでないよう配慮した仮設計画とすること。



配置図 S = 1 : 1 0 0 0

	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男	NO. A-5
	NAME	工事概要・配置図・付近見取図	S=1/1000			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL

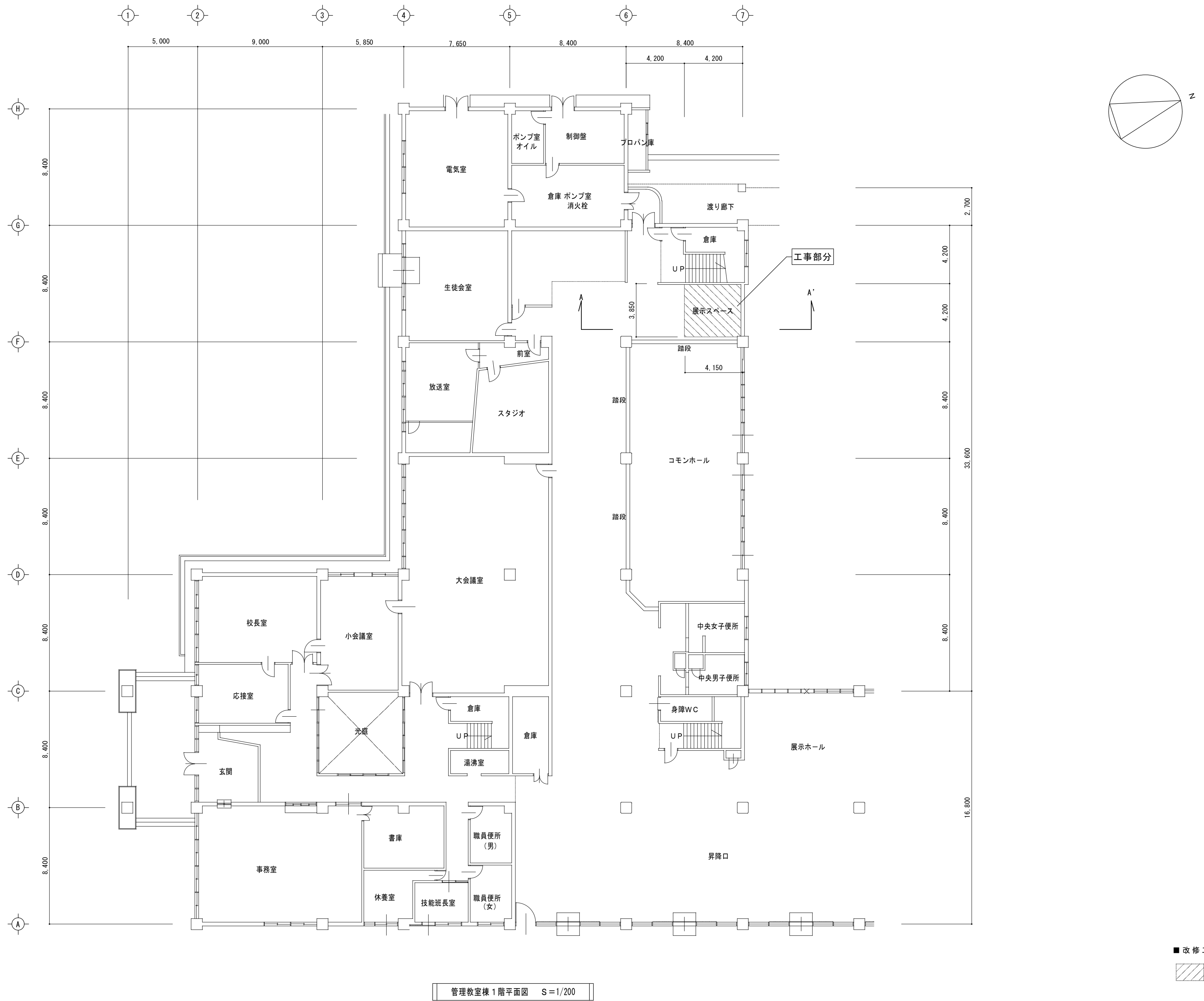
管理教室棟改修部 内部仕上表								
室 名	工事種別	床	巾 木	腰 壁 ・ 壁	天 井	廻 縁	天井高さ	備 考
1階展示スペース	改修前	土間コンクリート下地モルタル塗りの上 フローリングブロックt15【下地共撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	木製H=100 SOP塗【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	モルタル塗り下地AEP塗装【既存のまま】	軽量鉄骨下地不燃石膏積層板t=9.0【撤去】 （※改修範囲：天井伏図参照）	天井見切縁 【撤去】	CH=2,900	壁：AEP塗装 天井：不燃石膏積層板、化粧石膏ボード 【※アスベスト含有調査令和6年12月調査済・含有なし】
 1階EVホール	改修後	土間コンクリート下地モルタル塗りの上 フローリングブロックt15【新設】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	LGS壁腰杉板部：木製H=100 WP塗【新設】 一般LGS壁部：ソフト巾木H=100【新設】	RC壁部：モルタル塗り下地AEP塗装【既存のまま】 LGS壁部：軽量鉄骨壁下地W=75 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装 腰壁一部杉板縦張り【新設】（※改修範囲：展開図参照）	軽量鉄骨下地不燃石膏積層板t=9.5【新設】 （※改修範囲：天井伏図参照）	塩ビ製見切縁 【新設】	CH=2,900	
2階コンピューター室	改修前	タイルカーペット貼（フリーアクセスフロア）【撤去】 踏込：フローリングブロックt15【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	木製H=100 SOP塗【撤去】 （※改修範囲：展開図参照）	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	軽量鉄骨下地不燃石膏積層板t=9.0【撤去】 （※改修範囲：天井伏図参照）	天井見切縁 【撤去】	CH=2,960	
2階廊下	改修前	モルタル塗り金銭押えの上長尺塩ビシートt=2.5【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	ビニール巾木H=100【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.0【撤去】 （※改修範囲：天井伏図参照）	天井見切縁 【撤去】	CH=2,700	
 2階コンピューター室	改修後	タイルカーペット貼（フリーアクセスフロア）【新設】 踏込：長尺塩ビシートt2.5【新設】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	LGS壁部：ソフト巾木H=100【新設】	LGS壁部：軽量鉄骨壁下地W=75 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装【新設】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	軽量鉄骨下地不燃石膏積層板t=9.5【新設】 （※改修範囲：天井伏図参照）	塩ビ製見切縁 【新設】	CH=2,960	上がり框t=2.0（SUS304：ヘアライン）【新設】
2階EVホール	改修後	モルタル塗り金銭押えの上長尺塩ビシートt=2.5【新設】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	LGS壁腰杉板部：木製H=100 WP塗【新設】 一般LGS壁部：ソフト巾木H=100【新設】	RC壁部：モルタル塗り下地AEP塗装【既存のまま】 LGS壁部：軽量鉄骨壁下地W=75 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装 腰壁一部杉板縦張り【新設】（※改修範囲：展開図参照）	軽量鉄骨下地不燃石膏積層板t=9.5【新設】 （※改修範囲：天井伏図参照）	塩ビ製見切縁 【新設】	CH=2,700	
3階視聴覚準備室	改修前	ベニヤt=15下地複合フローリングt=15【床組共撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	木製H=100 SOP塗【撤去】	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.0【撤去】 （※改修範囲：天井伏図参照）	天井見切縁 【撤去】	CH=2,750	木製棚、地袋【撤去】 手洗器【撤去】（機械設備工事）
3階廊下	改修前	モルタル塗り金銭押えの上長尺塩ビシートt=2.5【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	ビニール巾木H=100【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.0【撤去】 （※改修範囲：天井伏図参照）	天井見切縁 【撤去】	CH=2,700	
 3階EVホール	改修後	モルタル塗り金銭押えの上長尺塩ビシートt=2.5【新設】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	LGS壁腰杉板部：木製H=100 WP塗【新設】 RC壁部：ソフト巾木H=100【新設】 （※改修範囲：展開図参照）	RC壁部：モルタル塗り下地EP塗装（H=450）【新設】 LGS壁部：軽量鉄骨壁下地W=75 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装 腰壁一部杉板縦張り【新設】（※改修範囲：展開図参照）	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.5【新設】 （※改修範囲：天井伏図参照）	天井見切縁 【新設】	CH=2,700	
3階ミーティングルーム	改修後	ベニヤt=4.0の上タイルカーペット貼【既存のまま】	木製H=100 SOP塗【既存のまま】	RC壁部：モルタル塗り下地AEP塗装【既存のまま】 開口塞ぎ：軽量鉄骨壁下地W=90（千鳥スタッド工法） 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装【新設】（※改修範囲：展開図参照）	有孔石膏ボードt=9.0、平石膏ボード【既存のまま】	天井見切縁 【既存のまま】	CH=3,050	
4階L.L準備室	改修前	モルタル塗りの上フローリングブロックt15【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	木製H=100 SOP塗【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.0【撤去】 （※改修範囲：天井伏図参照）	天井見切縁 【撤去】	CH=3,030	掲示板（1200*900）【撤去】
4階廊下	改修前	モルタル塗り金銭押えの上長尺塩ビシートt=2.5【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	ビニール巾木H=100【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	モルタル塗り下地AEP塗装【撤去】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.0【撤去】 （※改修範囲：天井伏図参照）	天井見切縁 【撤去】	CH=2,700	掲示板（2500*1200）【撤去】
 4階EVホール	改修後	モルタル塗り金銭押えの上長尺塩ビシートt=2.5【新設】 （※改修範囲：平面詳細図参照）	LGS壁腰杉板部：木製H=100 WP塗【新設】 RC壁部：ソフト巾木H=100【新設】 （※改修範囲：展開図参照）	RC壁部：モルタル塗り下地AEP塗装【既存のまま】 LGS壁部：軽量鉄骨壁下地W=75 両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装 腰壁一部杉板縦張り【新設】（※改修範囲：展開図参照）	軽量鉄骨下地化粧石膏ボードt=9.5【新設】 （※改修範囲：天井伏図参照）	天井見切縁 【新設】	CH=2,700	
倉庫（1階）	改修後	土間コンクリート下地モルタル金銭押え 長尺塩ビシートt=2.5【新設】（※改修範囲は平面詳細図参照）	ソフト巾木H=100【新設】	両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装【新設】	コンクリートスラブ現し【既存のまま】	—	—	
倉庫（2～4階）	改修後	モルタル塗り金銭押えの上長尺塩ビシートt=2.5【新設】 （※改修範囲は平面詳細図参照）	ソフト巾木H=100【新設】	両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装【新設】	コンクリートスラブ現し【既存のまま】	—	—	4階ピット内火災報知器点検口設置
昇降路（共通）	改修後	1階：土間コンクリート金銭押え【新設】 （※改修範囲は平面詳細図参照） 2～4階：モルタル塗り【既存のまま】	—	両面強化石膏ボードt12.5二重貼EP塗装【新設】	コンクリートスラブ現し【既存のまま】	—	—	

材料名称	略号	認定番号
強化石膏ボードt=12.5	GB-F	NM-8615
不燃積層石膏ボードt=9.5(天井)	GB-NC	NM-0441
化粧石膏ボードt=9.5(天井)	GB-D	QM-0524

間仕切り壁仕様
間仕切り壁(1時間耐火) FP060NP-0483
GB-F t=12.5+GB-F t=12.5（両面貼）
軽量鉄骨下地間仕切壁 W=75@455 ※スラブ下まで



	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05－353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66－1 TEL 0859－56－2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-6
	NAME	【改修前・改修後】仕上表					TOTAL

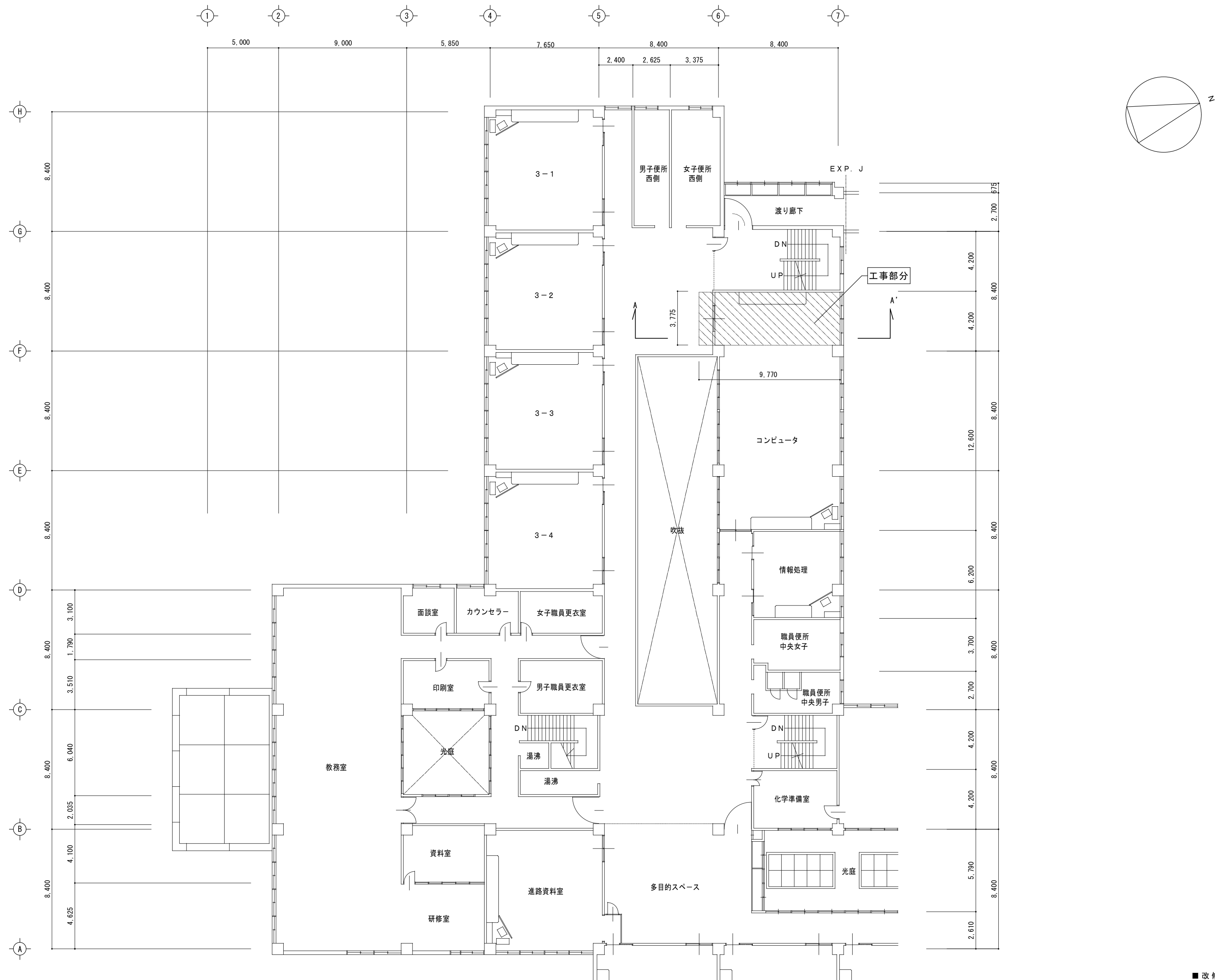


■ 改修工事部分を示す

内装改修工事範囲

鳥取県
令和6年度
J2401479
西部環境建築局

	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-7 TOTAL
	NAME	管理教室棟 1階平面図	S = 1/200				



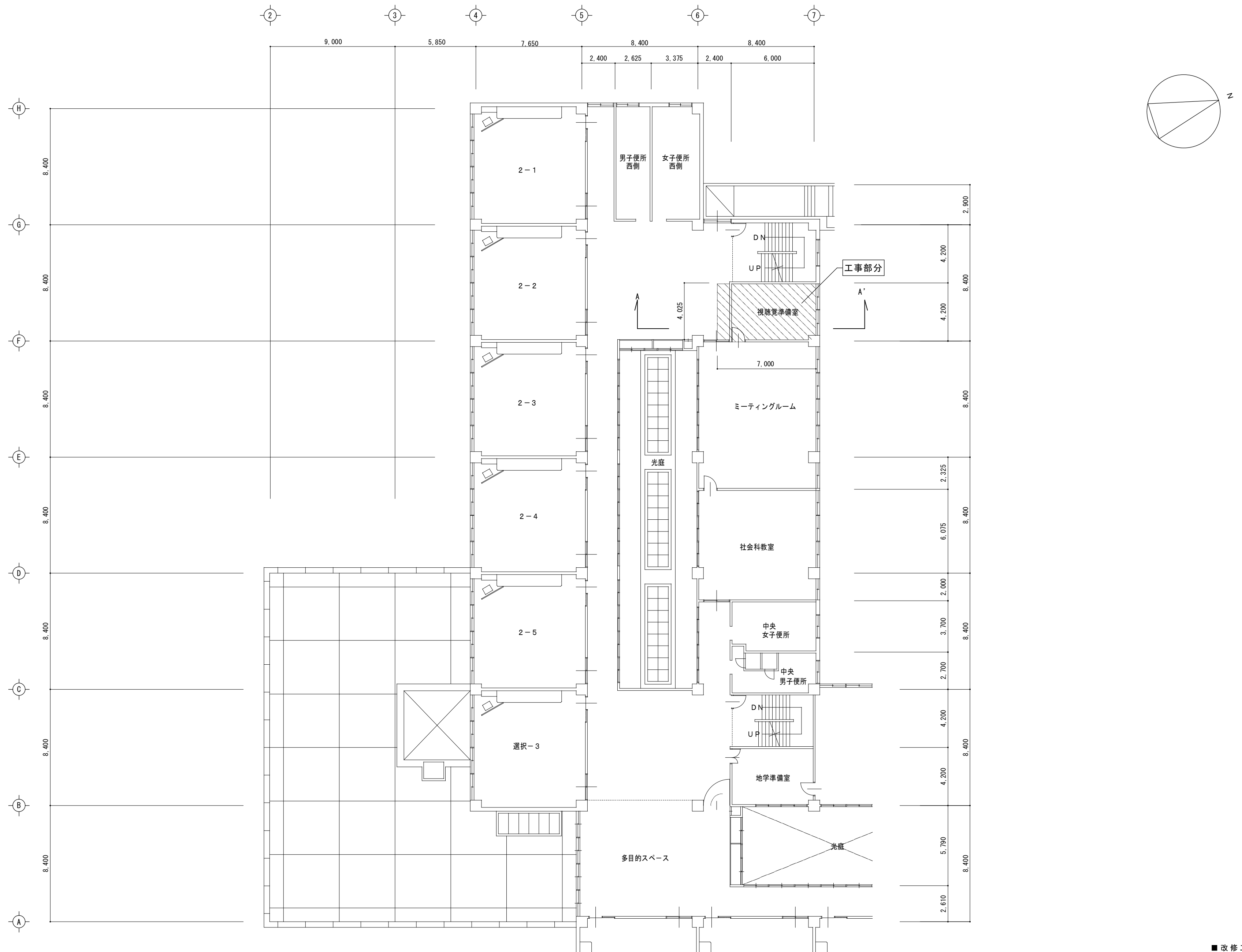
管理教室棟 2 階平面図 S=1/200

■ 改修工事部分を示す

内装改修工事範囲

鳥取県
令和6年度
J2401479
西部環境建築局

	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-8 TOTAL
	NAME	管理教室棟 2 階平面図	S = 1/200				



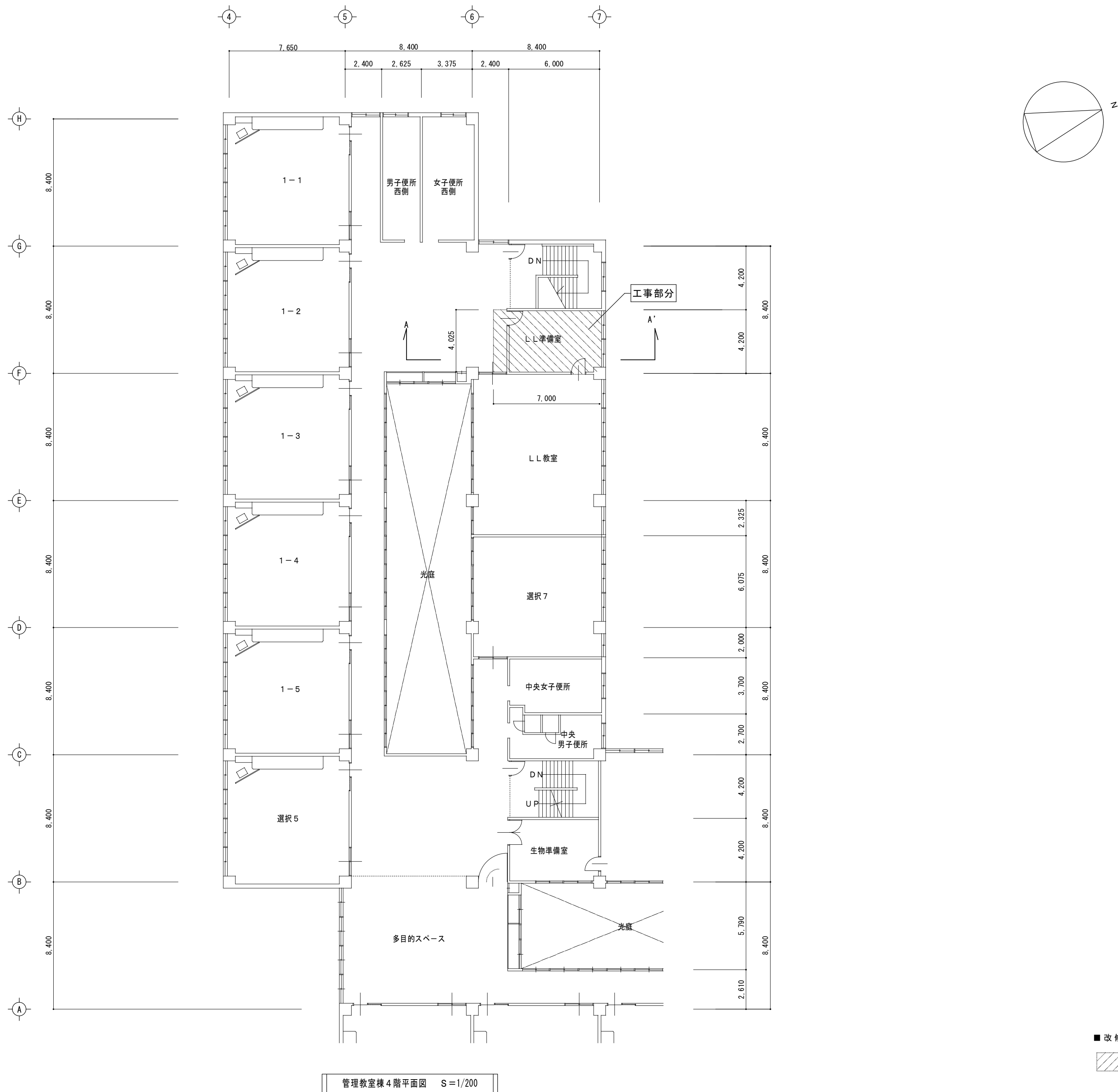
管理教室棟3階平面図 S=1/200

■ 改修工事部分を示す

内装改修工事範囲



	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-9 TOTAL
	NAME	管理教室棟 3階平面図	S=1/200				



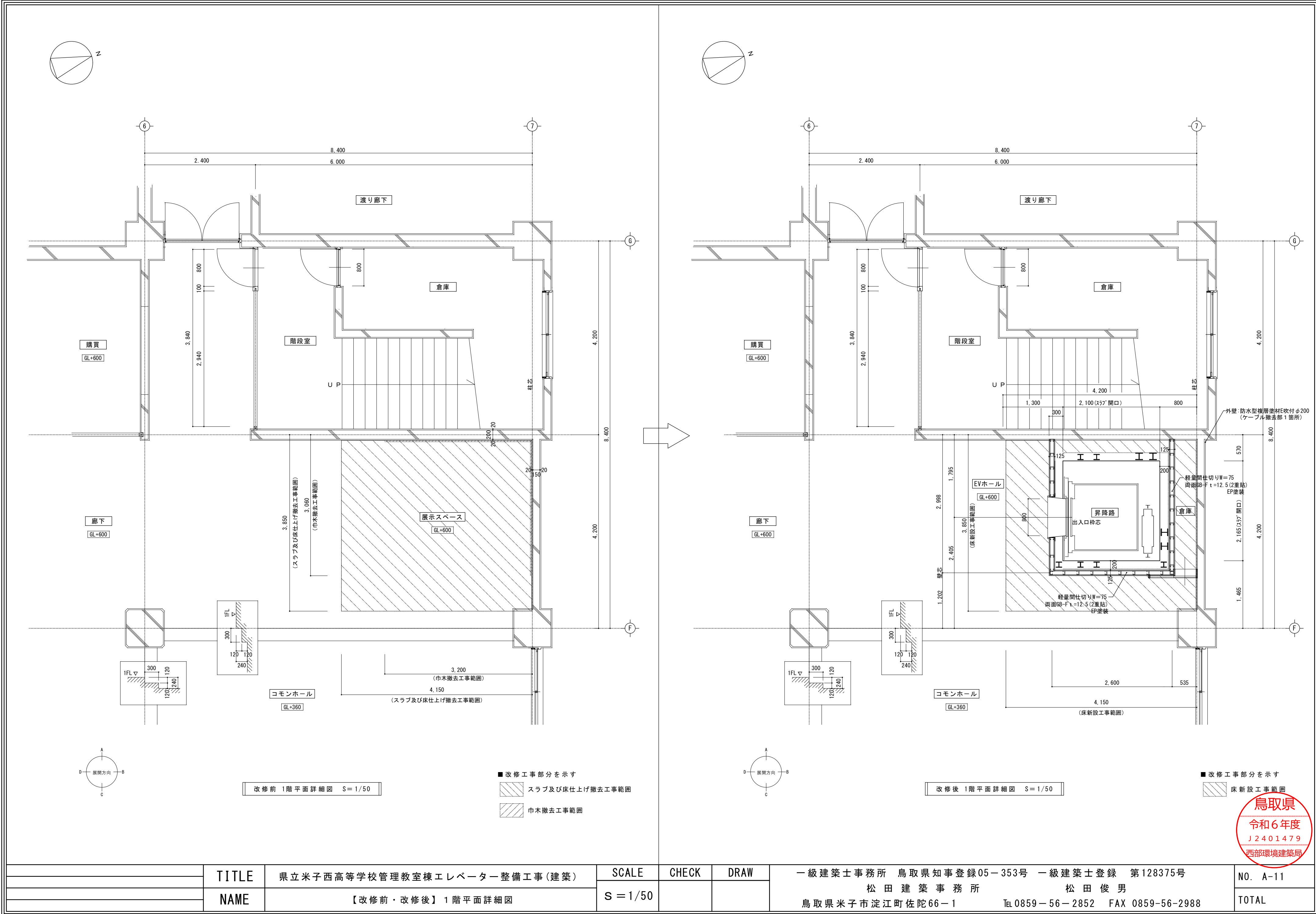
管理教室棟 4階平面図 S=1/200

■ 改修工事部分を示す

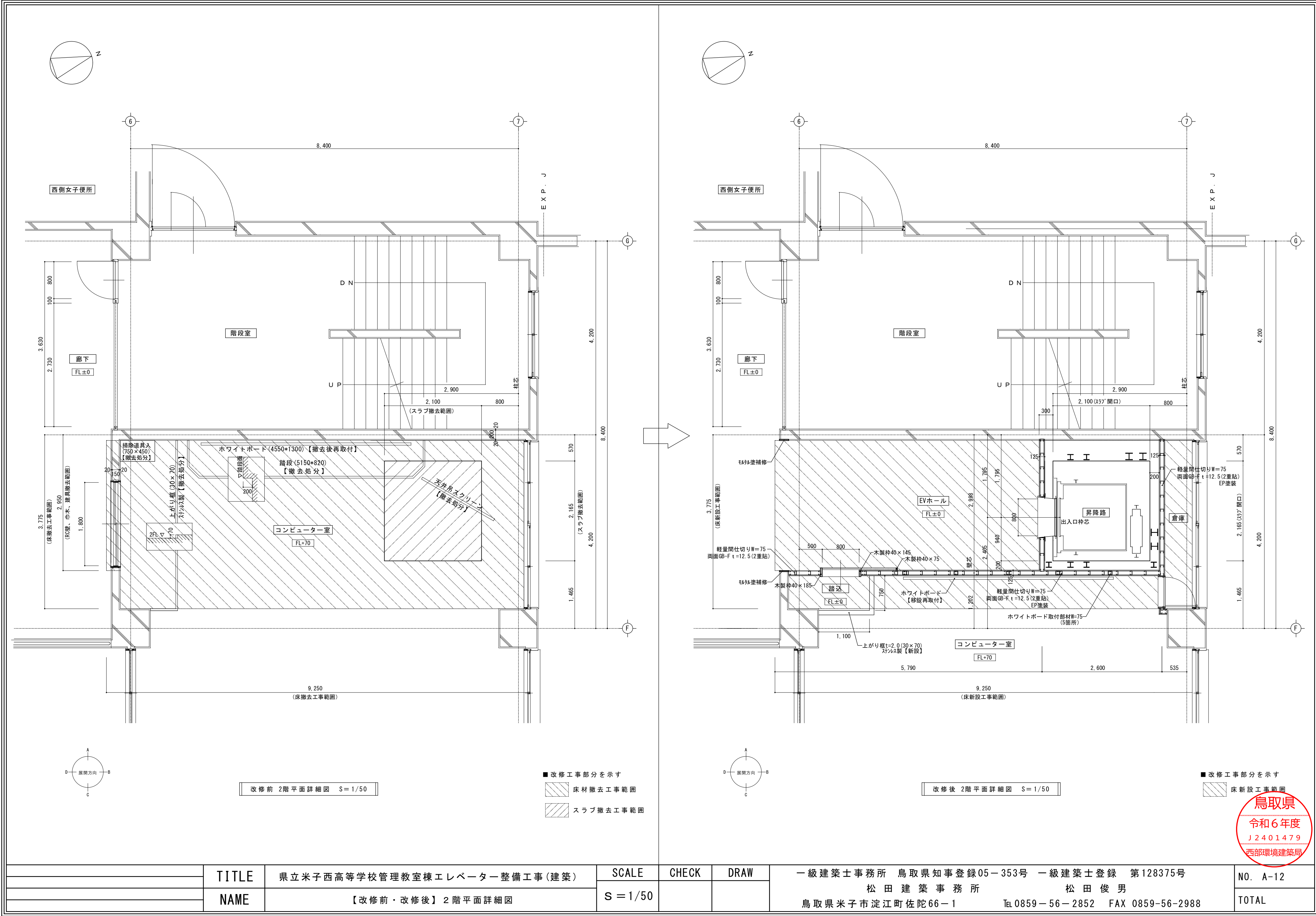
内装改修工事範囲

鳥取県
令和6年度
J2401479
西部環境建築局

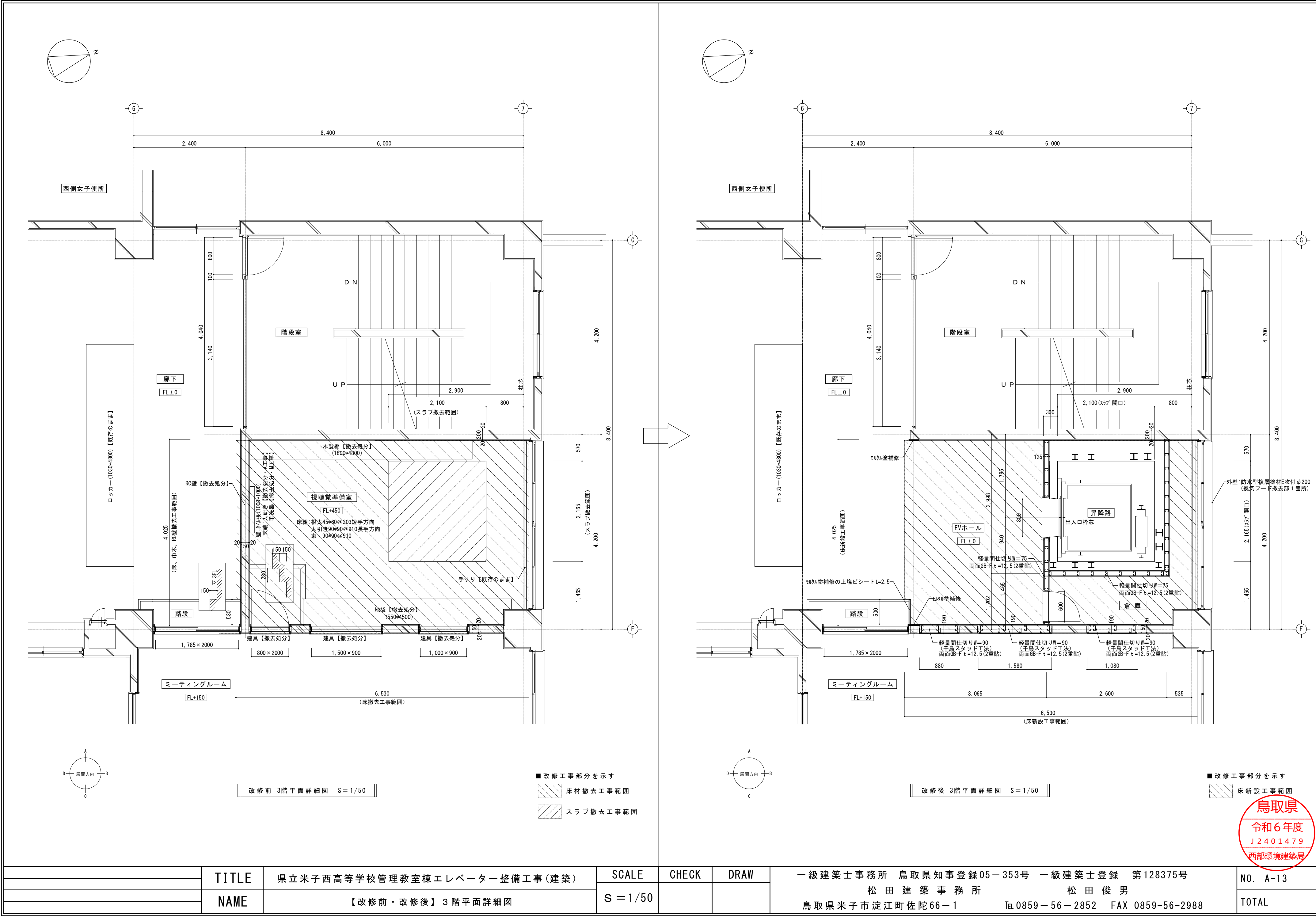
	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	N0. A-10
	NAME	管理教室棟 4階平面図	S=1/200			松田建築事務所 松田俊男	TOTAL
						鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	



	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-11 TOTAL
	NAME	【改修前・改修後】1階平面詳細図	S = 1/50				

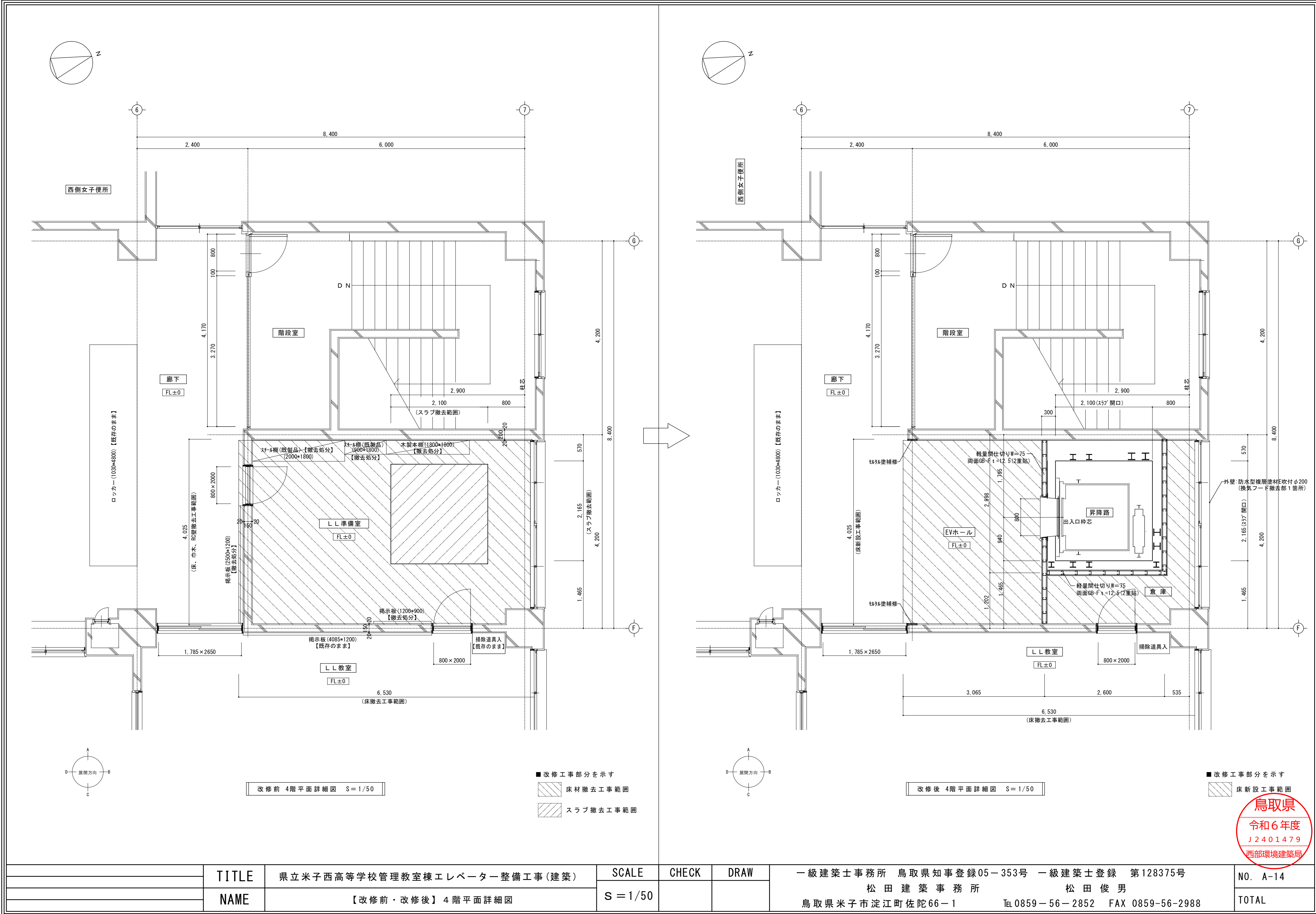


	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-12 TOTAL
	NAME	【改修前・改修後】2階平面詳細図	S = 1/50				

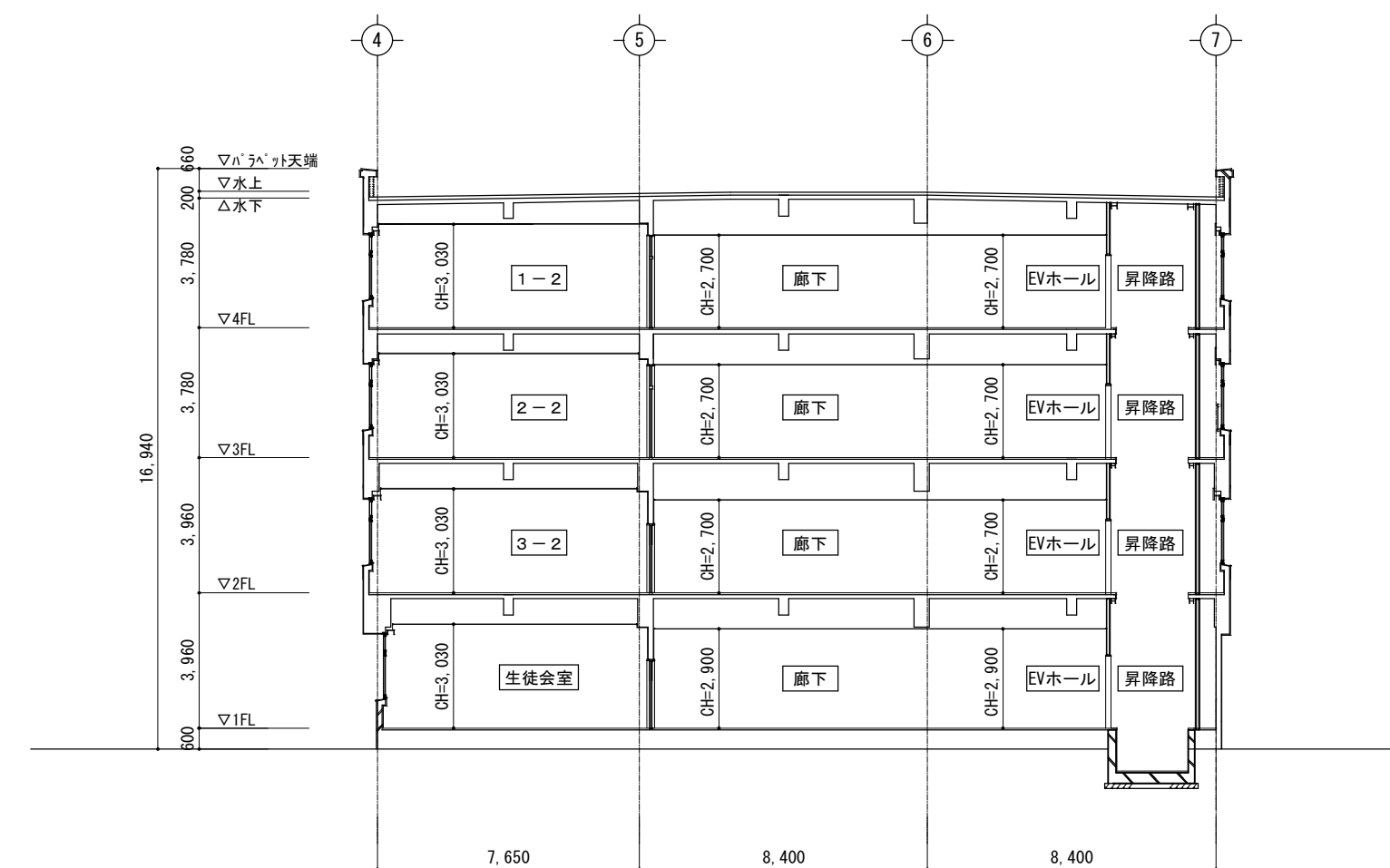
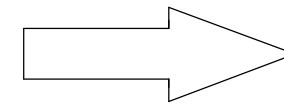
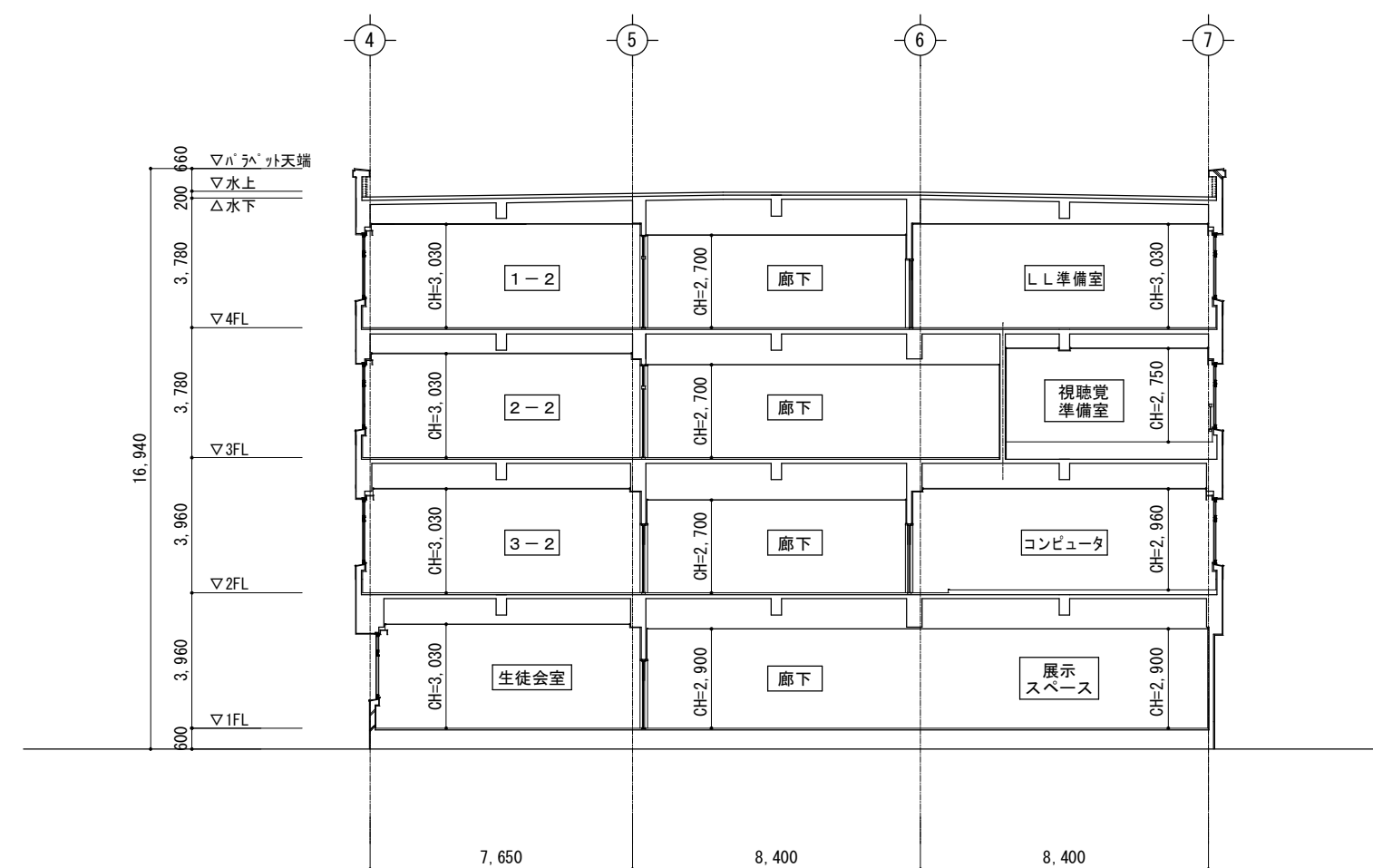


鳥取県
令和6年度
J2401479
西部環境建築局

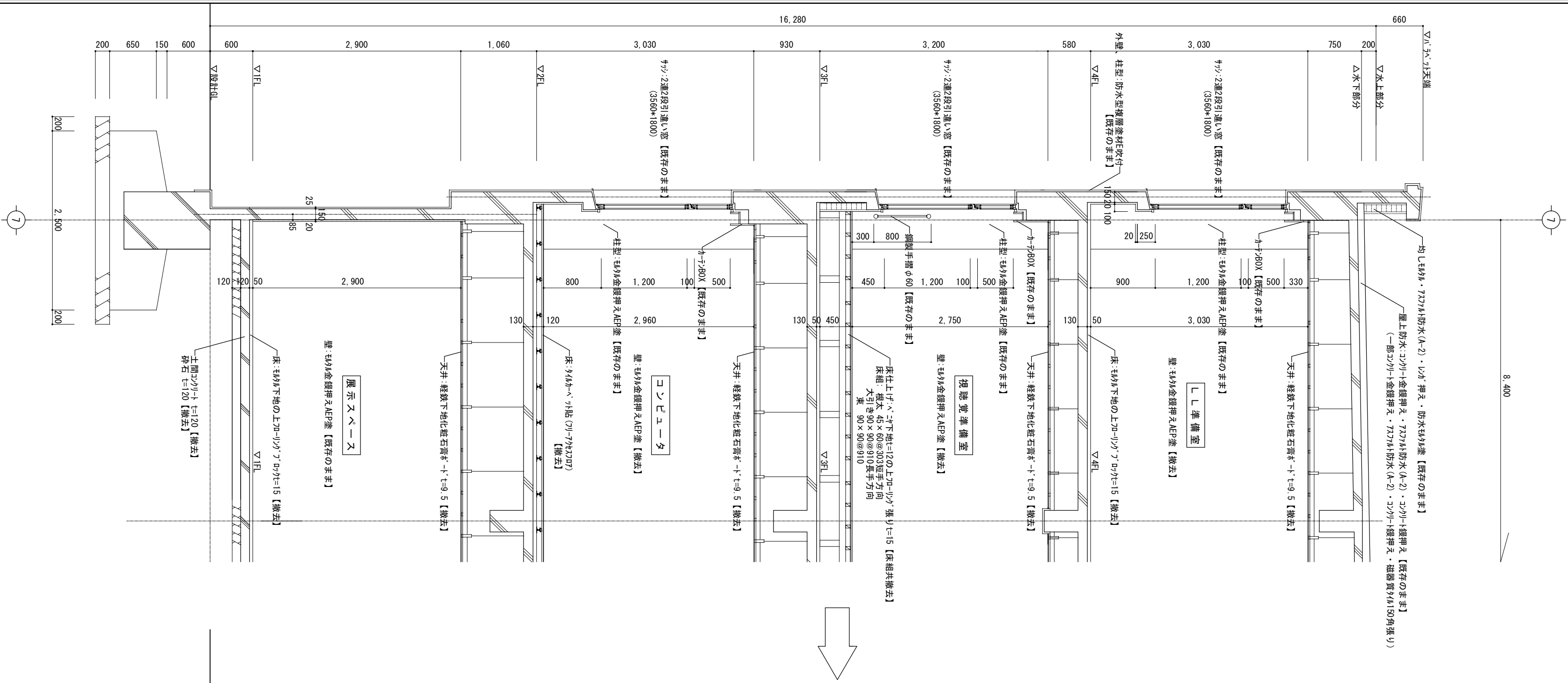
	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	N0. A-13
	NAME	【改修前・改修後】3階平面詳細図	S = 1/50				TOTAL



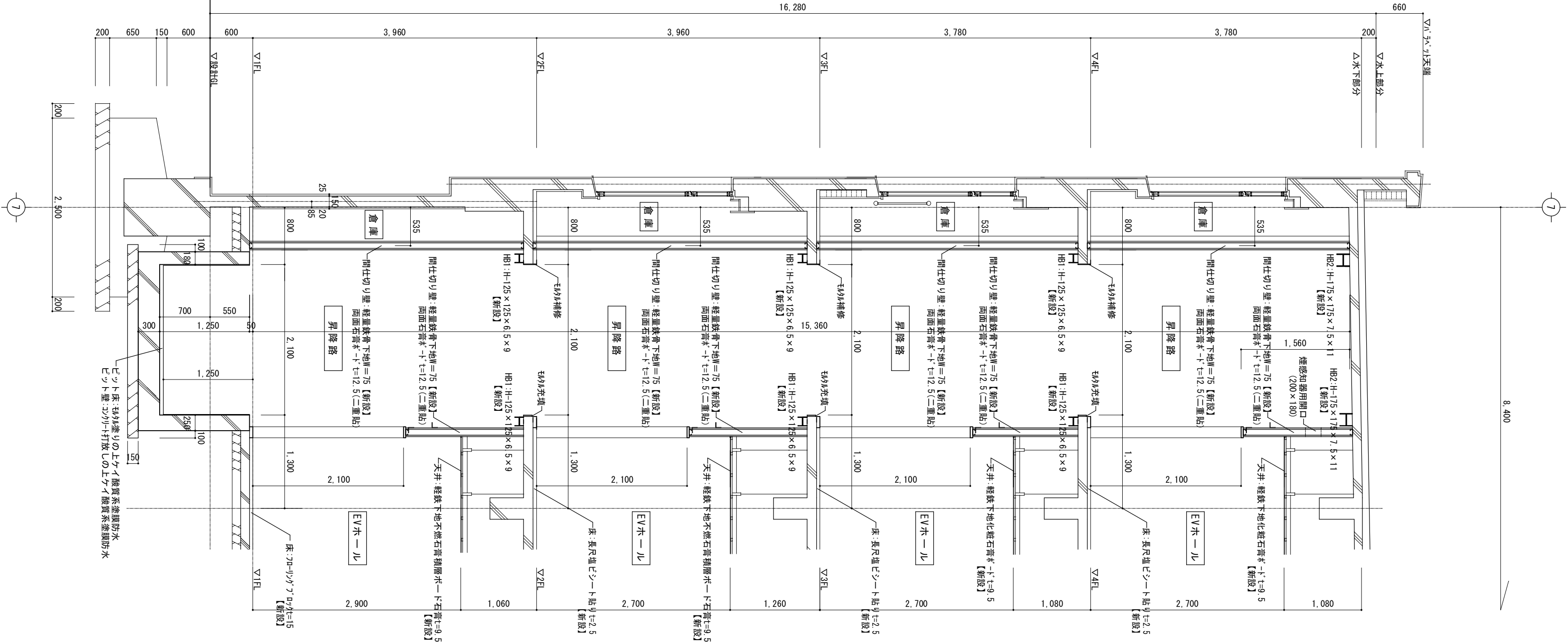
	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	N0. A-14
	NAME	【改修前・改修後】4階平面詳細図	S = 1/50				TOTAL



	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	NO. A-15
	NAME	【改修前・改修後】断面図	S = 1/200			松田建築事務所 松田俊男	TOTAL
						鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	



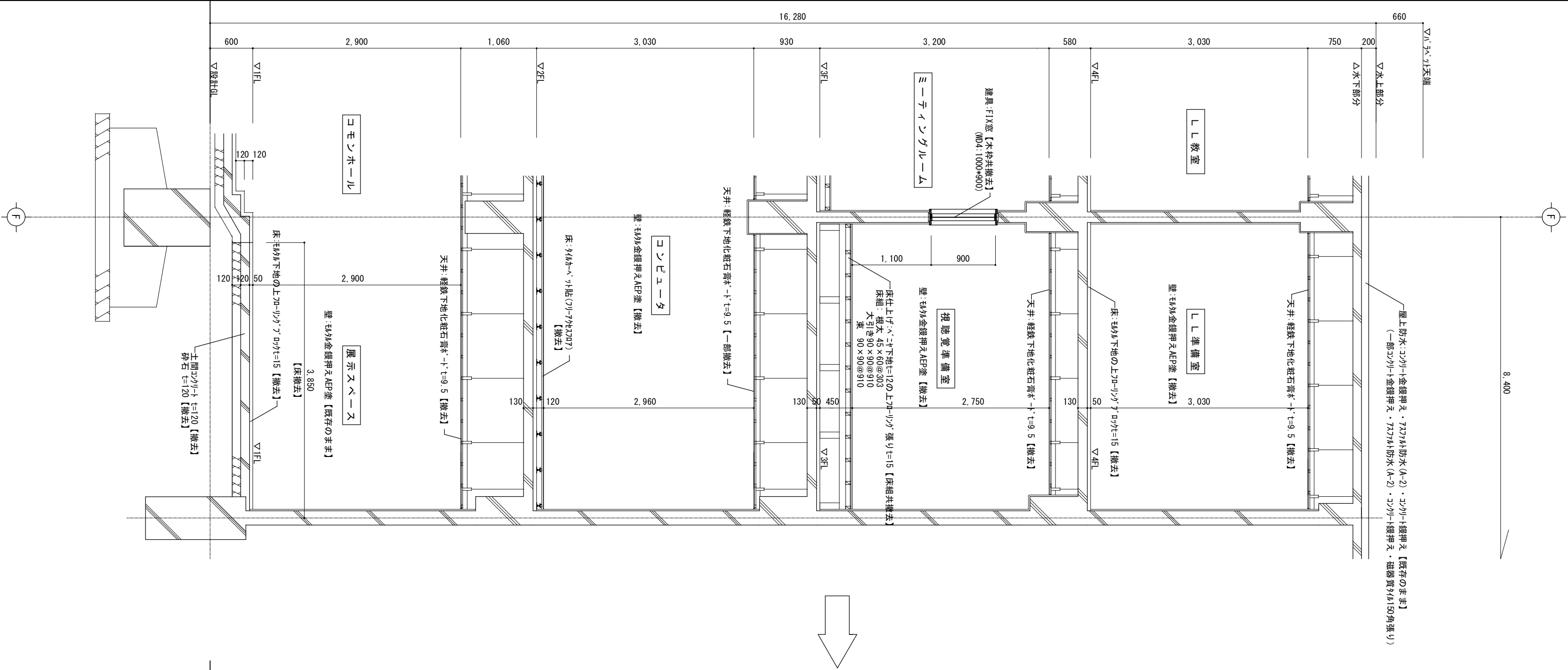
【改修前】管理教室棟 矩計図 S=1:50



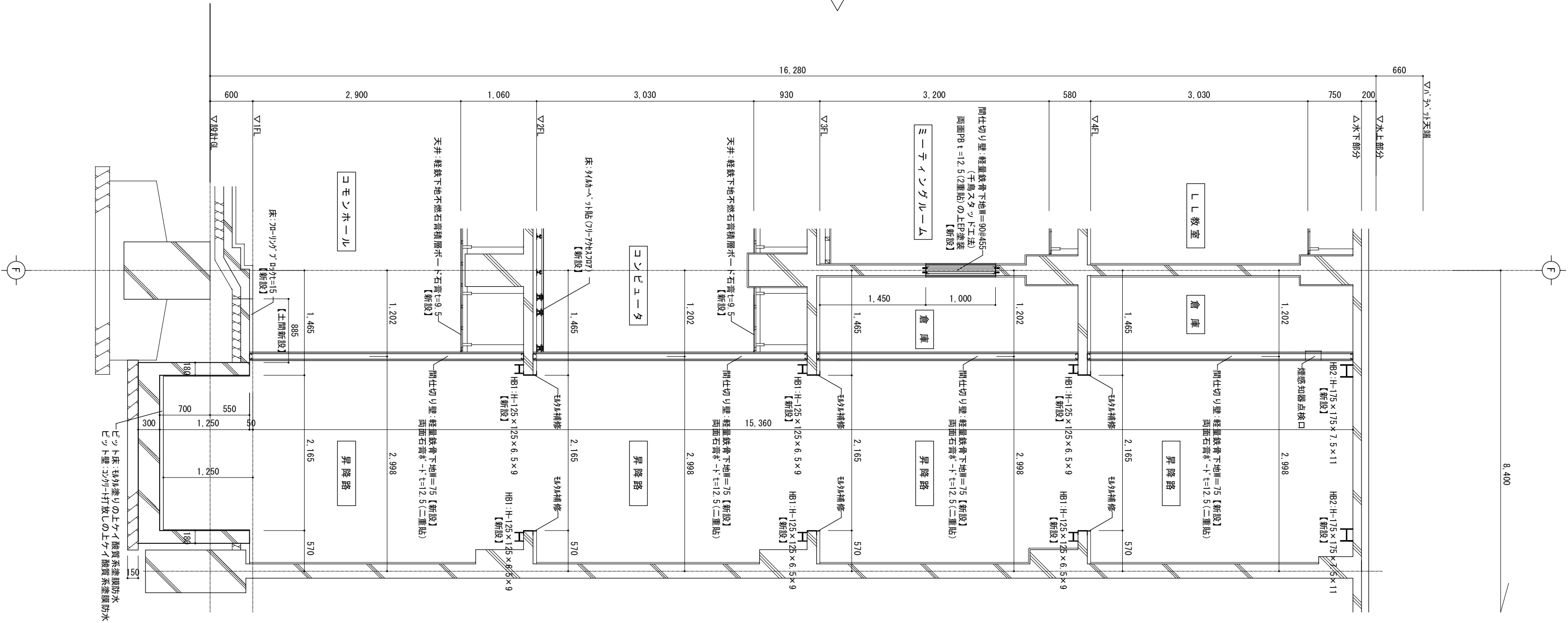
【改修後】管理教室棟 矩計図 S=1:50



TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田 建築 事務所 松田 俊 男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-16
	【改修前・改修後】矩計図(1)					TOTAL



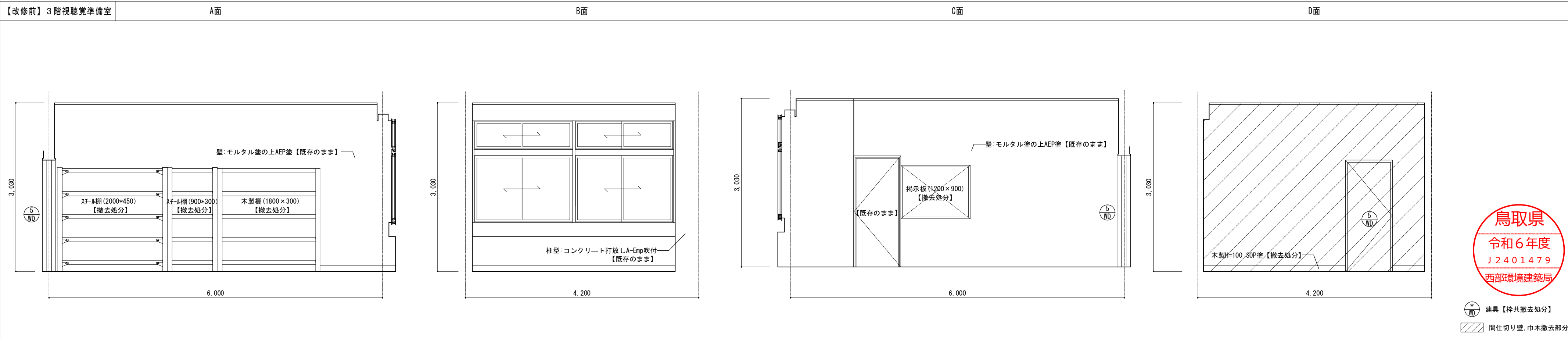
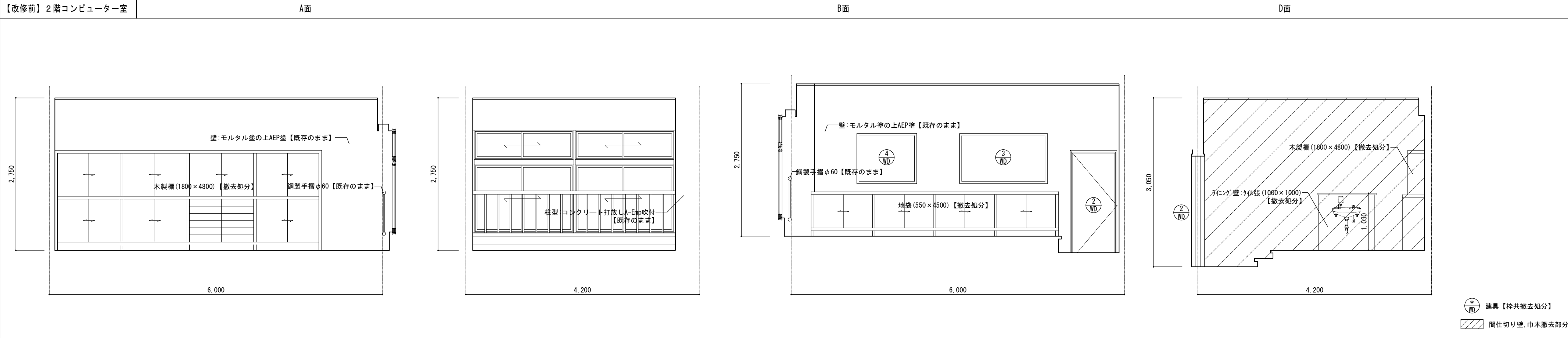
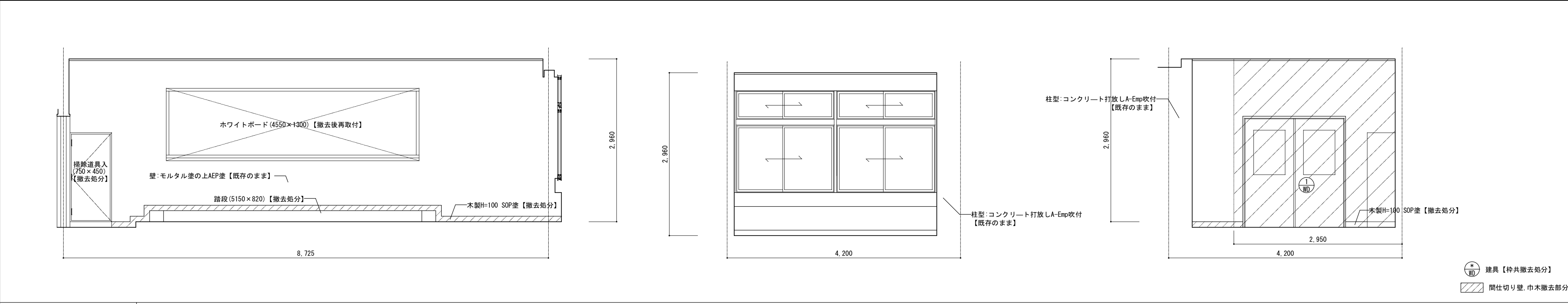
【改修前】管理教室棟 矩計図 S = 1 : 50



【改修後】管理教室棟 矩計図 S = 1 : 50

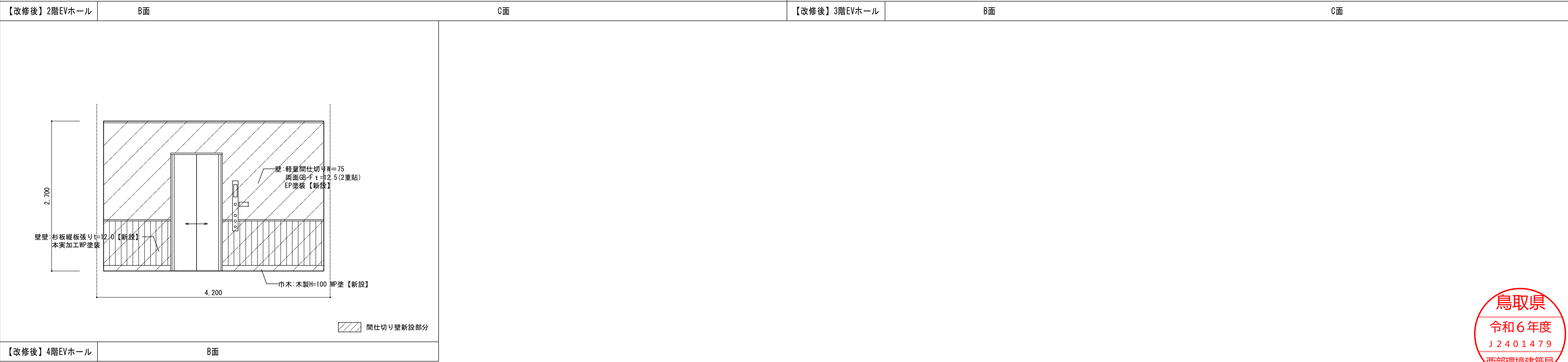
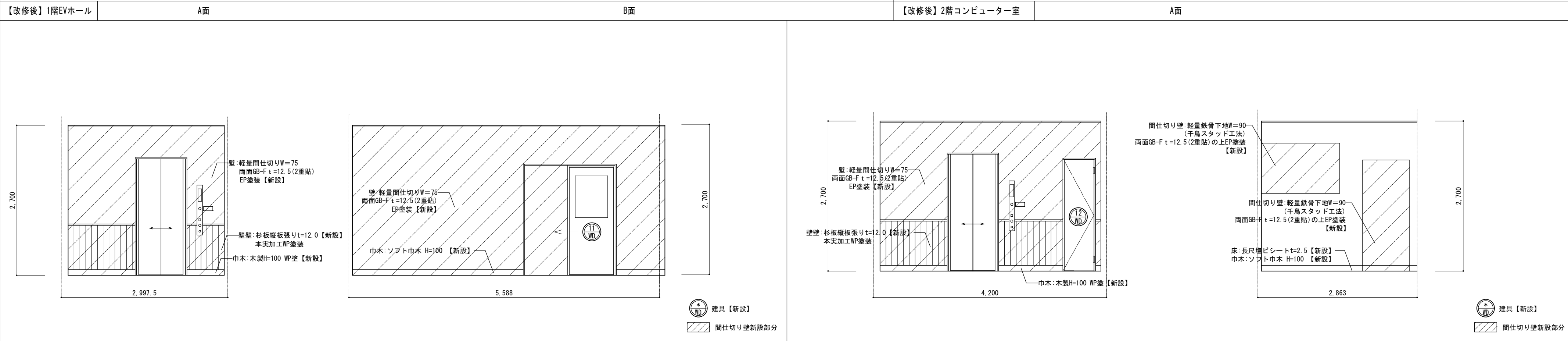
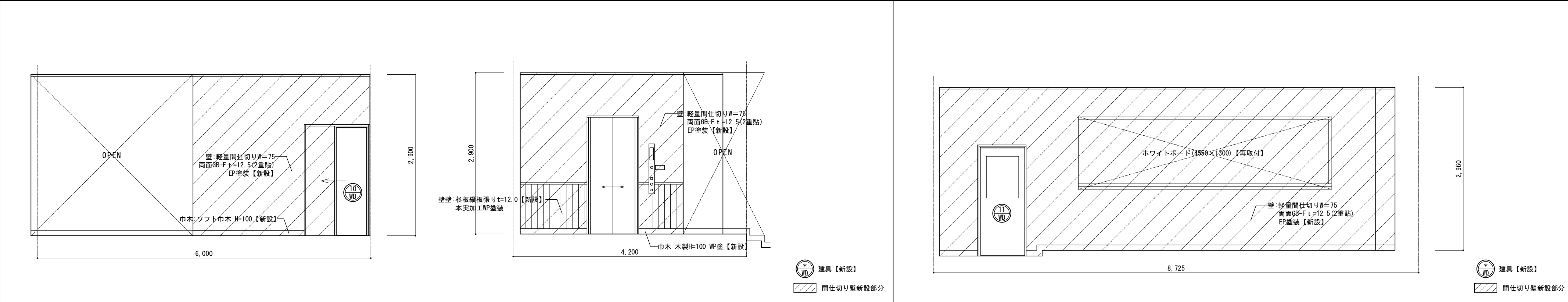


	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田 建築 事務所 松田 俊 男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-17
	NAME	【改修前・改修後】矩計図(2)	S = 1/50				TOTAL



【改修前】 4 階LL準備室		A面		B面		C面		D面		
	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)			SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号		N0. A-18
	NAME	【改修前】展開図			S = 1/50			松田建築事務所 松田俊男		TOTAL
								鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988		

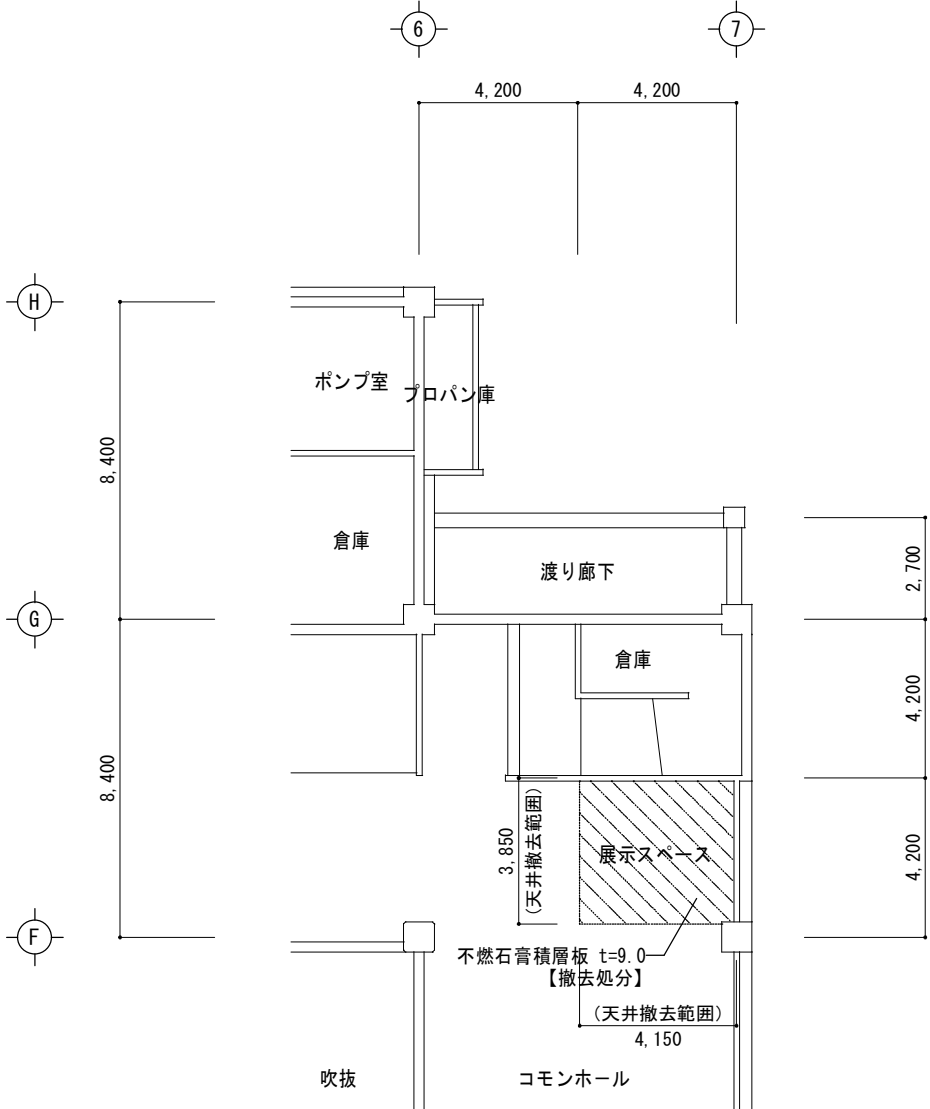
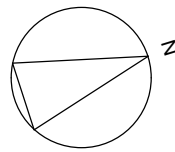




【改修後】1階EVホール	A面	B面	【改修後】2階コンピューター室	A面
【改修後】2階EVホール	B面	C面	【改修後】3階EVホール	B面
【改修後】4階EVホール	B面	C面		

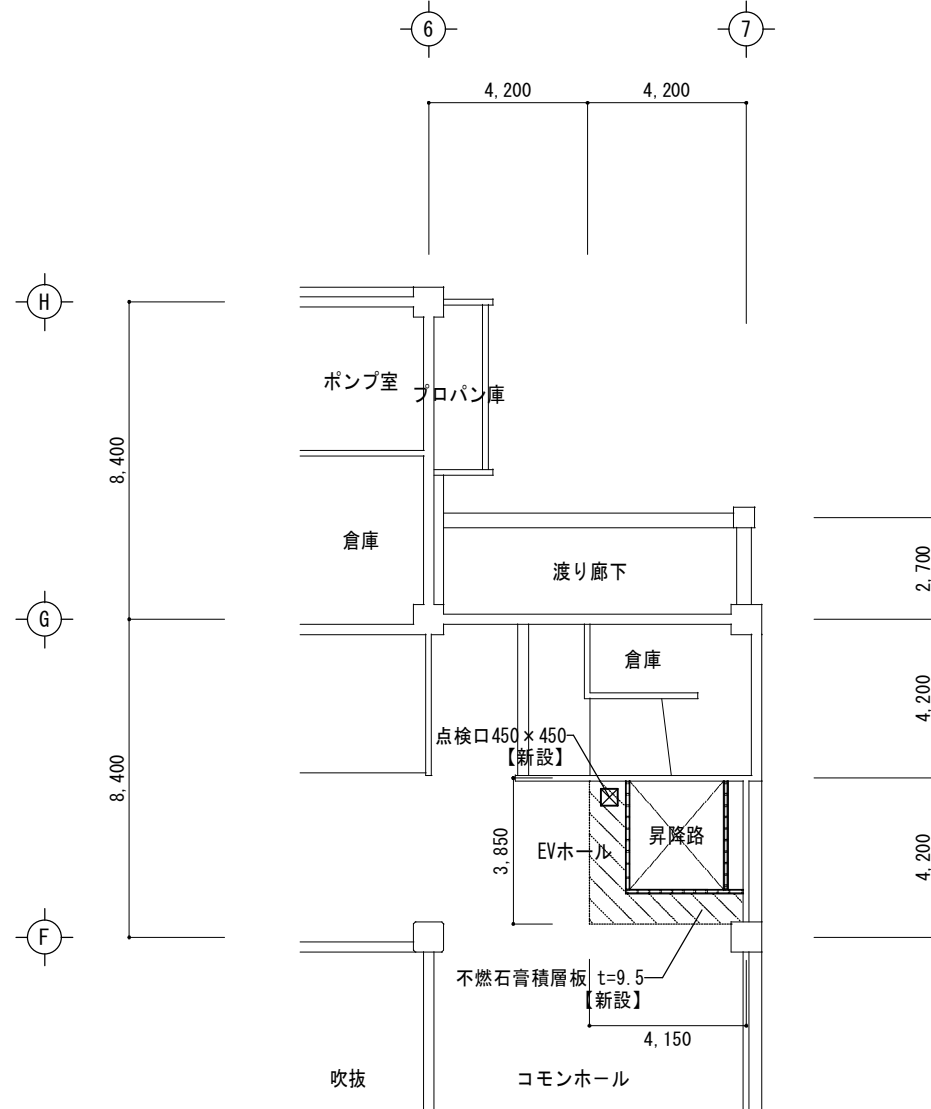
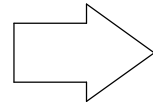
	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	N0. A-19
	NAME	【改修後】展開図	S = 1/50			松田建築事務所 松田俊男	TOTAL
						鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	





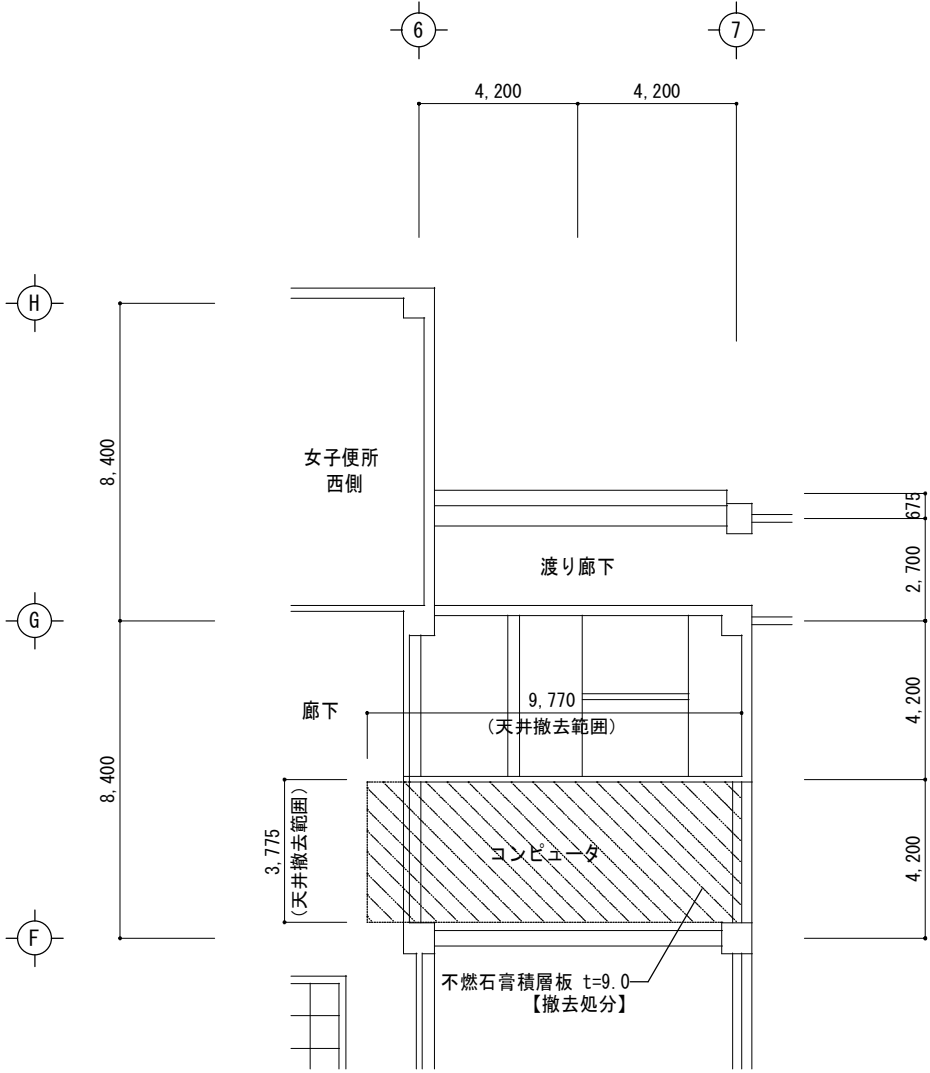
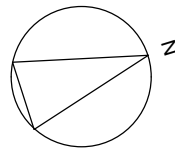
■ 改修工事部分を示す
軽鉄下地不燃石膏積層板 t=9.0
【下地共撤去処分】

【改修前】管理教室棟 1階天井伏図 S=1/200



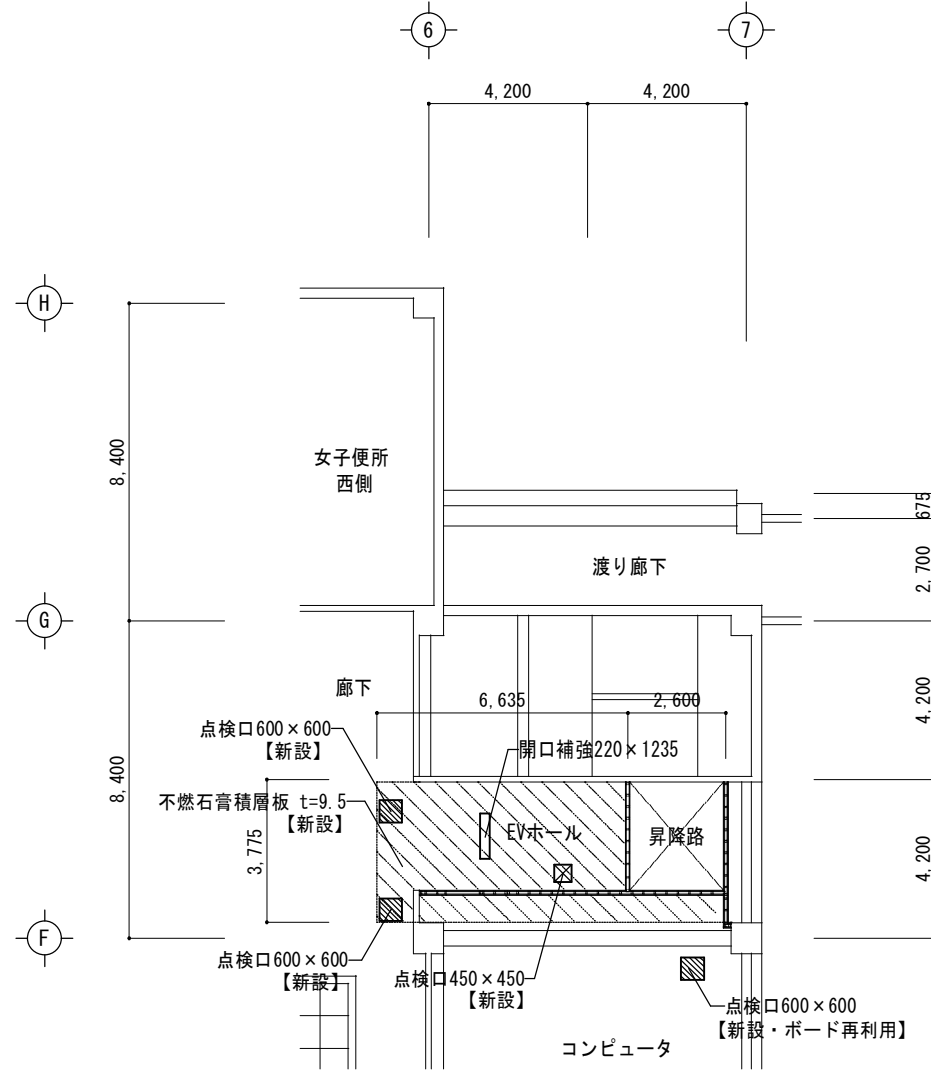
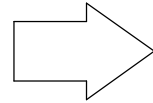
■ 改修工事部分を示す
軽鉄下地@300 吊りボルト@900 【新設】
吊りボルトは既設埋込インサートに接続
不燃石膏積層板t=9.5 (910×1820) 【新設】
天井点検口(450×450) 【新設】1ヶ所

【改修後】管理教室棟 1階天井伏図 S=1/200



■ 改修工事部分を示す
軽鉄下地不燃石膏積層板 t=9.0
【下地共撤去処分】

【改修前】管理教室棟 2階天井伏図 S=1/200

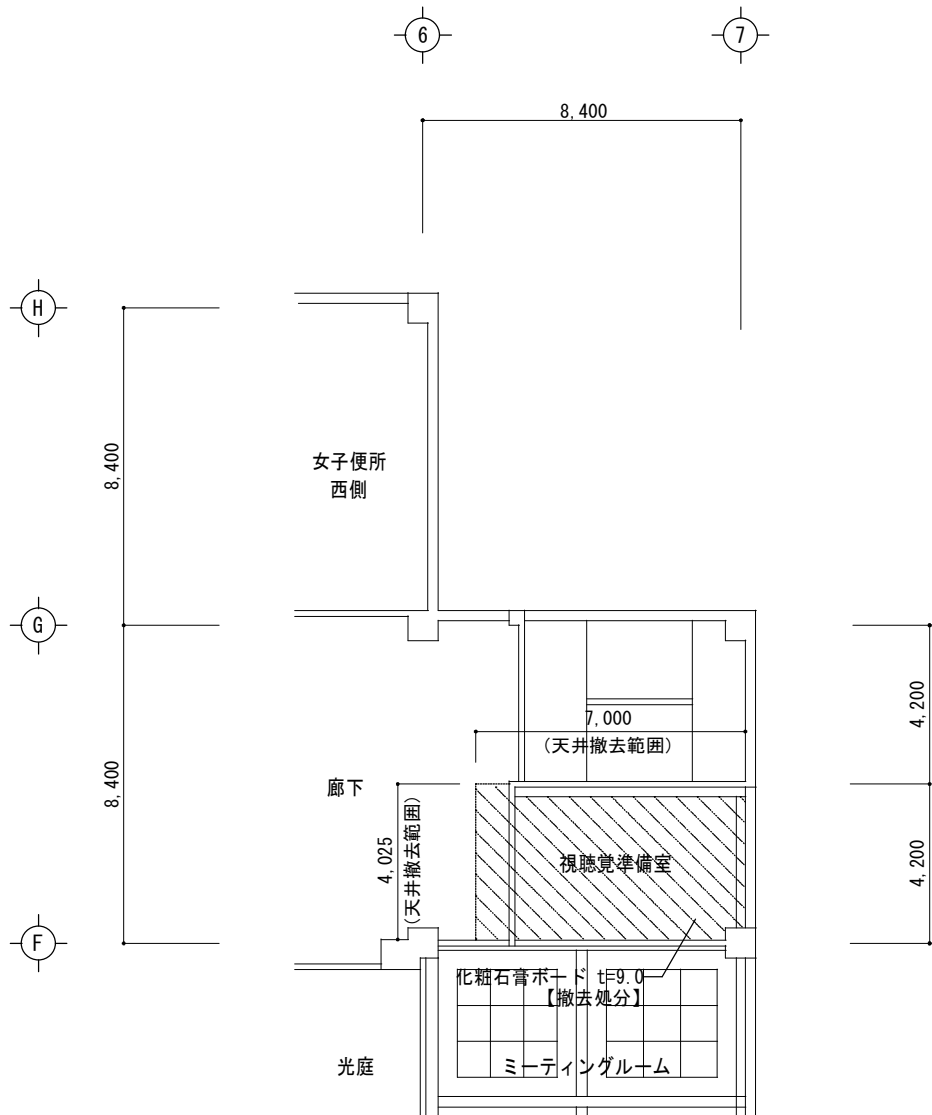
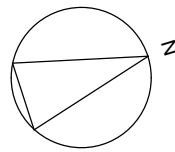


■ 改修工事部分を示す
軽鉄下地@300 吊りボルト@900 【新設】
吊りボルトは既設埋込インサートに接続
不燃石膏積層板t=9.5 (910×1820) 【新設】
天井点検口(450×450) 【新設】1ヶ所
天井点検口(600×600) 【新設】3ヶ所

【改修後】管理教室棟 2階天井伏図 S=1/200

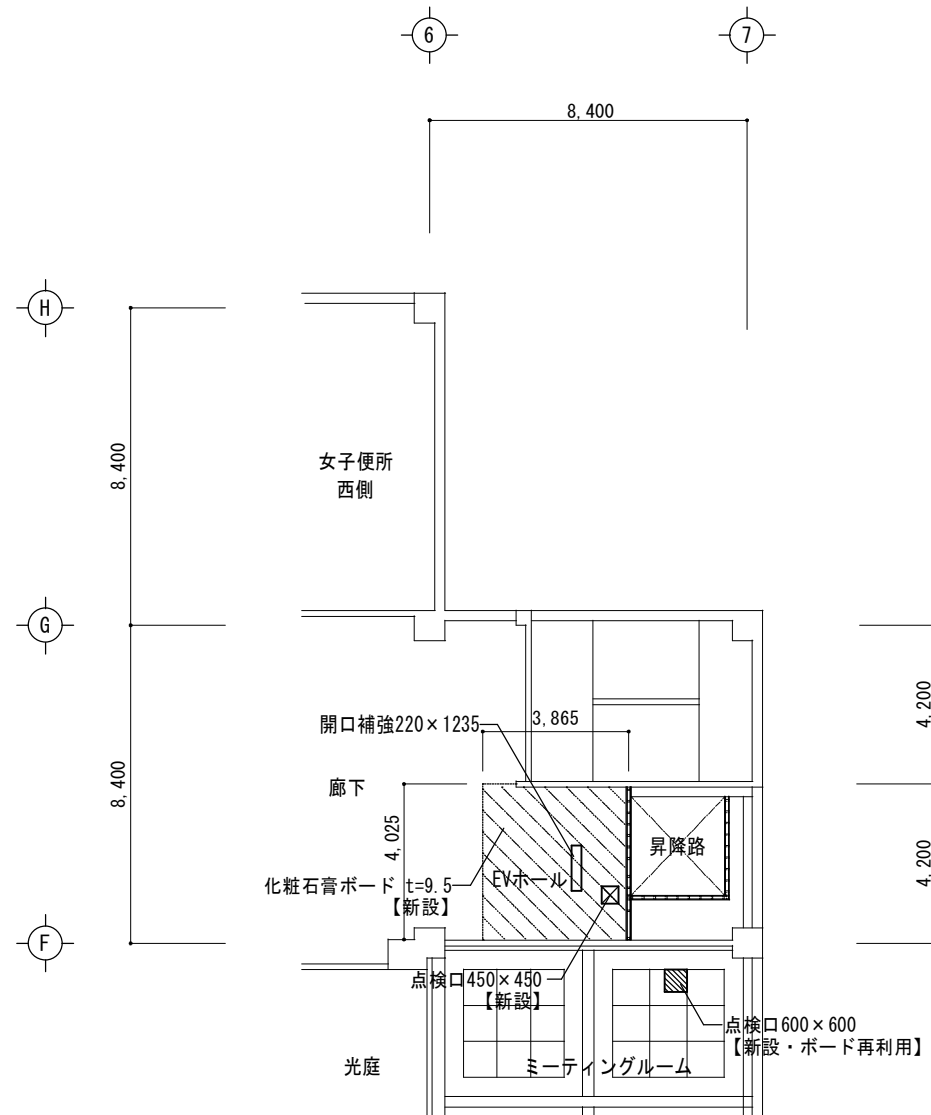
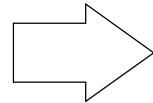


	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-20
			S = 1/200				TOTAL
	NAME	【改修前・改修後】1、2階天井伏図					

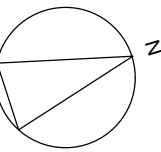


■ 改修工事部分を示す
軽鉄下地化粧石膏ボード t=9.0
【下地共撤去処分】

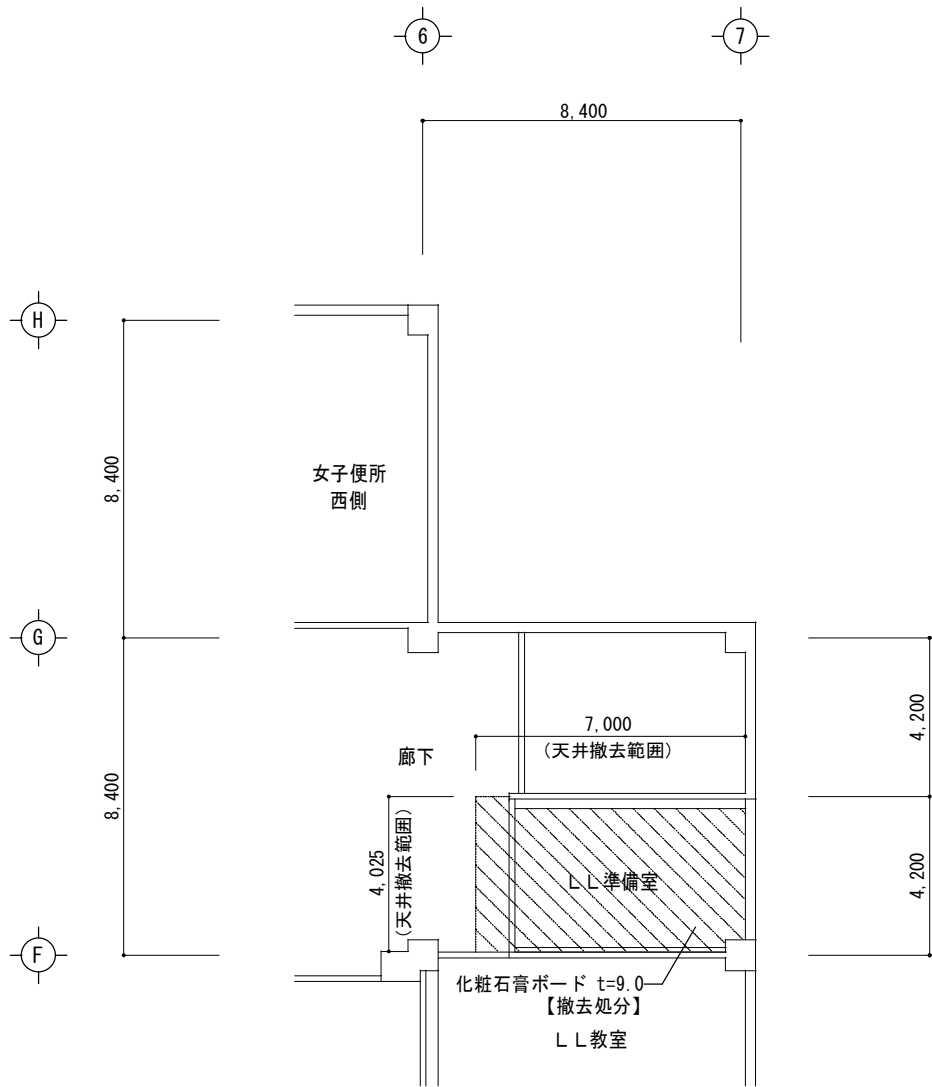
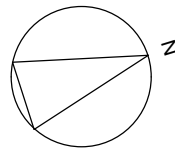
【改修前】管理教室棟 3階天井伏図 S=1/200



【改修後】管理教室棟 3階天井伏図 S=1/200

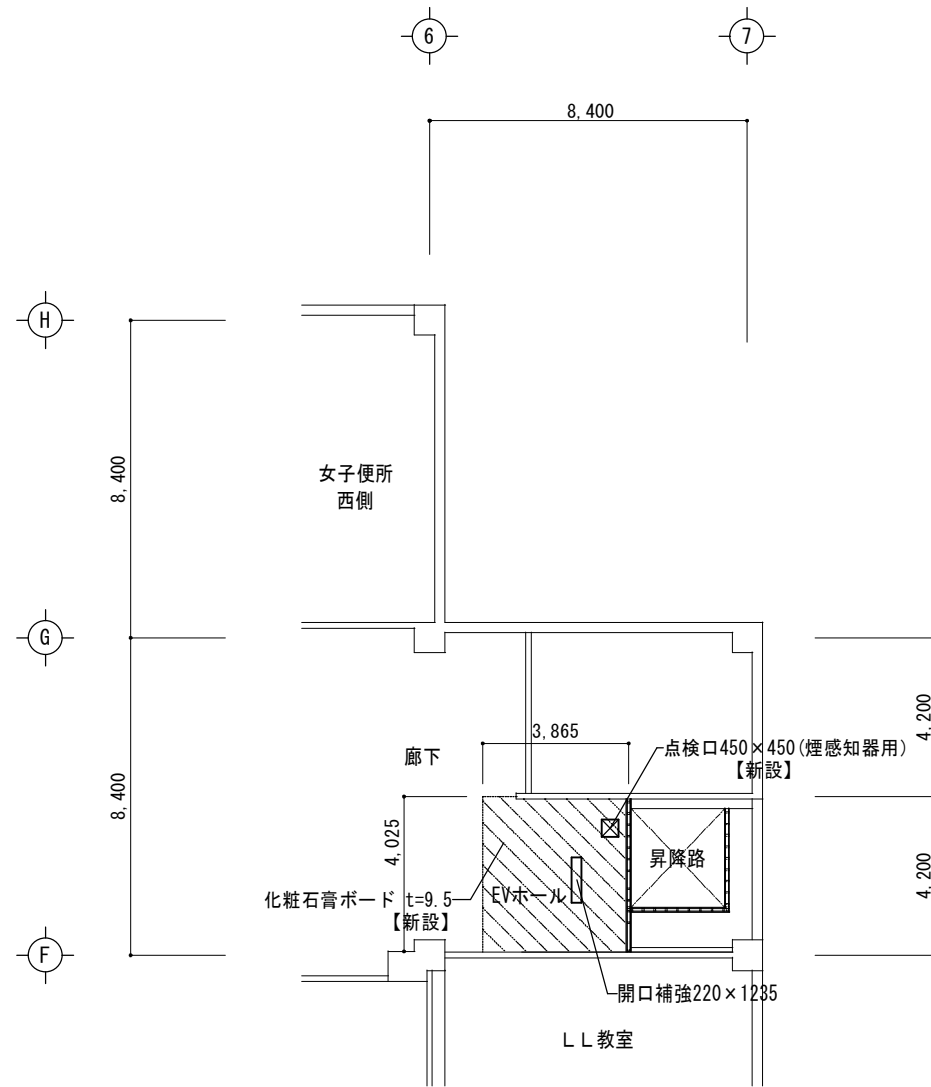
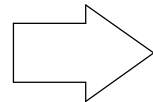


■ 改修工事部分を示す
軽鉄下地@300 吊りボルト@900【新設】
吊りボルトは既設埋込インサートに接続
化粧石膏ボードt=9.5 (910×1820)【新設】
天井点検口 (450×450)【新設】1ヶ所
天井点検口 (600×600)【新設】1ヶ所

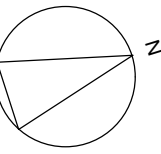


■ 改修工事部分を示す
軽鉄下地化粧石膏ボード t=9.0
【下地共撤去処分】

【改修前】管理教室棟 4階天井伏図 S=1/200



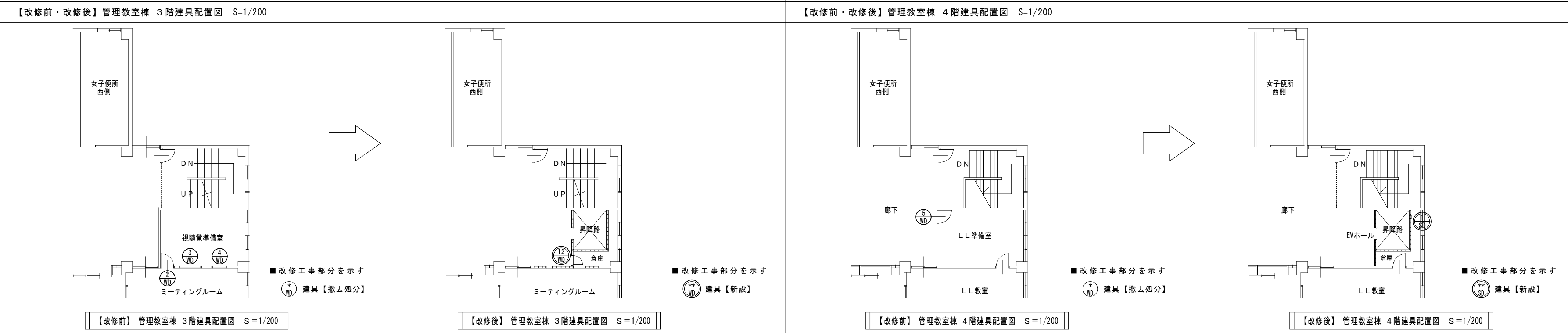
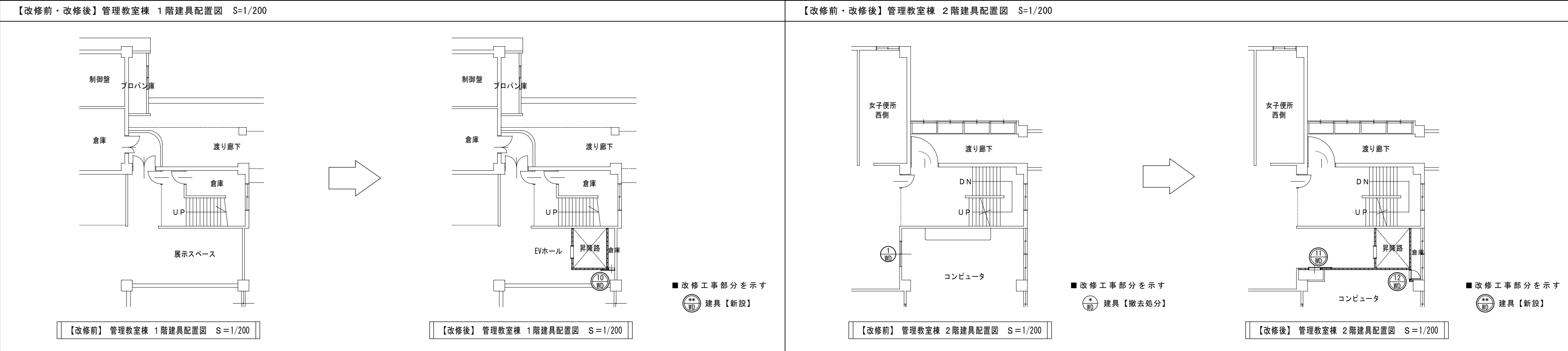
【改修後】管理教室棟 4階天井伏図 S=1/200



■ 改修工事部分を示す
軽鉄下地@300 吊りボルト@900【新設】
吊りボルトは既設埋込インサートに接続
化粧石膏ボードt=9.5 (910×1820)【新設】
天井点検口 (450×450)煙感知器用【新設】1ヶ所

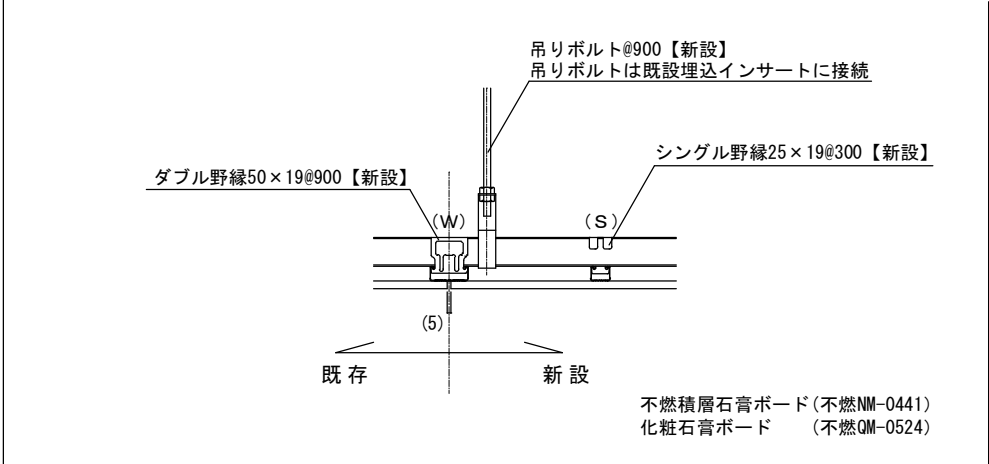
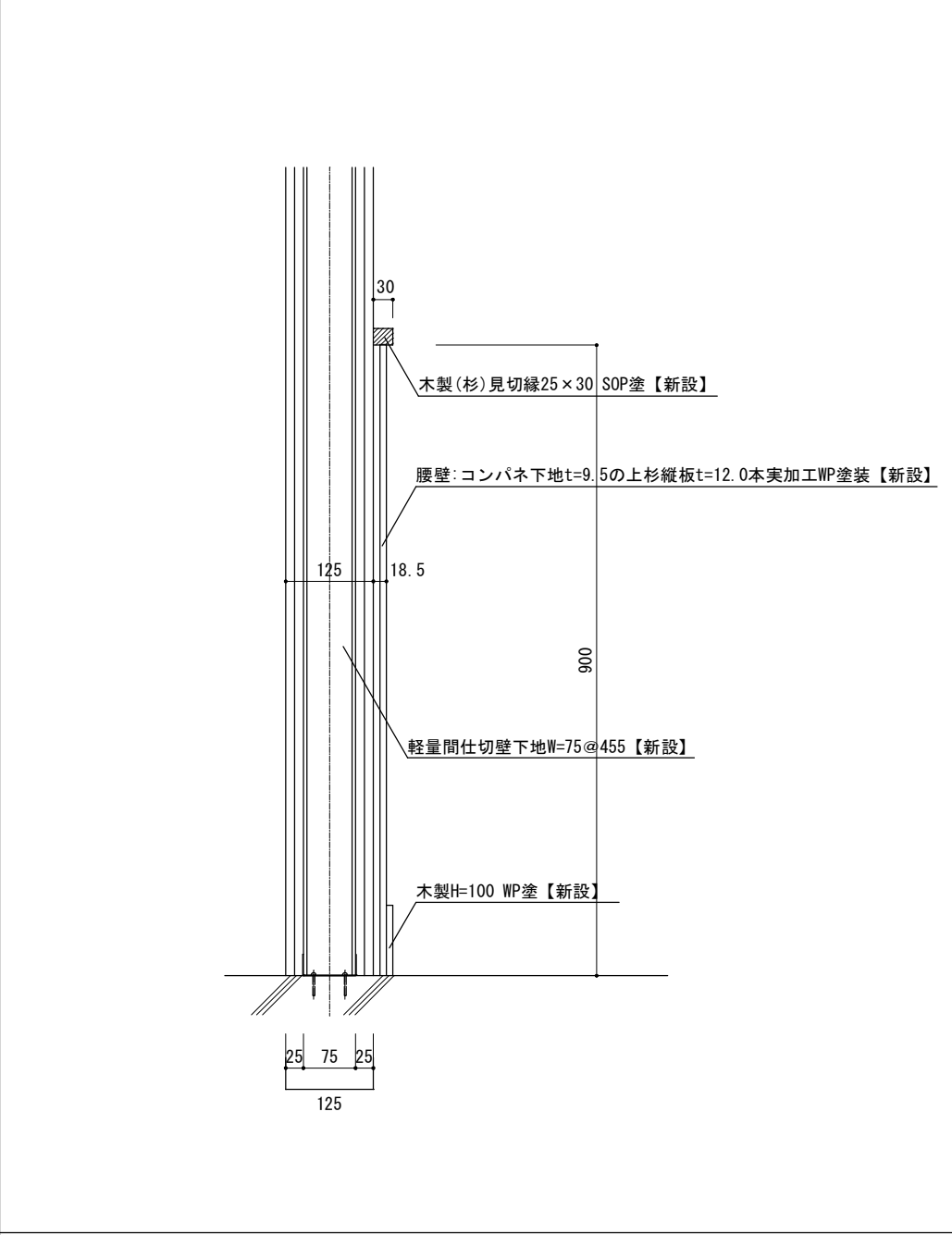
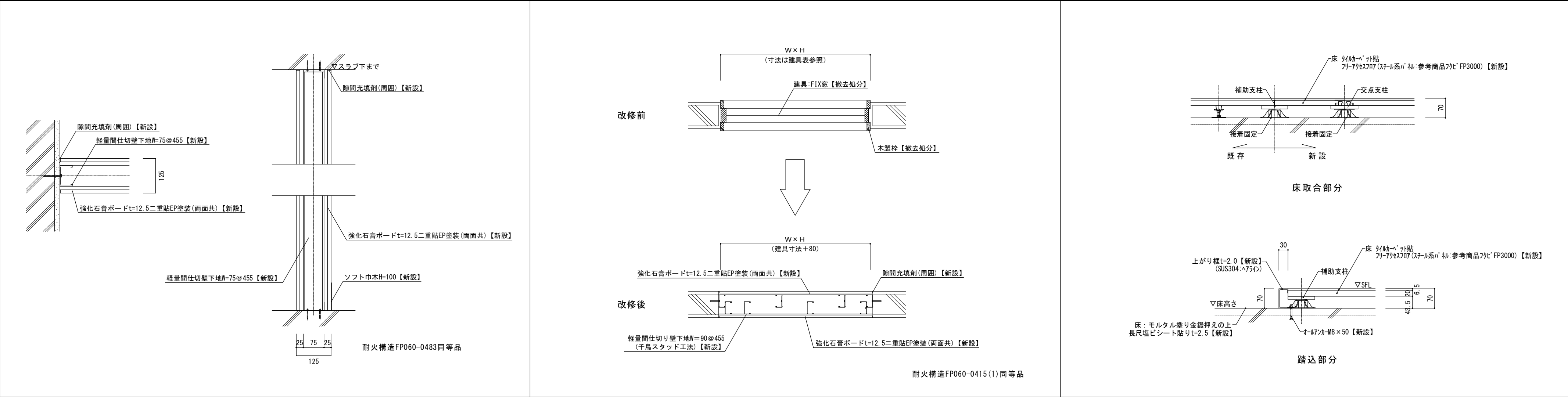


	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. A-21 TOTAL
			S=1/200				
	NAME	【改修前・改修後】3、4階天井伏図					

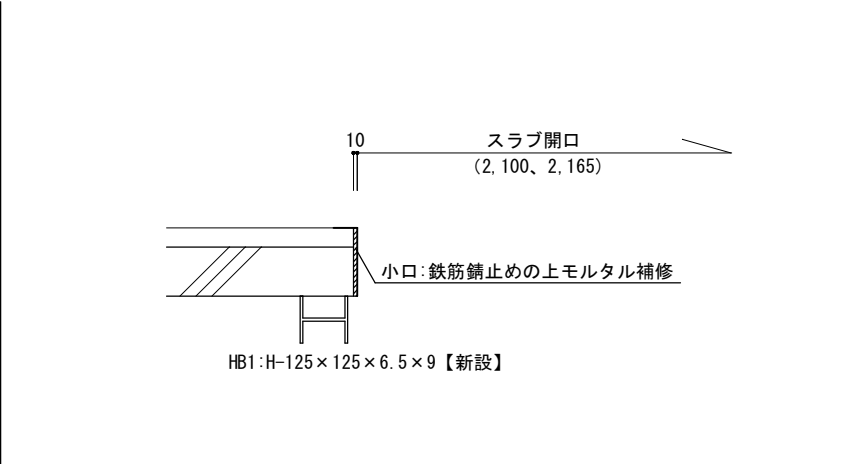


【改修前・改修後】管理教室棟 建具表 S=1/100									
記 号	①WD【撤去処分】	②WD【撤去処分】	③WD【撤去処分】	④WD【撤去処分】	⑤WD【撤去処分】	⑩WD【新設】	⑪WD【新設】	⑫WD【新設】	⑬SD【新設】
形 式	2枚引違い戸	片開き戸	F I X窓	F I X窓	片開き戸	木製フラッシュ片引戸	木製フラッシュ片引戸	片開き戸	煙感知器用点検口
姿 図 寸 法									
場 所	2階コンピューター室	3階視聴覚準備室	3階視聴覚準備室	3階視聴覚準備室	4階LL準備室	1階倉庫	2階コンピューター室	2階倉庫・3階倉庫	4階倉庫
数 量	1	1	1	1	1	1	1	2	1
仕上・材料	シナ合板 SOP塗	シナ合板 SOP塗	木製	木製	シナ合板 SOP塗	シナ合板 SOP塗	シナ合板 SOP塗	シナ合板 SOP塗	鋼板t=1.6
見 込	4 0	4 0	7 0	7 0	4 0	4 0	4 0	4 0	—
ガラス	型板硝子 t 4. 0	—	トーメイ硝子 t 3. 0	トーメイ硝子 t 3. 0	型板硝子 t 4. 0	—	型板硝子 t 4. 0	—	—
金 物	スチール枠、引手、戸車、敷居ステンレス	丁番、ドアチェック、スチール枠、下枠ステンレス シリンダー錠			丁番、ドアチェック、スチール枠、下枠ステンレス シリンダー錠	木製枠杉材、引手、戸車、敷居ステンレス シリンダー錠	木製枠杉材、引手、戸車、敷居ステンレス シリンダー錠	丁番、ドアチェック、木製枠杉材 シリンダー錠	
備 考									参考品番：パナソニック株式会社BV95381H

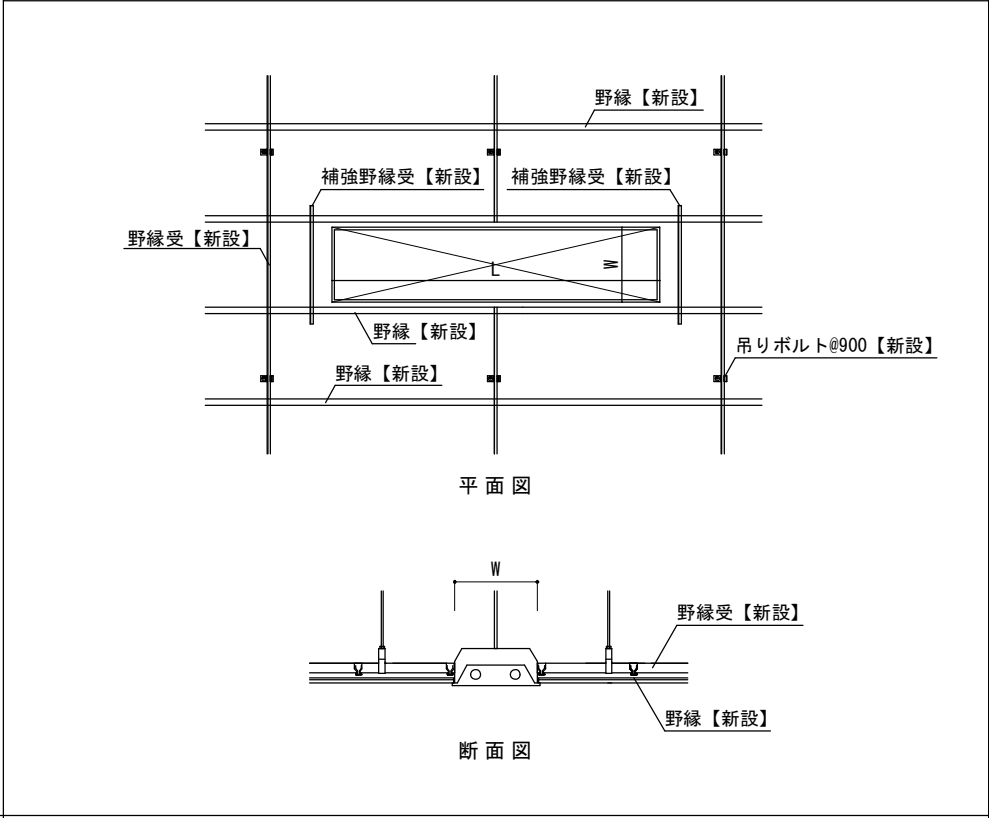
鳥取県
令和6年度
J 2 4 0 1 4 7 9
西部環境建築局



【新設】天井化粧石膏ボード 部分詳細図 S=1/10(参考)



【新設】スラブ撤去部 部分詳細図 S=1/20(参考)

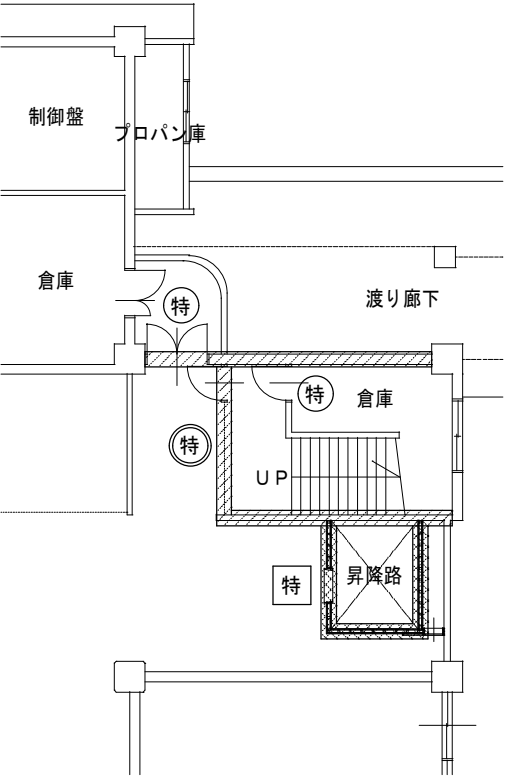










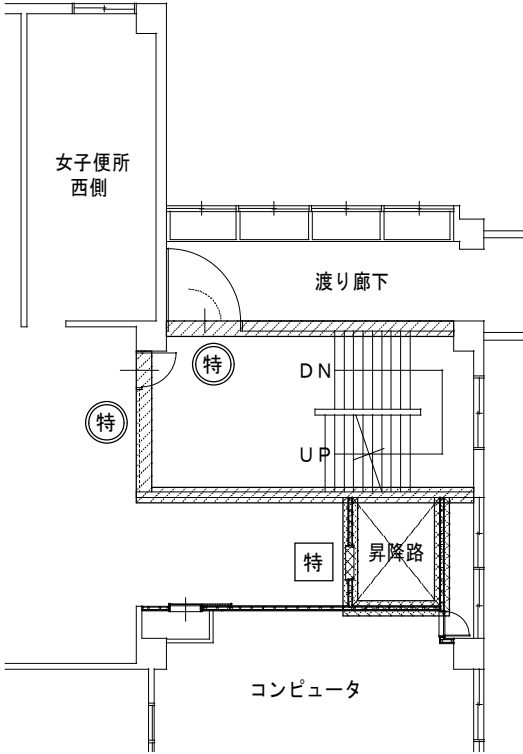

















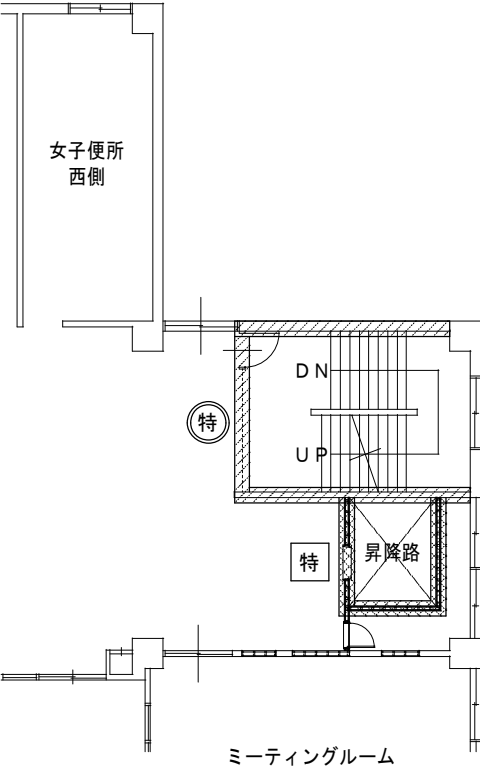








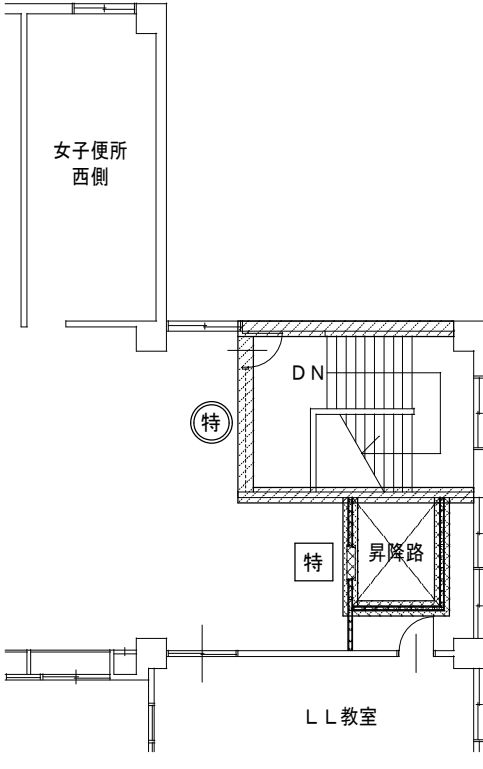


















【新設】天井照明器具開口補強 部分詳細図 S=1/30(参考)

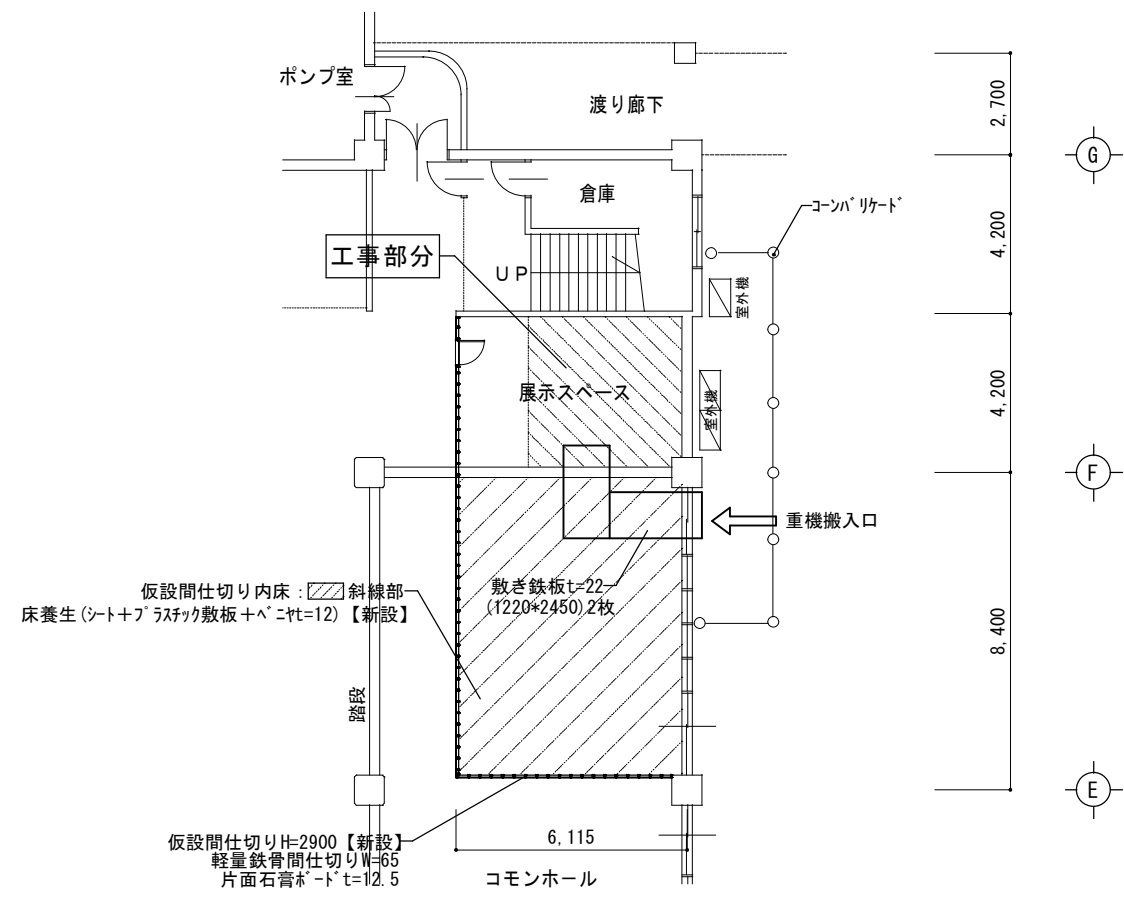
【新設】間仕切り壁 (EVホール腰壁) 部分詳細図 S=1/10(参考)

	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	N0. A-23
	NAME	部分詳細図	S=1/10 S=1/20 S=1/30			松田建築事務所 松田俊男	TOTAL
						鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	



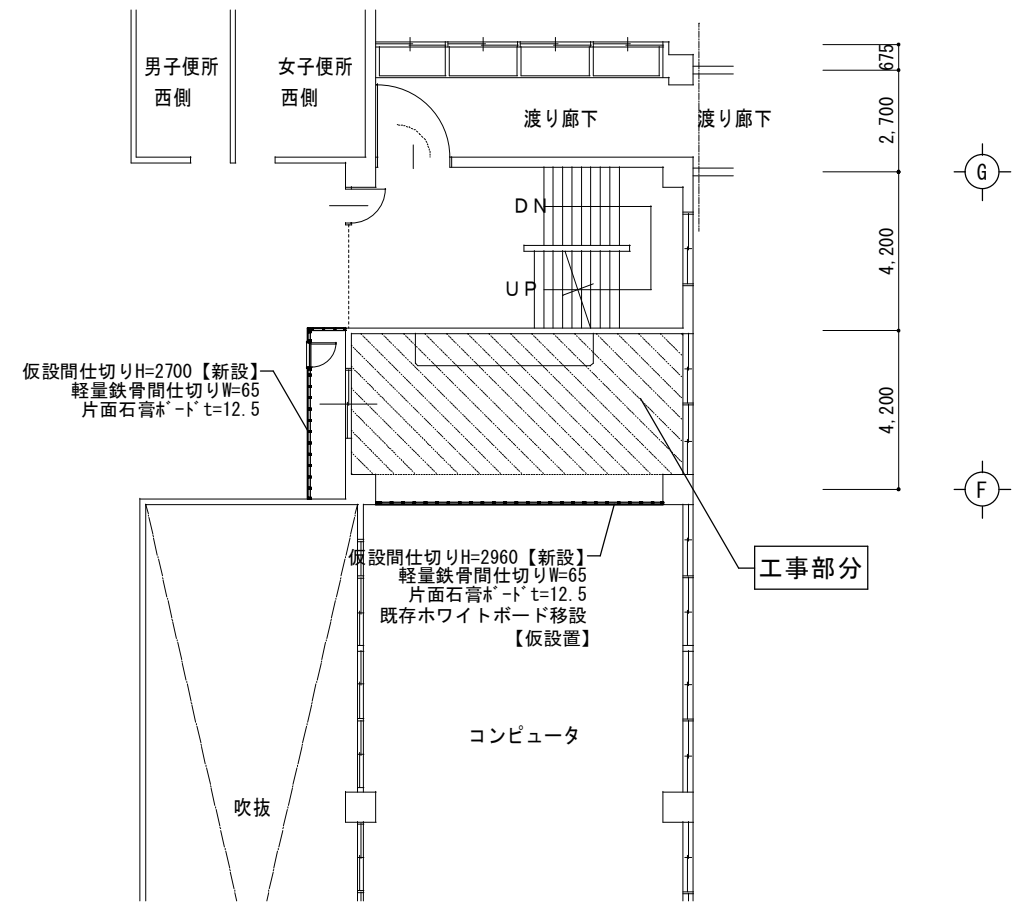
管理教室棟改修部 1階区画壁等平面図 S=1/200				管理教室棟改修部 2階区画壁等平面図 S=1/200																																															
<div><table><thead><tr><th colspan="3">耐火壁リスト</th></tr><tr><th>凡例</th><th>壁仕様</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)</td></tr><tr><td>【既存】 </td><td>鉄筋コンクリート造</td><td>1h耐火 告示第1399号第一ニイ</td></tr><tr><td>【新設】 </td><td>軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)</td><td>1h耐火 FPO60NP-0483</td></tr></tbody></table><div><table><thead><tr><th colspan="2">凡例</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>特定防火設備(常時閉鎖型)</td></tr><tr><td></td><td>特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)</td></tr><tr><td></td><td>特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品</td></tr></tbody></table></div></div> <div>管理教室棟改修部 1階区画壁等平面図 S=1/200</div>				耐火壁リスト			凡例	壁仕様	備考	面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)			【既存】 	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ	【新設】 	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 FPO60NP-0483	凡例			特定防火設備(常時閉鎖型)		特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)		特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品	<div><table><thead><tr><th colspan="3">耐火壁リスト</th></tr><tr><th>凡例</th><th>壁仕様</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)</td></tr><tr><td>【既存】 </td><td>鉄筋コンクリート造</td><td>1h耐火 告示第1399号第一ニイ</td></tr><tr><td>【新設】 </td><td>軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)</td><td>1h耐火 FPO60NP-0483</td></tr></tbody></table><div><table><thead><tr><th colspan="2">凡例</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)</td></tr><tr><td></td><td>特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品</td></tr></tbody></table></div></div> <div>管理教室棟改修部 2階区画壁等平面図 S=1/200</div>				耐火壁リスト			凡例	壁仕様	備考	面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)			【既存】 	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ	【新設】 	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 FPO60NP-0483	凡例			特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)		特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品
耐火壁リスト																																																			
凡例	壁仕様	備考																																																	
面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)																																																			
【既存】 	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ																																																	
【新設】 	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 FPO60NP-0483																																																	
凡例																																																			
	特定防火設備(常時閉鎖型)																																																		
	特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)																																																		
	特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品																																																		
耐火壁リスト																																																			
凡例	壁仕様	備考																																																	
面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)																																																			
【既存】 	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ																																																	
【新設】 	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 FPO60NP-0483																																																	
凡例																																																			
	特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)																																																		
	特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品																																																		
管理教室棟改修部 3階区画壁等平面図 S=1/200				管理教室棟改修部 4階区画壁等平面図 S=1/200																																															
<div><table><thead><tr><th colspan="3">耐火壁リスト</th></tr><tr><th>凡例</th><th>壁仕様</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)</td></tr><tr><td>【既存】 </td><td>鉄筋コンクリート造</td><td>1h耐火 告示第1399号第一ニイ</td></tr><tr><td>【新設】 </td><td>軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)</td><td>1h耐火 FPO60NP-0483</td></tr></tbody></table><div><table><thead><tr><th colspan="2">凡例</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)</td></tr><tr><td></td><td>特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品</td></tr></tbody></table></div></div> <div>管理教室棟改修部 3階区画壁等平面図 S=1/200</div>				耐火壁リスト			凡例	壁仕様	備考	面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)			【既存】 	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ	【新設】 	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 FPO60NP-0483	凡例			特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)		特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品	<div><table><thead><tr><th colspan="3">耐火壁リスト</th></tr><tr><th>凡例</th><th>壁仕様</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)</td></tr><tr><td>【既存】 </td><td>鉄筋コンクリート造</td><td>1h耐火 告示第1399号第一ニイ</td></tr><tr><td>【新設】 </td><td>軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)</td><td>1h耐火 FPO60NP-0483</td></tr></tbody></table><div><table><thead><tr><th colspan="2">凡例</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)</td></tr><tr><td></td><td>特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品</td></tr></tbody></table></div></div> <div>管理教室棟改修部 4階区画壁等平面図 S=1/200</div>				耐火壁リスト			凡例	壁仕様	備考	面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)			【既存】 	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ	【新設】 	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 FPO60NP-0483	凡例			特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)		特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品		
耐火壁リスト																																																			
凡例	壁仕様	備考																																																	
面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)																																																			
【既存】 	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ																																																	
【新設】 	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 FPO60NP-0483																																																	
凡例																																																			
	特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)																																																		
	特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品																																																		
耐火壁リスト																																																			
凡例	壁仕様	備考																																																	
面積区画・竖穴区画(建築基準法施行令112条第1項、第11項)																																																			
【既存】 	鉄筋コンクリート造	1h耐火 告示第1399号第一ニイ																																																	
【新設】 	軽量間仕切壁下地W=75 強化石膏ボードTt=12.5二重貼 (各両面貼り)	1h耐火 FPO60NP-0483																																																	
凡例																																																			
	特定防火設備(常時閉鎖型煙感連動式)																																																		
	特定防火設備(ELV1'7)遮煙性能検定合格品																																																		
	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	N0. A-24																																												
	NAME	管理教室棟改修部 区画壁等平面図	S=1/200				TOTAL																																												



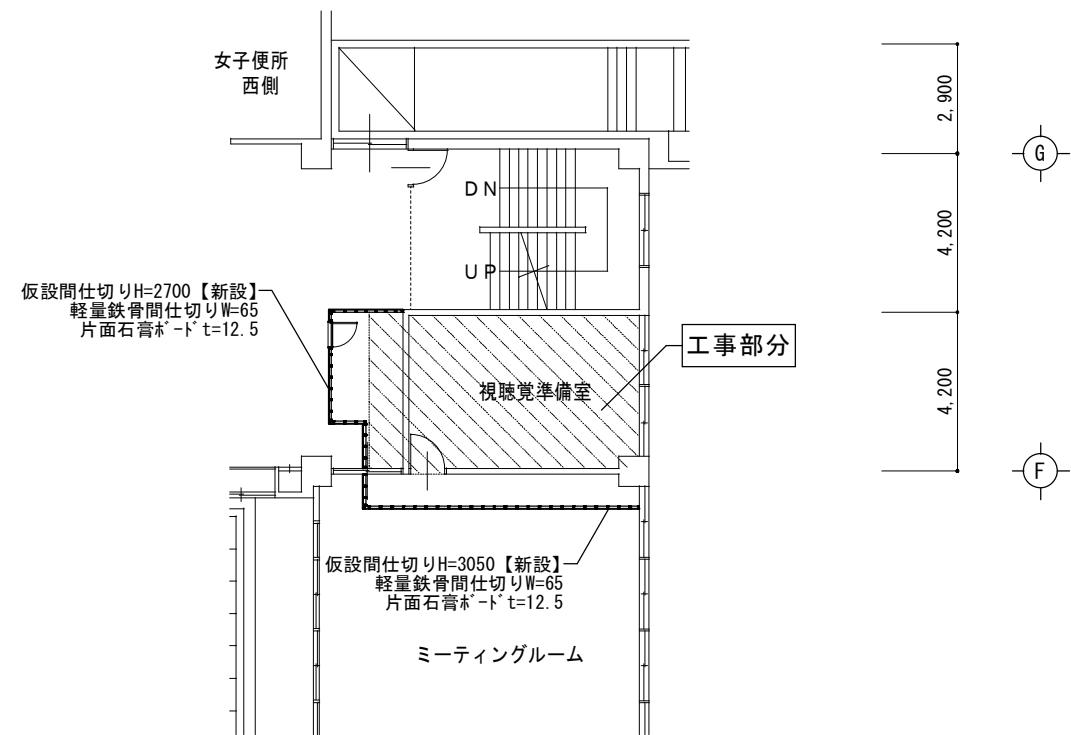


管理教室棟 1階 参考仮設計画図 S=1/200

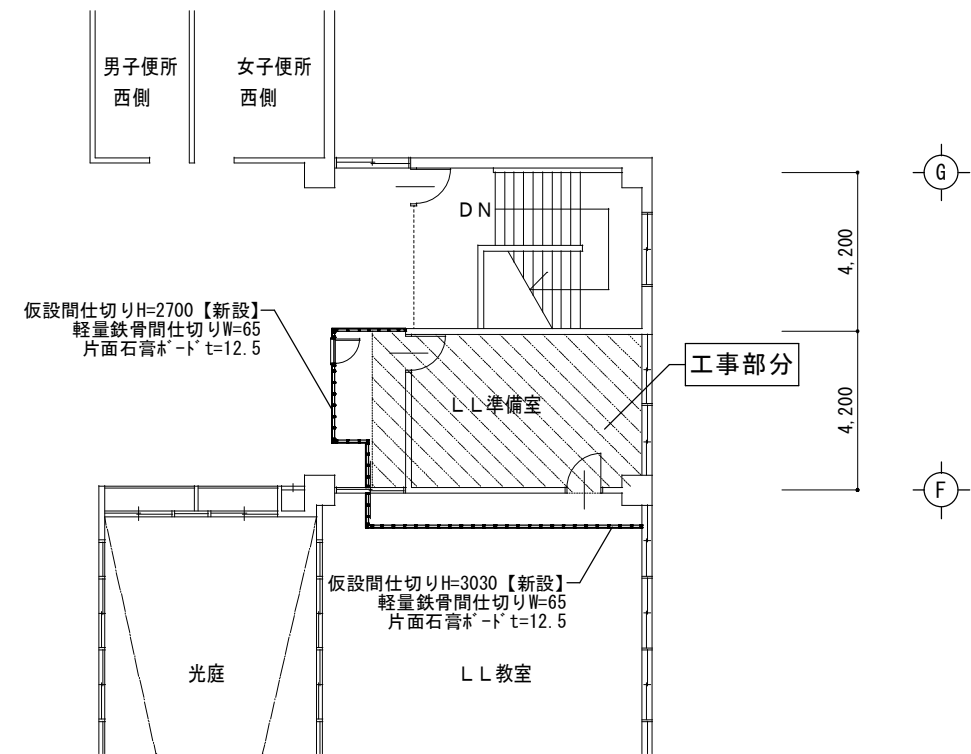
※間仕切り壁においては、周囲の居室に
粉塵が漏れないよう四周目張りすること



管理教室棟 2階 参考仮設計画図 S=1/200



管理教室棟 3階 参考仮設計画図 S=1/200



管理教室棟 4階 参考仮設計画図 S=1/200

凡 例
◀ 重機出入口の予定場所を示す。

※仮設計画においては参考図とする

鳥取県
令和6年度
J2401479
西部環境建築局

	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	N0. A-25
	NAME	参考仮設計画図	S=1/200			松田建築事務所 松田俊男	TOTAL
						鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	

構造特記仕様書

2022年度版

§1 一般事項

選択項目は◎印を適用し、⊙印が無い場合は ※ 印を適用する。
○ 印が複数有る場合は、共に適用する。

1-1 使用材料は原則としてJIS規格品、又は大臣認定品とする。

1-2 設計図書は優先順位は下記による。

1)本特記仕様書

2)設計図

3)標準図

鉄筋コンクリート構造配筋標準図・鉄骨工作標準図

鉄筋鉄骨コンクリート構造標準図・高強度せん断補強筋施工仕様書

鉄筋コンクリート壁式標準配筋図

4)仕様書（・公共建築協会・日本建築家協会）

5)日本建築学会標準仕様書，JASS5，JASS6

1-3 各工事に際して、施工計画書及び施工図を提出し、工事監理者の承諾を得る。

1-4 構造関係材料及び各種試験成績書・検査報告書を作成し提出する。
第三者機関による検査・試験費用は工事費に（*含む ・含まない）

1-5 設計図書に示されていない材料、工法等を採用する場合は文書にて工事監理者の承諾を得る。

1-6 梁貫通位置、径、及び箇所数は（*意匠図 ・構造図 *設備図）による。

1-7 その他

§2 構造計算ルート

2-1

方 向

構造計算ルート

X

Y

・ルート1

・ルート2

・ルート3

・

・ルート1

・ルート2

・ルート3

・

2-2 鉄筋の継手（定着については設計図若しくは標準図による）
構造計算ルート別による主筋又は、耐力壁の鉄筋の継手の重ね長さ
※ 建築基準法施行令第73条第2項による仕様規定
・ 日本建築学会 JASS5(2015)、鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説
・ 日本建築学会 RC規準2010
XY両方向共ルート3及び限界耐力計算の場合は、政令第73条第2項の仕様規定によらずJASS5(2018)、鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説及びRC規準2018とすることができる。

§3 仮設工事, 土工事

3-1 山留め、根切り

3-2 埋戻し土、盛土、残土処分

埋戻し土 ※ 根切り土の中の良土 ・ 搬入良土（埋戻し土は30cm毎に転圧締めを行うこと）

盛土 ※ 根切り土の中の良土 ・ 搬入良土

残土処分 ・ 場内地均し ※ 場外搬出処分（* 自由・指定場所）

§4 地業工事

4-1 基礎及びスラブ下地業（単位mm）

場 所

捨てコンクリート厚さ

A：砕石
B：割栗石

厚 さ

基 礎

独立,布

ベ タ

・ 50 ・ 60 ・ 100

◎A ・ B

・ 60 ・ 100 ・ 150

◎ 300

基礎梁

・ 50 ・ 60 ・ 100

* A ・ B

・ 60 ・ 100 ・ 150

◎ 50

土間スラブ

・ 50 ・ 60 ・ 100

* A ・ B

・ 60 ・ 100 ・ 150

◎

土間コンクリート

屋内


屋外

・ 50 ・ 60 ・ 100

* A ・ B

・ 60 ・ 100 ・ 150

◎ 120

注1). アンカーボルト支持用フレームの、あと施工アンカーを打込む部分は100以上とする。
注2). 端部aは100以上とする。


4-2 設計地耐力 長期 kN/m² 短期 kN/m² 終局 kN/m²
地耐力載荷試験 ・ 行う（ 箇所,長期設計耐力の3倍を確認する） ※ 行わない

4-3 地盤改良

無筋コンクリート地業

締め固め工法

ソイルセメント杭

セメント系固化材攪拌

圧密排水工法

[・ 載荷試験 ・ 一軸圧縮試験 ・ 行う（ 箇所） ※ 行わない

[・ 六価クロム溶出試験] ・ 行う ※ 行わない

4-4 既製コンクリート杭、鋼管杭、その他特殊杭

1)杭種

PHC杭

ST杭

SC杭

PRC杭

節杭

鋼管杭

A種

B種

C種

I 種

II 種

III 種

IV 種

・

・

・

・

・

・

2)工法

打撃工法

油圧ハンマー

ディーゼルハンマー

埋込み工法

プレボーリングセメントミルク注入工法

プレボーリング拡大根固め工法(認定工法)

杭周固定液

※ あり

なし

中掘拡大根固め工法(認定工法)

回転埋設根固め工法(認定工法)

回転杭工法

先行掘削

※ あり

なし

2)杭種

PHC杭

ST杭

SC杭

PRC杭

節杭

鋼管杭

A種

B種

C種

I 種

II 種

III 種

IV 種

・

・

・

・

・

・

2)工法

打撃工法

油圧ハンマー

ディーゼルハンマー

埋込み工法

プレボーリングセメントミルク注入工法

プレボーリング拡大根固め工法(認定工法)

杭周固定液

※ あり

なし

中掘拡大根固め工法(認定工法)

回転埋設根固め工法(認定工法)

回転杭工法

先行掘削

※ あり

なし

3)杭径,設計耐力,本数表

杭径(杭底部)mm	長期kN	短期kN	終局kN	本数	備 考
()					
()					
()					
()					

4)杭の構成は設計図による。

5)杭頭補強

かご筋

スタッド溶接

杭外周溶接

4-5 場所打鉄筋コンクリート杭,場所打鋼管コンクリート杭

1)工法

アースドリル工法

拡張アースドリル工法

リバース工法

オールケーシング工法（ ・ ベノト工法 ・ ）

BH工法

2)杭径,設計耐力,本数表(杭底部は施工径を示す)

杭径(杭底部)mm	管厚 mm	長期kN	短期kN	終局kN	本数	備 考
()						
()						
()						
()						
()						

3)杭先端深さ GL- m

4)孔壁測定（2 方向）
※ 行う（ ・ 全数 ・ % ） ・ 行わない

5)使用材料 コンクリートの仕様は設計図による。特記のない場合JASS5水中コンクリートによる。

コンクリート Fc（ ・ 普通ボルトランドセメント ・ 高炉セメント B種 ）
鉄筋 ・ D 以下 SD295 ・ D 以上 SD345
・ D 以上 SD390
鋼管(リブ付) ・ SKK400 ・ SKK490

4-6 杭打地業共通事項

1)[・ 杭長決定用先行杭 ・ 試験掘] ・ 行う（ 本 ） ・ 行わない
2)載荷試験 ・ 行う（ 箇所,長期設計耐力の3倍を確認する） ・ 行わない
3)SL塗布 ・ 行う ※ 行わない

§5 鉄筋工事

5-1 材種

種 類	径	継 手
◎SD295	D 16 以下	※ 重ね継手 ・ スパイラル ・ 工場溶接
・ SD345	D 19 以上	・ 重ね継手 ※ ガス圧接 ・ 溶接継手
・ SD390	D 以上	※ ガス圧接 ・ 溶接継手 ・ 機械継手（ 級）
・ SD490	D 以上	・ ガス圧接 ※ 溶接継手 ・ 機械継手（ 級）
・ 溶接鋼		・ 重ね継手
・ 高強度せん断補強筋	<div><div>・ 1275級</div><div>P</div><div>・ 785級</div><div>K</div><div>・ 685級</div><div>U</div></div>	・ フック加工 ・ スパイラル ・ 工場溶接

5-2 ガス圧接部の検査(第三者機関による)外観検査全数(引張り試験の場合、施工者自主検査でもよい)
・ 抜き取り検査
・ 引張り試験 (JISZ3120)
1検査ロットにつき ・ 3本 ・ 原則 柱・梁の径毎に3本
・ 超音波探傷試験 (JISZ3062) ・ 熱間押抜き試験
1検査ロットにつき ・ 30 箇所
○ 不合格となった圧接部は切り取って再圧接を行う。また残り全数に対して超音波探傷試験を行う。
1検査ロットは1組の作業班が1日に施工した圧接箇所の数量で200箇所以内

5-3 溶接、機械式継手の検査は各々の認定方法による他日本継手協会仕様書(2017年)による。

5-4 梁貫通補強
補強筋は原則として工場製品(評定品)を使用する。

5-5 その他
基礎梁、基礎小梁の継手及び定着は原則として ①一般 ②地反力を受ける ③上載荷重が大きい場合 とする。
梁の余長Lの採用 大梁・小梁 D'（梁有効筋） 端部上下筋15d 中央上下筋20d 地中梁 ・ min(D',L2) 端部上下筋15d 中央上下筋20d
鉄筋の組立は適切な位置にスパーサーを使用し、組立後は形状保持のための養生を行う。
コンクリートを2回打する部材は、初回の打設後に鉄筋の清掃を行う。
コンクリート打設前に工事監理者の検査を受け不備な箇所は修正を行う。

§6 コンクリート工事

6-1 設計基準強度 (N/mm²)

1)セメント ※ 普通ポルトランドセメントJISR5210 ・ 高炉セメントB種
・ 低熱ポルトランドセメントJISR5210 ・

2)粗骨材 ・ 砂利 ※ 砕石・高炉スラグ骨材 ・ 人工軽量骨材 ・ 再生骨材
最大径(mm) ※ 20 ・ 25 ・ 40

3)躯体(使用区分は設計図の軸組図に示す)
・ 普通コンクリート
・ Fc18 ◎Fc21 ・ Fc24 ・ Fc27 ・ Fc30 ・ Fc ・ Fc
・ 軽量コンクリート（ ・ 1種 ・ 2種 気乾単位容積質量 ※ 18.5 ・ ）
・ LFc18 ・ LFc21 ・ LFc24 ・ LFc27 ・ LFc30 ・ LFc

4)土間コンクリート ◎Fc 21（ただし柱、壁等と同時に打込む場合は躯体の強度とする）
5)捨てコンクリート ・ Fc 18
6)防水押さえコンクリート ・ Fc ・ LFc（気乾単位容積質量 ※ 18.5 ・ ）
7)かさ上げコンクリート ・ Fc ・ LFc（気乾単位容積質量 ※ 18.5 ・ ）
6-2 混和材 ※AE減水剤 ・ 高性能AE 減水剤 ・ 躯体防水材料 ・ 膨張材
注1) 混和剤は所定の品質を確保するためにプラントの特性に応じたものを使用する。

6-3

箇 所	基礎、地中梁	一 般			備 考
スランプ cm	15	18			
水セメント比 %	65				60以下
単位水量 kg/m ³	185				185以下
単位セメント量kg/m ³	270				270以上

注2). スランプは特記なき限り施工者が決めた監理者に報告する。

6-4 試験（躯体コンクリートの28日圧縮試験は公的機関において行う）
1)骨材 [・ 塩分含有量 ・ アルカリシリカ反応性] ※ 行う ・ 行わない
2)フレッシュコンクリート [・ スランプ ・ 空気量] ※ 行う ・ 行わない
3)躯体のせき板取り外し時期決定圧縮試験 ※ 行う ・ 行わない
4)コンクリートコア抜き取り圧縮試験 ・ 行う ※ 行わない
5)マスコンクリートのひび割れ照査(温度応力解析) ・ 行う ※ 行わない
6)単位水量測定 ・ 行う ・ 行わない
6-5 調査（補正値は工事費に含む）
計画供用期間の級（ ）は耐久設計基準強度Fd
◎ 短期(18) ・ 標準(24) ・ 長期(30) ・ 超長期(36)
調査管理強度 Fm=Max{Fc,Fd}+S S=3~6
材齢28日の調査強度Fは下記の両式を満足するものとする。
F≧Fm+1.73σ F≧0.85Fm+3σ
6-6 せき板及び支柱の在置期間(普通ポルトランドセメントの場合)

	基礎、梁側、柱、壁	スラブ下	梁 下
コンクリートの材齢による場合	<div><div>15℃以上</div><div>3 日</div><div>5℃以上</div><div>5 日</div><div>0℃以上</div><div>8 日</div></div>	<div><div>17 日</div><div>25 日</div><div>28 日</div></div>	<div><div>28 日</div></div>
圧縮試験による場合	5N/mm ²	注) 0.85Fcまたは12N/mm ²	注) 設計強度

注) かつ、施工中の荷重及び外力について、構造計算により安全が確認されるまで。
住宅性能表示 劣化等級 ・ 等級2 ・ 等級3
劣化等級2又は3を指定する場合は、鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)2-7かぶり厚さが変わる場合があるので注意すること。

6-8 Fc36を超える場合は高強度コンクリートとし、仕様は別記特記仕様書（JASS5等）による。

§7 鉄骨工事

7-1 材種及び使用箇所

規格名称	鋼 材 名	柱	通 し 内	大梁	アレス	小梁
一般構造用圧延鋼材	◎SS400	・				○
溶接構造用圧延鋼材	・ SM400A	・ SM490A				
	・ SN400A	・				
建築構造用圧延鋼材	・ SN400B	・ SN490B				
	・ SN400C	・ SN490C				
一般構造用角形鋼管	・ STKR400	・ STKR490				
冷間成形角形鋼管	・ BCR295	・				
	・ BCP235	・ BCP325				
熱間成形角形鋼管	・ SHC400B	・ SHC400C				
	・ SHC490B	・ SHC490C				
一般構造用炭素鋼管	・ STK400	・ STK490				
一般構造用軽量鋼管	・ SSC400	・				
建築構造用圧延棒鋼	・ SNR400					

7-2 高力ボルト

高 力 ボ ル ト の 種 類	使用 箇 所
トルシア形高力ボルト	・ S10T 全般
JIS形高力ボルト	◎F10T トルシア形が使用できない部分
溶融亜鉛メッキ高力ボルト	・ F8T 母材が亜鉛メッキされている部分
超高力ボルト	・ S14T 屋内環境

7-3 普通ボルト、アンカーボルト

1) 材質 ◎ SS400 ・ SS490（ M 以上）
◎ ABR400 ◎ ABR490 ・ ABM400 ・ ABM490(ABMはM24以上)

2) 大臣認定仕脚（メーカー仕様による） ・ 使用する ・ 使用しない

7-4 頭付きスタッド

径	長 さ(mm)	使用 箇 所
16 φ	・ 80 ・ 100 ・ 120 ・ 150 ・	
19 φ	・ 80 ・ 100 ・ 120 ・ 150 ・	
22 φ	・ 100 ・ 120 ・ 150 ・	

7-5 溶接材料

1)アーク溶接に使用する溶接棒、ワイヤ及びフラックスは母材の種類、寸法、及び溶接条件に相応したものを選定する。

2)ガスシールドアーク溶接に使用するシールドガスは溶接に相応したものとする。

7-6 スカラップ形状 ※ ノンスカラップ工法 ・ スカラップ工法

7-7 継手

	柱	梁
フランジ	・ 高力ボルト ・ 現場溶接	◎ 高力ボルト ・ 現場溶接
ウェブ	・ 高力ボルト ・ 現場溶接	◎ 高力ボルト ・ 現場溶接

7-8 溶接手法及び管理

1) 使用する溶接ワイヤー、入熱量及びバス間温度等の仕様については鉄建協又は全構協の仕様で、専任の溶接施工管理技術者により管理を行うこと。

2) 完全溶け込み溶接はAW検定の有資格者が行うとする指定を ※ 行う ・ 行わない

3) 本工事で代替タブを使用する場合は、代替タブ溶接技能者技量検定付加試験 ※ 行う ・ 行わない
但し、代替タブのAW検定有資格者は技量検定付加試験を免除する。

7-9 デッキプレート（単位 mm）

1) 床用 高さ ・ 板厚 ・

2) 合成スラブ用 高さ ・ 板厚 ・

3) 型枠用 高さ ・ 板厚 ・ 形版 タイプ

4) 防錆処理 ・ プライマー ・ 亜鉛メッキ ・ Z12 ・ Z27

7-10 塗装(工場塗 * 2回 ・ 1回、現場タッチアップ程度とする)

1) 素地調整 ・ クレン ・ プラスト

2) 下塗り用塗料

適用	塗 料	種 別	標準膜厚
屋外 室内			
* *	鉛、クロムフリー錆び止め	JISK5674	※ 1種 ※ 2種 30 μm
	水系さび止めペイント	JASS18 M-111	30 μm
・	変性エポキシ樹脂プライマー	JASS18 M-109	・ 1種 ・ 2種 40 μm
・	有機ジシリッチプライマー	JISK5552	・ 2種 15 μm
	構造物用さび止めペイント	JISK5551	A種 30 μm

3) 溶融亜鉛メッキ ・ 行う ・ 行わない

4) 常温亜鉛メッキ ・ 行う ・ 行わない

7-11 溶接部の検査(受入検査) ※ 行う ・ 行わない

1)受入検査を行う第三者検査機関は、建築主、設計者、工事監理者又は工事施工者(元請)との直接契約による。

2)第三者検査機関は(社)日本溶接協会によるCIV検査事業者認定種別における超音波探傷検査部門の認定を取得した事業者とし、当該工事の鉄骨製作工場の社内検査を行っていない事業者とする。

3)受入検査は目視による外観検査と超音波探傷検査とし、社内検査完了後に行う。

4)外観検査の合否判定は国土交通省告示1464号による。ただし告示に定めのないものは日本建築学会「JASS6 鉄骨工事 2018 付則6. 鉄骨精度検査基準」の限界許容差による。

5)超音波探傷検査は日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準・同解説」2008により、合否判定は7.2.1疲労を考慮しない溶接部のうち、引張応力が作用する溶接部の項を適用する。

6)溶接箇所数の数え方は「JASS6 鉄骨工事 2018」表10.1溶接箇所数の数え方による。

7)受入検査の抜き取り方法及び抜き取り率は以下による。
a)工場溶接の場合
i. 検査ロットは各箇、各工区毎に溶接箇所300箇所以内で構成する。
ii. 抜き取り数は各ロット毎に30箇所をランダムにサンプリングする。
iii. 大きさ30箇のサンプル中の不適合個数が1個以下のときはロットを合格とし、4個以上のときはロットを不合格とする。ただし、サンプル中の不適合数が1個を超え4個未満のときは、同じロットからさらに30箇のサンプルを抜き検査する。総計60箇のサンプルについての不適合個数の合計が4個以下のときはロットを合格とし、5個以上のときはロットを不合格とする。
b)現場溶接の場合
i. 全数検査とする。

8)検査により不合格と判定された溶接部はすべて補修を行い、再検査して合格とならねばならない。

9)ずれ・食い違いの補修方法は、独立行政法人 建築研究所監修「突き合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」等を参考にする。

7-12 鉄骨製作工場

国土交通省大臣認定(グレード)					
S	H	M	R	J	

§8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板・PCa板工事

8-1 コンクリートブロック

1)種類 ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種

2)厚さ mm ・ 100 ・ 120 ・ 150 ・ 190

8-2 ALC パネル

1)使用箇所 ・ 床 ・ 屋根 ・ 外壁 ・ 内壁

2)厚さ mm ・ 75 (80) ・ 100 ・ 120 (125) ・ 150 ・ 175

3)外壁取り付け構法

方 向	構 法	使用 箇 所	備 考
縦	・ ロッキング構法		
横	・ アンカー構法		

8-3 押出成形セメント板
外壁取付構法及び厚さmm

方 向	構 法	使用 箇 所	備 考
縦	・ ロッキング構法		
横	・ スライド構法		

8-4 PCa板

1)床及び屋根

・ 床 ・ 屋根

・ PCa板単独 厚さ mm ・

・ 合成板

PCa板厚さ mm	現場打厚さ mm	合計厚さ mm	備 考

2)外壁 厚さ mm ・

鳥取県

令和6年度

J2401479

西部環境建築局

TITLE 県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)

SCALE

CHECK

DRAW

一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号
松田建築事務所 松田俊男
鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

NO. S-1

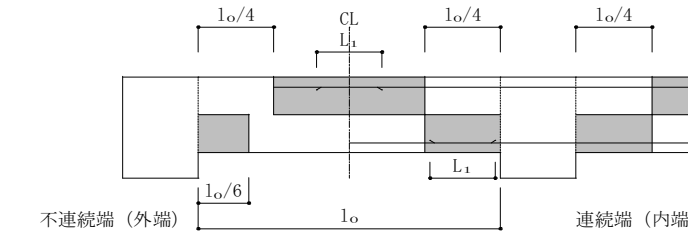
TOTAL

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)

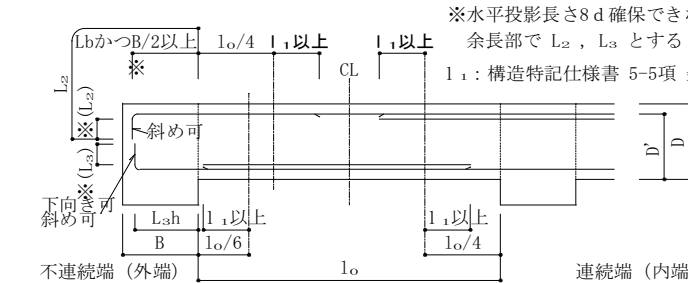
4-4
補助筋



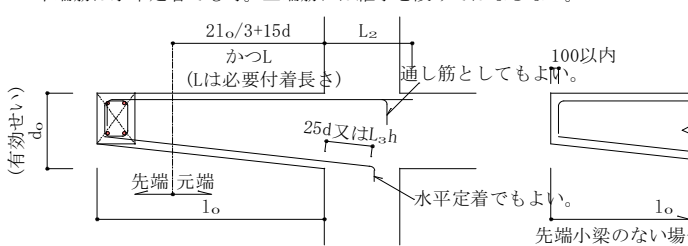
4-5
小梁及び片持梁



○印内に継手中心部を設けること。ただし溶接継手の場合は梁面より500以上離すこと。

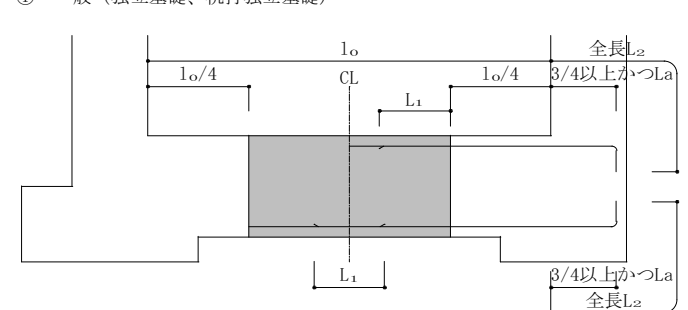


○下端筋は水平定着でも可。上端筋には継手を設けてはならない。

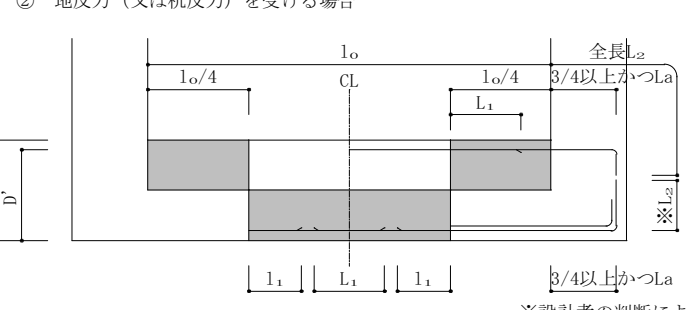


※地反力を受ける梁は構造特記仕様書 5-5 項および設計図に示す。余長は l_1 ($l_1 \geq \min(D', L_o)$) とする。余長 l_1 は構造計算によって確認すれば、それによってもよい。

① 一般 (独立基礎、杭打独立基礎)



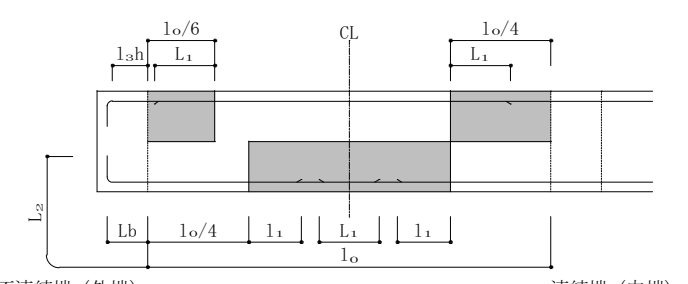
② 地反力 (又は抗反力) を受ける場合



③ 上載荷重が大きい場合は②の主筋継手位置を上下逆にする。

① 地反力を受けない場合は (4-5) による。

② 地反力を受ける場合

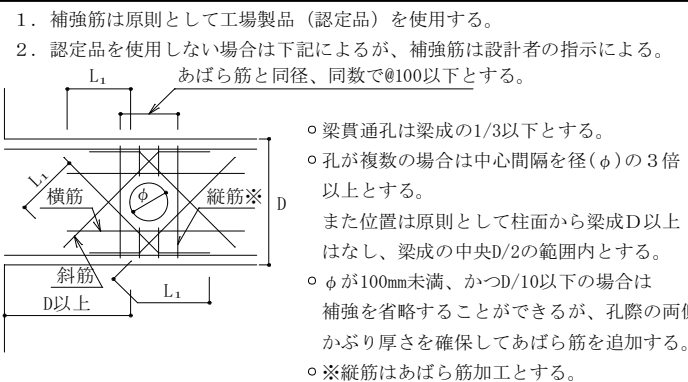


不連続端 (外端) 連続端 (内端)

○印内に継手中心部を設けることを原則とする。ただし溶接継手の場合は柱面 (基礎小梁の場合は梁面) より500以上はなすこと。 l_b とれない場合 4-5 a 定着によつてよい。

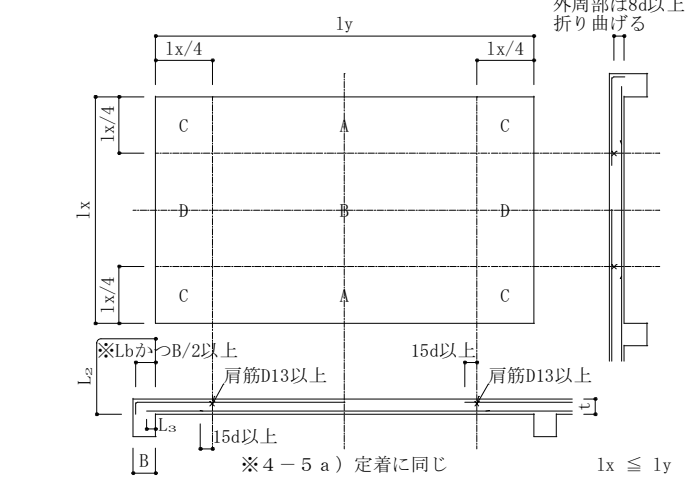
b) 基礎小梁の継手及び定着

4-7
梁の貫通補強

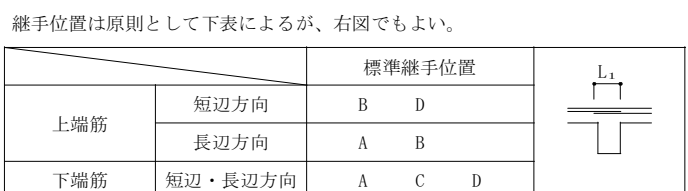


§ 5 スラブ

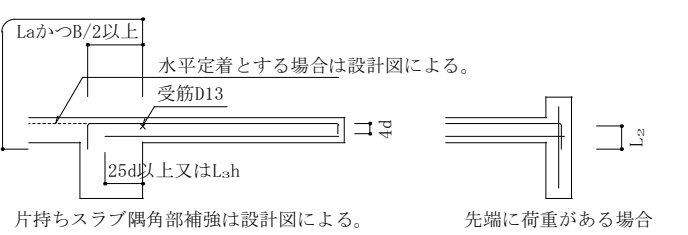
5-1
鉄筋の折り曲げ及び定着



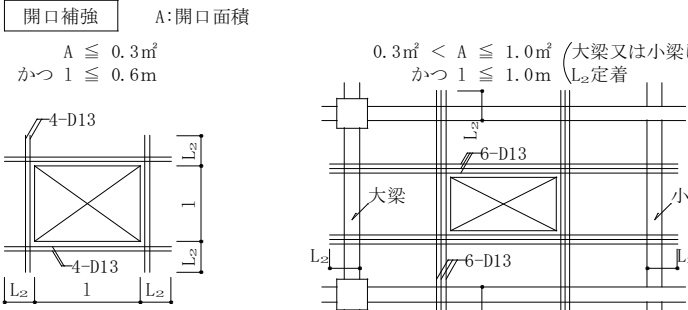
5-2
継手



5-3
片持ちスラブ

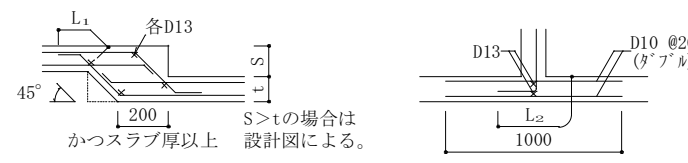


5-4
補強筋



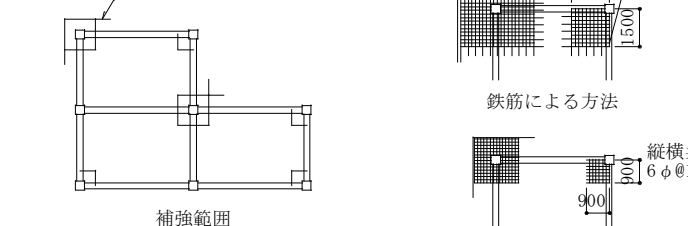
注) スラブ筋を切断しない場合は補強を要しない。

RC壁・CB壁が床に乗る場合



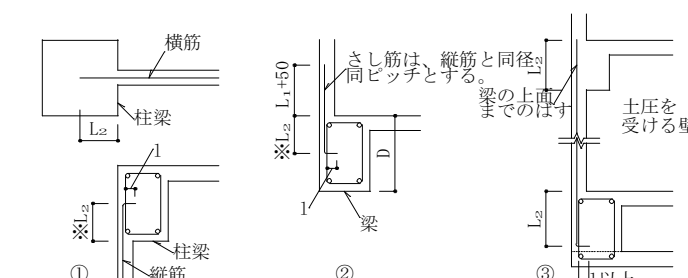
セッパックを含む屋根屋上スラブ隅角補強

スラブ筋と同径で1/2ピッチ以下 (≒④100) 程度となる様に上端に補強筋をいれる

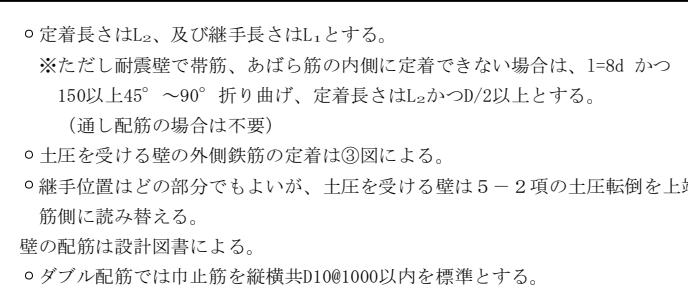


§ 6 壁

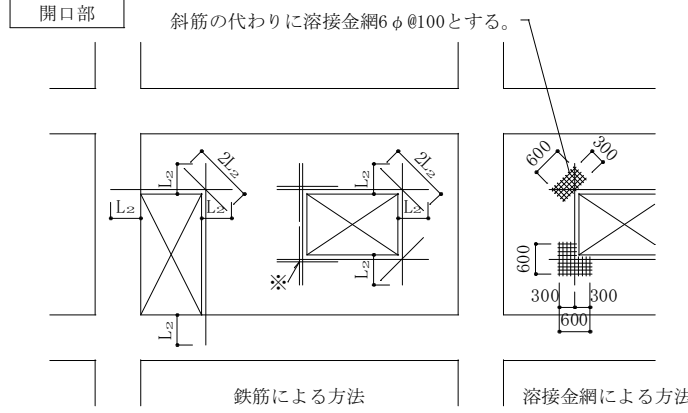
6-1
定着及び継手



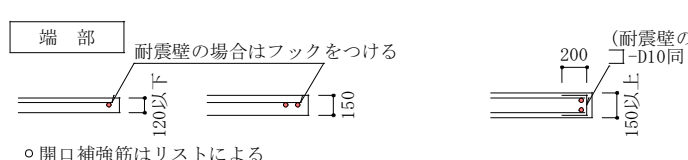
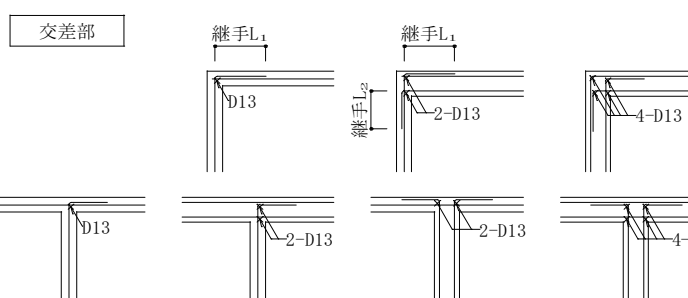
6-2
壁配筋



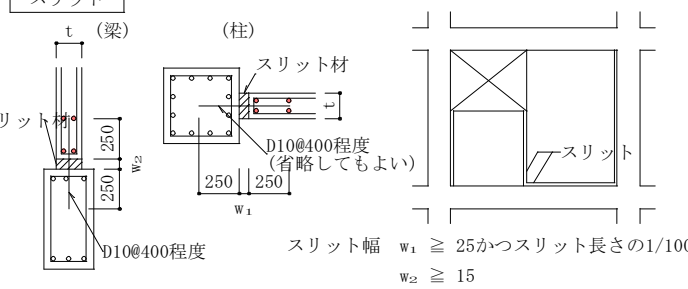
6-3
補強筋



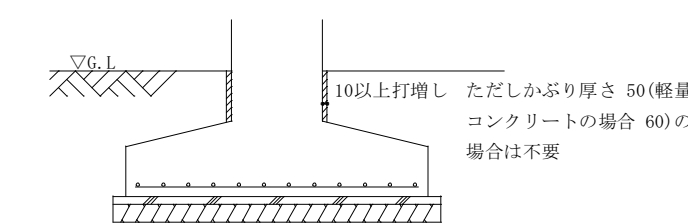
○※斜筋を縦・横補強筋でおきかえる場合は設計者の指示による。○斜筋は内側に配置する。壁筋を切断しない場合は補強を要しない。



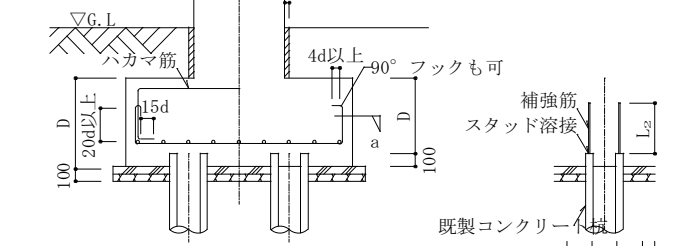
○開口補強筋はリストによる



7-1
独立基礎



7-2
杭基礎

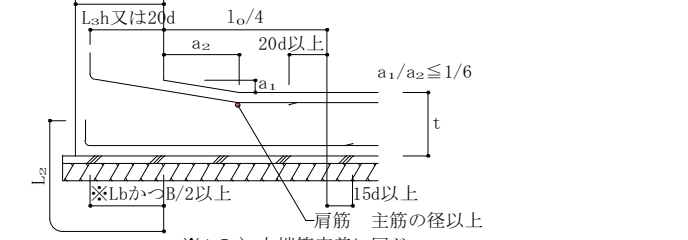


○1本杭で偏心していない場合は、上立り筋不要

○杭頭補強筋は設計図による。

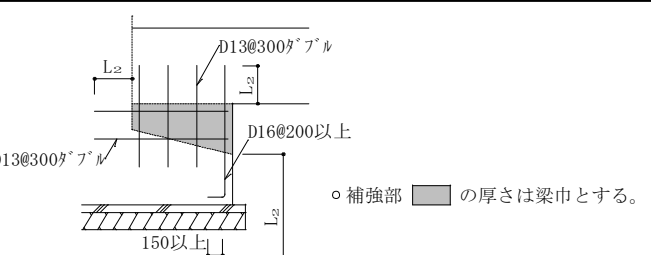
○杭頭を切断した場合の補強は、設計図による。

継手位置は5-2項の上端筋、下端筋を逆に読み替える。

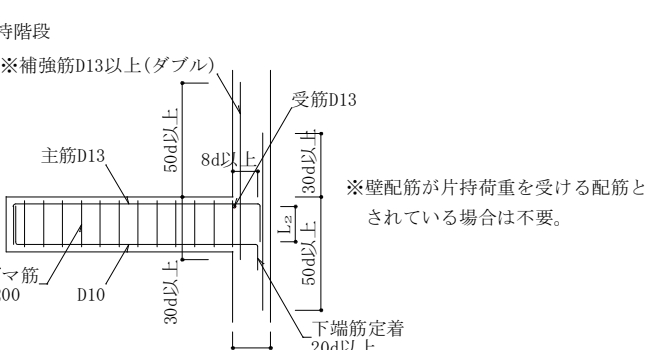


7-3
べた基礎継手及び定着

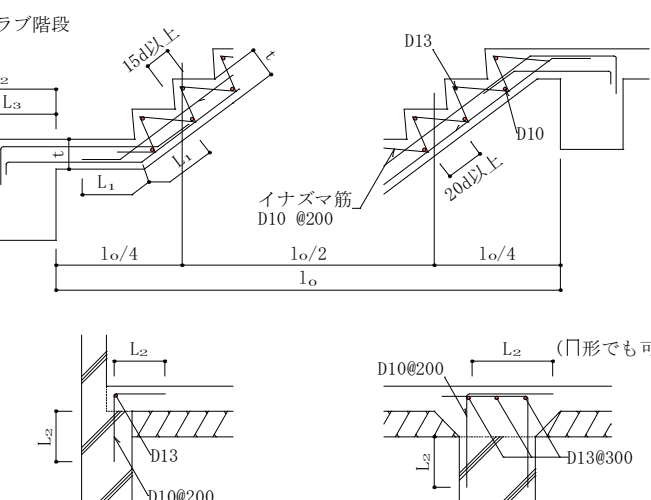
7-4
基礎と基礎梁



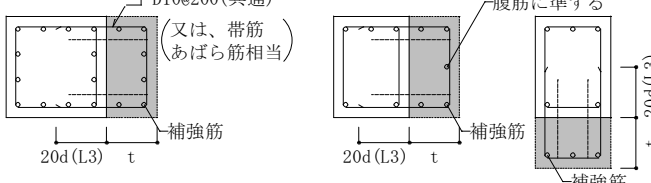
8-1
階



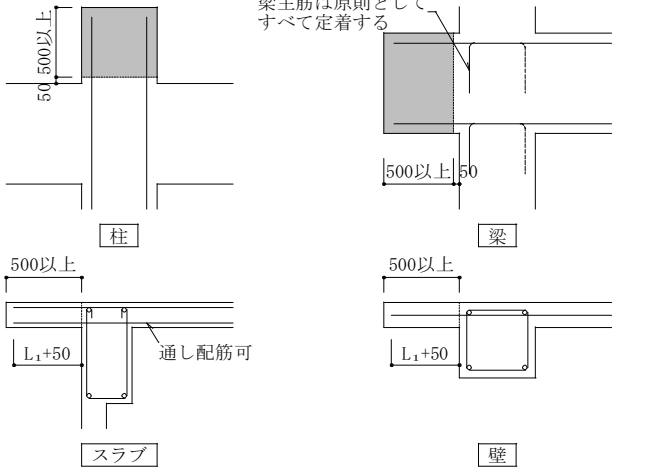
8-2
土間コンクリート



8-3
打増し補強



8-4
増築予定



○印内は、はつり部分を示す。○増築時の継手は、原則として柱・梁の主筋は溶接継手する。(増築側の鉄筋は水平定着でもよい。)

鉄骨工作標準図(1)

§ 1 一般事項

- 1) 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
- 2) 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。また本標準図に明記なき場合は、構造特記仕様書1-2-4, 5に指定した共通仕様書および標準仕様書による。
- 3) 制作精度等に関しては、J A S S 6の付則6「鉄骨精度検査基準」による。
- 4) 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

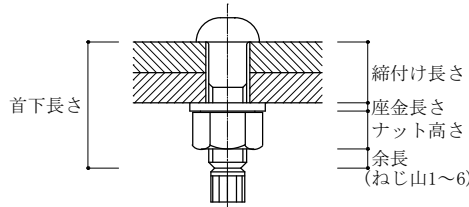
§ 2 共通事項

- A B アンカーボルト
- B Ⅱ ベースプレート
- D F Ⅱ ダイアフラム
- F Ⅱ フランジプレート
- H T B 高力ボルト
- S Ⅱ スプラインプレート
- W Ⅱ ウェブプレート
- B H 組立てH形鋼
- C H Ⅱ チェッカープレート
- F B フラットバー
- G Ⅱ ガセットプレート
- R Ⅱ リブプレート
- T B ターンバックル
- W Ⅰ-Ⅱ 溶接記号(§ 4参照)

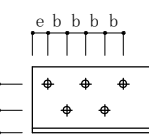
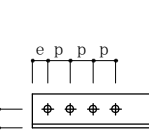
§ 3 ボルト接合

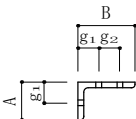
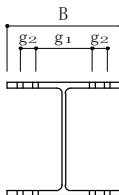

ボルトの長さ

ボルトの呼び径	締付け長さに加える長さ	
F 8 T, F 10 T	S 10 T	
M 1 6	3 0	2 5
M 2 0	3 5	3 0
M 2 2	4 0	3 5
M 2 4	4 5	4 0



1. 特記以外はすべてS 1 0 T (トルシヤ形高力ボルト・上図) 又はF 1 0 Tとする。
2. 本締めに使用するボルトと、仮締めボルトの兼用はしてはならない。
3. ボルトの接合面の処理は、締付け摩擦面を平グラインダー掛け等を行い、黒皮を除去して一様に赤さを自然発生させる。ただし、ショットブラスト等を行った場合はこの限りでない。締付けは1次締付け後、マーキングを入れてから本締めをする。
4. 亜鉛メッキボルトの場合は、すべてF 8 Tとする。



												
A or B	B	g ₁	g ₂	最大軸径	B	g ₁	g ₂	最大軸径	B	g ₁	g ₂	最大軸径
**50	30		16	**100	60			16	**50	30		16
60	35		16	125	75			16	65	35		20
65	35		20	150	90			22	70	40		20
70	40		20	175	105			22	75	40		22
75	40		22	200	120			24	80	45		22
80	45		22	250	150			24	90	50		24
90	50		24	*300	150	40		24	100	55		24
100	55		24	350	140	70		24				
125	50	35	24	400	140	90		24				
130	50	40	24									
150	55	55	24									
175	60	70	24									
200	60	90	24									

*B=300は千鳥打ちとする。

**印の欄の g 及び最大軸径の値は強度上支障がないとき
最小縁端距離の規定にかかわらず用いることができる。

4-1
隅肉溶接

4-2
完全溶込み溶接
(突合せ溶接)

4-3
部分溶込み溶接

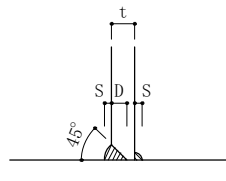
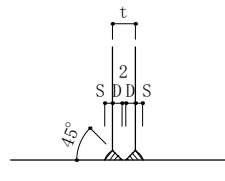
§ 4 溶接接合

t ≤ 16								16 < t ≤ 40							
記号 W ₁								記号 W ₁							
脚長(S) 0 ≤ ΔS ≤ 0.5S かつ ΔS ≤ 5 ΔS = S' - S S = 設計サイズ S' = 実測サイズ 余盛 0 ≤ Δa ≤ 0.4S かつ Δa ≤ 4															
t	6以下	9	12	14	16			19	22	25	28	32	36	40	
s	t	7	9	10	12			11	13	15	17	19	21	24	

- 断続隅肉溶接の長さL
- 1) 板厚の異なる場合 (通しダイアフラムは除く)
- 2) エンドタブ
- 3) 開先加工 (下図は参考とする。)
- 4) 開先形状

- 5) スクラップ工法
- 6) ノンスクラップ工法
- 7) 機械加工+ガス切りタイプ

記 号	形 状	適用板厚	寸 法	
			アーク手溶接	ガスシールドアーク溶接・セルフシールドアーク溶接
W ₂ MC-BL-1B GC-BL-1B		6~	G 9	7
			R 2	2
			α 1	35°
			G	7
			R	2
W ₃ MC-BL-2 GC-BL-2		6~	G 0	0
			R 2	2
			α 1	45°
			G	7
			R	2
W ₄ MC-BK-2 GC-BK-2		16~	G 0	0
			d ₁	2/3(T-R)
			R 2	2
			d ₂	1/3(T-R)
			α 1	45°
W ₅ MC-B1-1B GC-B1-1B		3~6	G T	T

片面溶接 W_6										両面溶接 W_7									
$12 \leq t \leq 40$										$16 \leq t \leq 40$									
																			
t	12	16	19	22	25	28	32	36	40	$D=(t-2)/2$									
D	10	11	12	13	13	14	15	15	16										
$t/4 \leq S \leq 10$																			

4-4
フ レ ア 溶 接

4-5
そ の 他

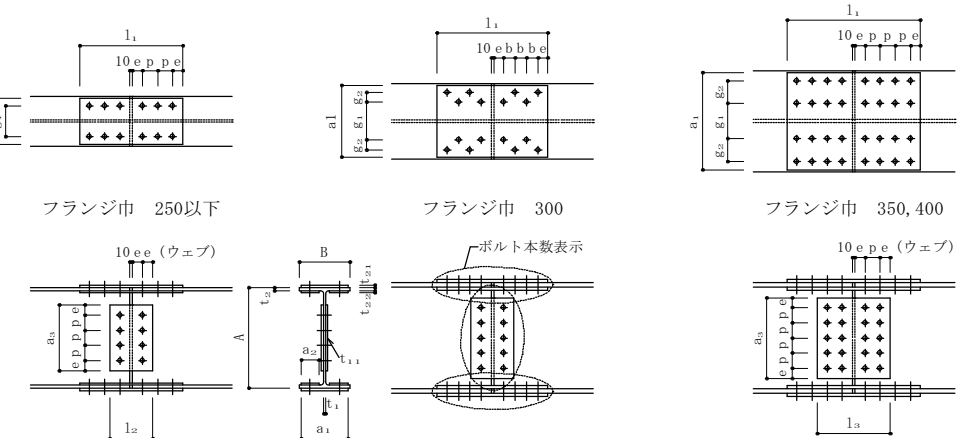
5-1
継 手 リ ス ト

5-2
小 梁 仕 口
ピン接合
Aタイプ

剛接合
Bタイプ

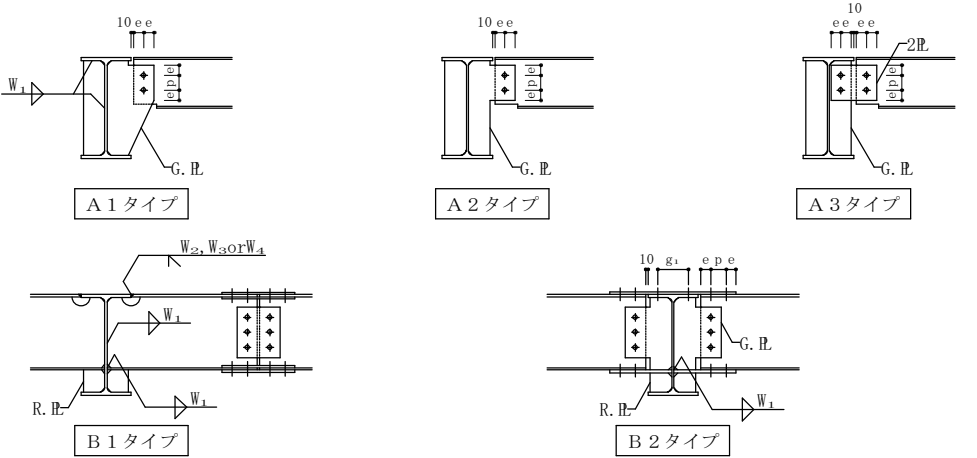
丸鋼等溶接 W ₈				軽量形鋼等溶接 W ₉			

§ 5 継 手



材 種	主 材	高力ボルト径	フランジ		ウェブ	
			外側添板 2Ⅱ-	内側添板 4Ⅱ-	添 板 2Ⅱ-	ピン チ
	H-A×B×T ₁ ×t ₂ BH-A×B×T ₁ ×t ₂		t ₂₁ ×a ₁ ×l ₁	t ₂₂ ×a ₂ ×l ₁	t ₁₁ ×a ₃ ×l ₂	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	
	H- X X X		X X	X X	X X	

1. フランジⅡ面もしくはウェブⅡ面で、段差1mmを超える場合は、フィラーⅡを入れて調整すること。
2. a₃は原則として梁成の2/3以上確保すること。



1. G, Ⅱ, R, Ⅱは材種、版厚とも小梁のW, Ⅱと同等以上とする。
2. 継手プレート及び高力ボルトはリストによる。

鉄骨工作標準図(2)

§ 6 柱梁接合部及び継手

6-1
勾配屋根

6-2
梁 通 し

6-3
仕口と継手

梁現場継手位置
2,400以下を原則とする
10
W₁, W₂, W₃のFW₄
W₁
W₂
W₃
W₄
梁FB
補強プレート
30以上
板曲げ加工半径rは
フランジ板厚の10倍以上とする
30以上
継手リストによる
直交梁
通しダイアフラム
梁FB
cTF
cFB
150以上が
望ましい
通しダイアフラム cTF

Technical drawings of a gas valve assembly, showing various views and dimensions:

- Top View (Left):** Shows the valve body with a gas inlet (G) and a gas outlet (G). The valve is mounted on a base. Dimensions include R (radius), $R-b$, $R-c$, and $R-d$. The text "継手リストによる" (by joint list) and "H T B 継手 注現場継手位置" (H T B joint, note on-site joint position) are present.
- Top View (Right):** Shows the valve body with a gas inlet (G) and a gas outlet (G). The valve is mounted on a base. Dimensions include R (radius), $R-b$, $R-c$, and $R-d$. The text "ガス抜穴 20 φ" (gas outlet hole 20 φ) is present.
- Side View (Left):** Shows the valve body with a gas inlet (G) and a gas outlet (G). The valve is mounted on a base. Dimensions include R (radius), $R-b$, $R-c$, and $R-d$. The text "直交梁用 R-b" (for perpendicular beam R-b) is present.
- Side View (Right):** Shows the valve body with a gas inlet (G) and a gas outlet (G). The valve is mounted on a base. Dimensions include R (radius), $R-b$, $R-c$, and $R-d$. The text "直交梁用 R-b" (for perpendicular beam R-b) is present.
- Bottom View (Left):** Shows the valve body with a gas inlet (G) and a gas outlet (G). The valve is mounted on a base. Dimensions include R (radius), $R-b$, $R-c$, and $R-d$. The text "直交梁用 R-b" (for perpendicular beam R-b) is present.
- Bottom View (Right):** Shows the valve body with a gas inlet (G) and a gas outlet (G). The valve is mounted on a base. Dimensions include R (radius), $R-b$, $R-c$, and $R-d$. The text "直交梁用 R-b" (for perpendicular beam R-b) is present.

6-5
現場溶接継手

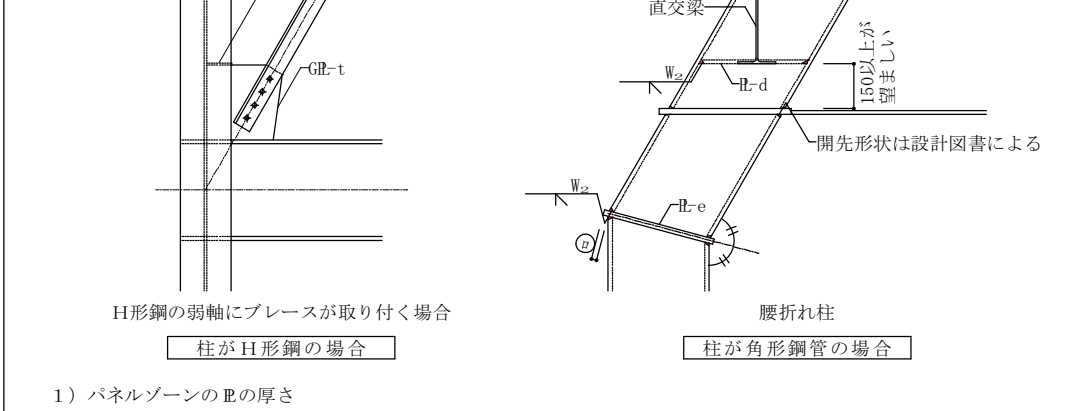
柱PB現場溶接継手

柱PB現場溶接継手

梁PB現場溶接継手

柱PB現場溶接継手

6 - 6
そ の 他



- | | |
|-------------------|--|
| 1. ㊦-a (鉛直スチフナ) | 上下柱の F ㊦ の厚い方より 1 サイズ UP 以上 |
| 2. ㊦-b (水平スチフナ) | 仕口部に集結する梁の最大 F ㊦ より 1 サイズ UP 以上 |
| 3. ㊦-c (通しダイアフラム) | 仕口部に集結する梁の最大 F ㊦ より 2 サイズ UP 以上かつ柱の F ㊦ 以上 |
| 4. ㊦-d (内ダイアフラム) | 仕口部に集結する梁の最大 F ㊦ より 2 サイズ UP 以上 |
| 5. ㊦-e (折れ曲がり部) | 梁 (柱) の F ㊦ より 1 サイズ UP 以上 |

2) 出寸法

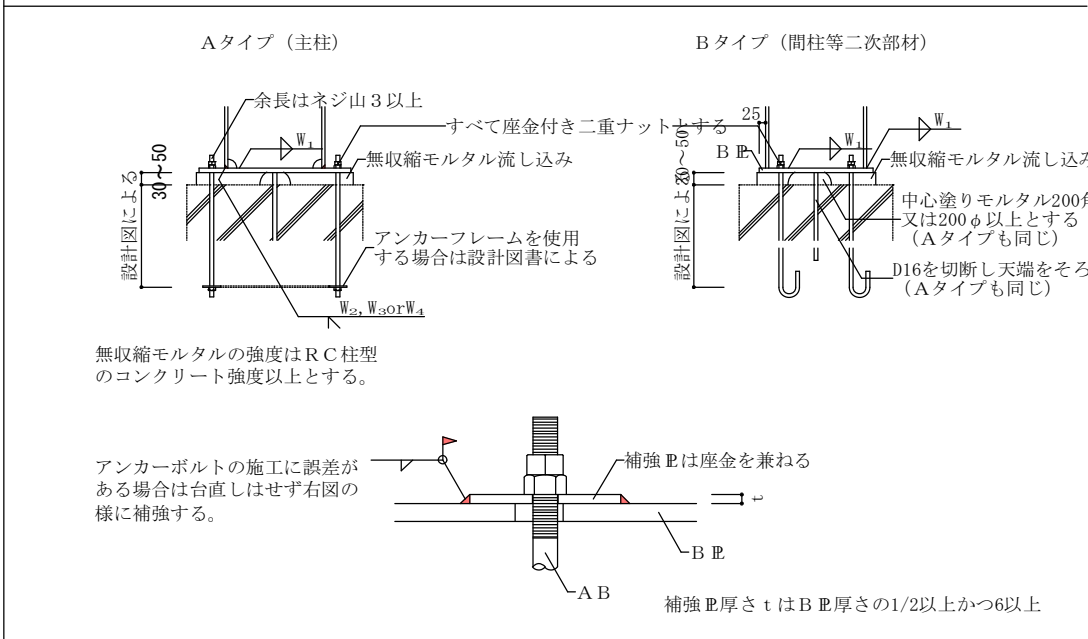
㊦	25mm かつ cTf 以上
㊦	cTf ≤ 25 の場合 25
㊦	cTf ≥ 28 の場合 30

3) 注記

 - ダイアフラムの材質は特記仕様書による。特記なき場合は、接続する柱及び梁の 1 ランク上質とする。また接続する柱及び梁の強度及び材質の異なる場合は、強度は大きい方に同じとし、材質は上の方の 1 ランク上質とする。
 - ㊦ (6 - 2 項) 上下階で径径が異なる場合の板厚は上下階柱の厚い方、材質は上下階柱と同質以上とし、折り曲げ加工又は溶接加工とする。
 - ハンチ部で F ㊦ を折り曲げる場合は R ≥ 10Tf とし補強プレートを入れる。ただし、勾配のゆるい場合 (1/6 程度) は不要。
 - ダイアフラムと梁フランジの溶接部は、梁フランジはダイアフラムの厚みの内部で溶接すること。(告示 1464)
 - 現場溶接を行なう場合は工事監理者の承認を得、養生に十分配慮して行うこと。

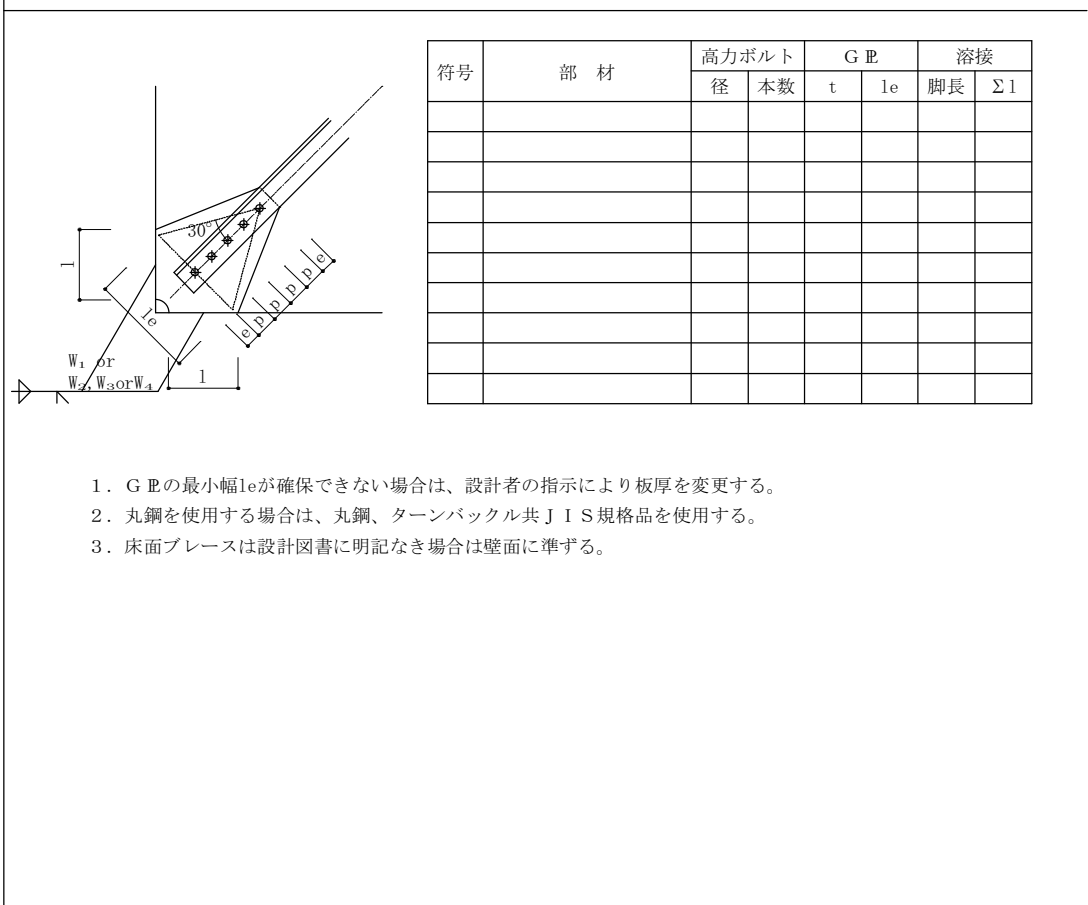
	§ 7 柱 脚
--	---------

7-1
一般柱脚



	§ 8 壁面ブレース
--	------------

8-1
ブレースリスト



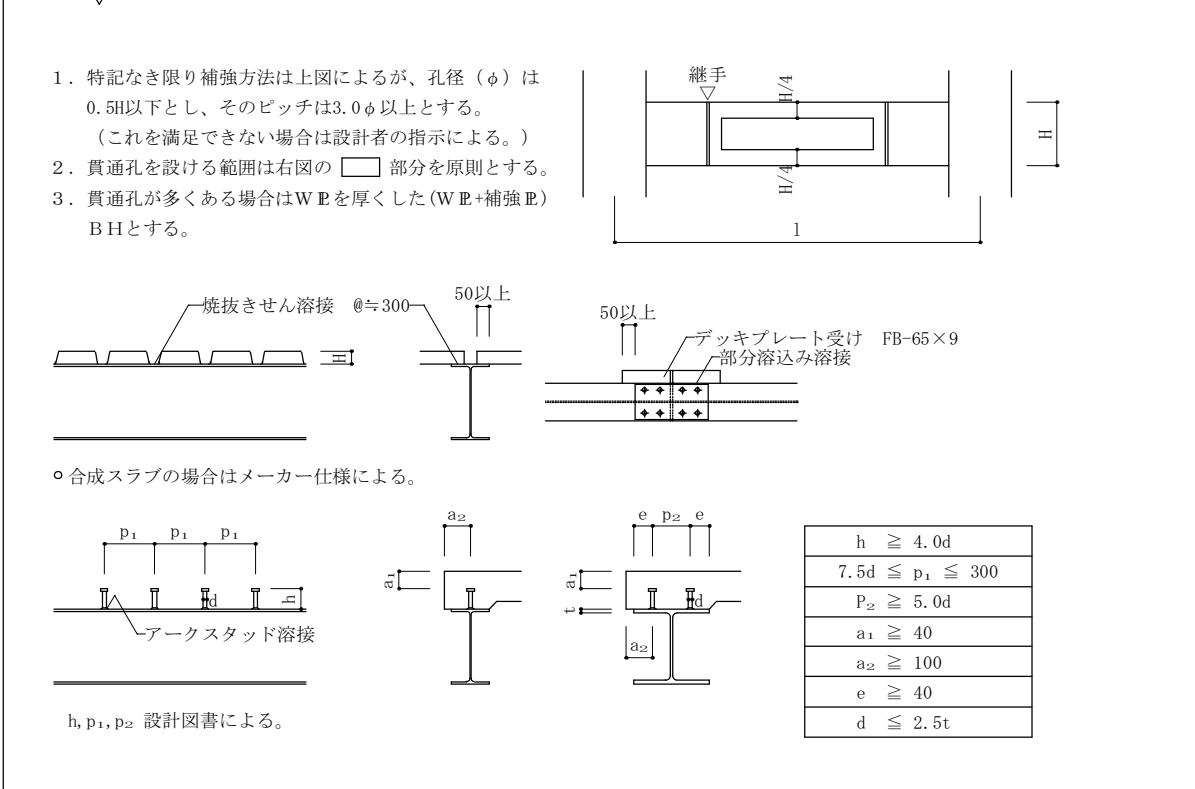
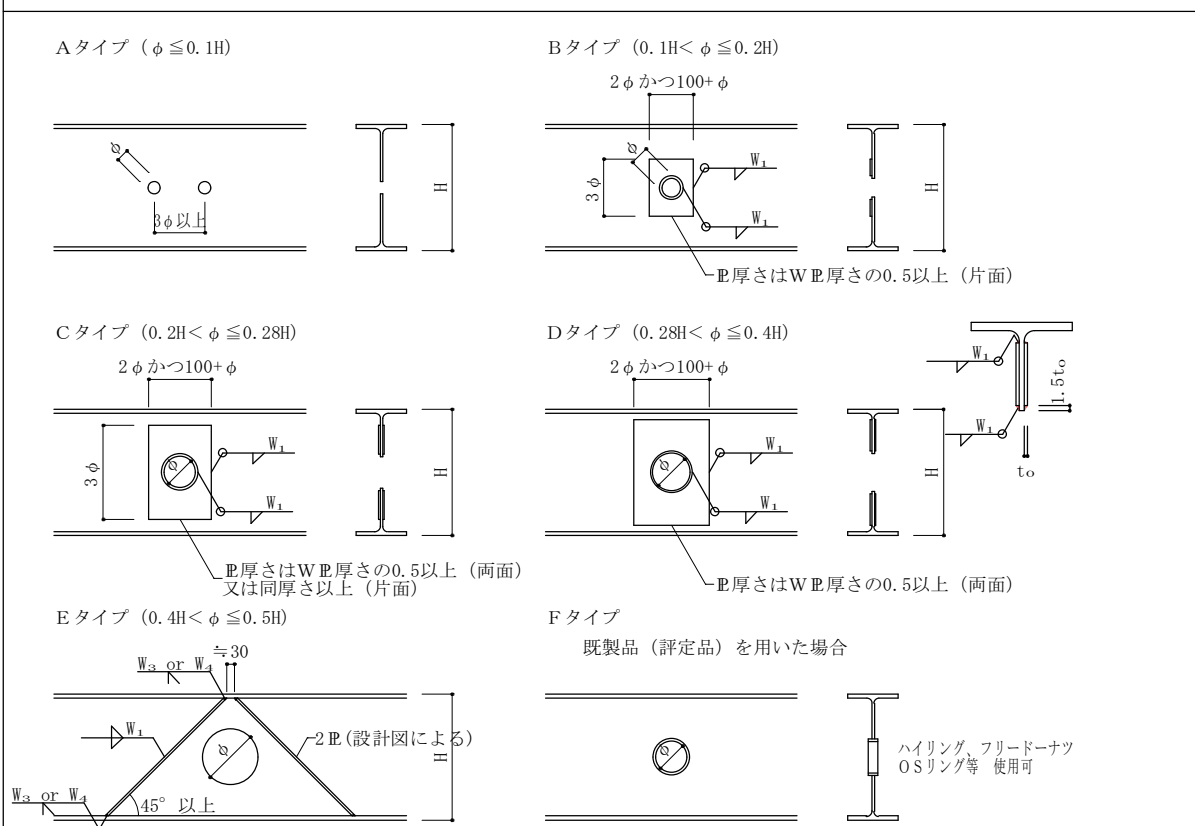
§ 9 その他

9-1
貫 通 補 強

9-2
デッキプレート

9-3
スタッドジベル

9-4
鉄筋の溶接



Aタイプ (標準)

Bタイプ（軽微なRC壁の場合）

Cタイプ（ブロック壁の場合）

h	mm	4.0d
7.5d	mm	$p_1 \leq 300$
P_2	mm	5.0d
a_1	mm	40
a_2	mm	100
e	mm	40
d	mm	2.5t

	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	NO. S-5
	NAME	構造特記仕様書(5)・鉄骨工作標準図(2)				松田建築事務所 松田俊男	TOTAL
						鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	



H形鋼継手標準図(1)

フランジボルト配置

ウェブボルト配置

フランジ巾

100

タイプ 1

タイプ 2

125

タイプ 3

タイプ 4

150

175

200

タイプ 5

タイプ 6

250

タイプ 7

タイプ 8

300

350

タイプ 9

タイプ 10

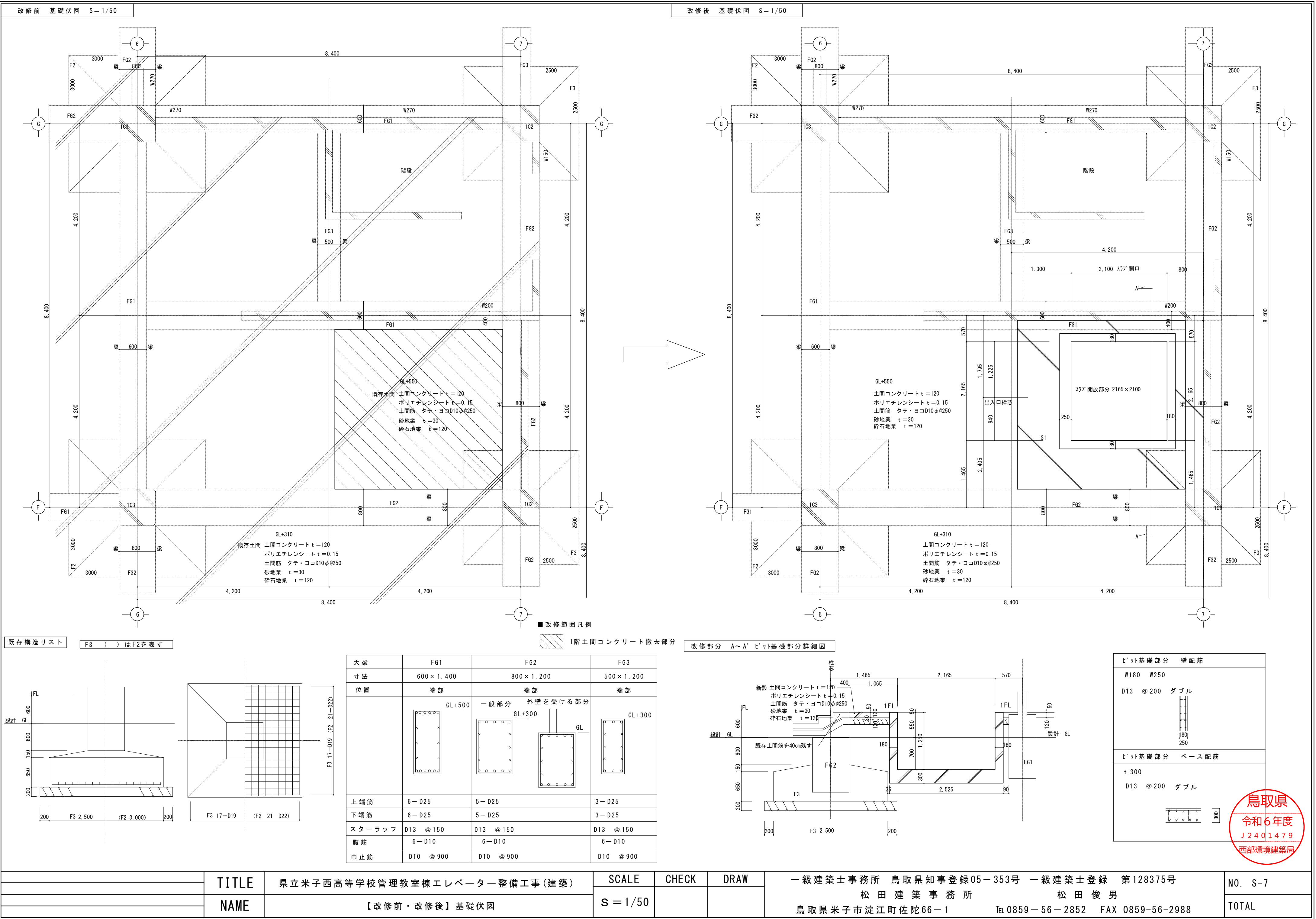
400

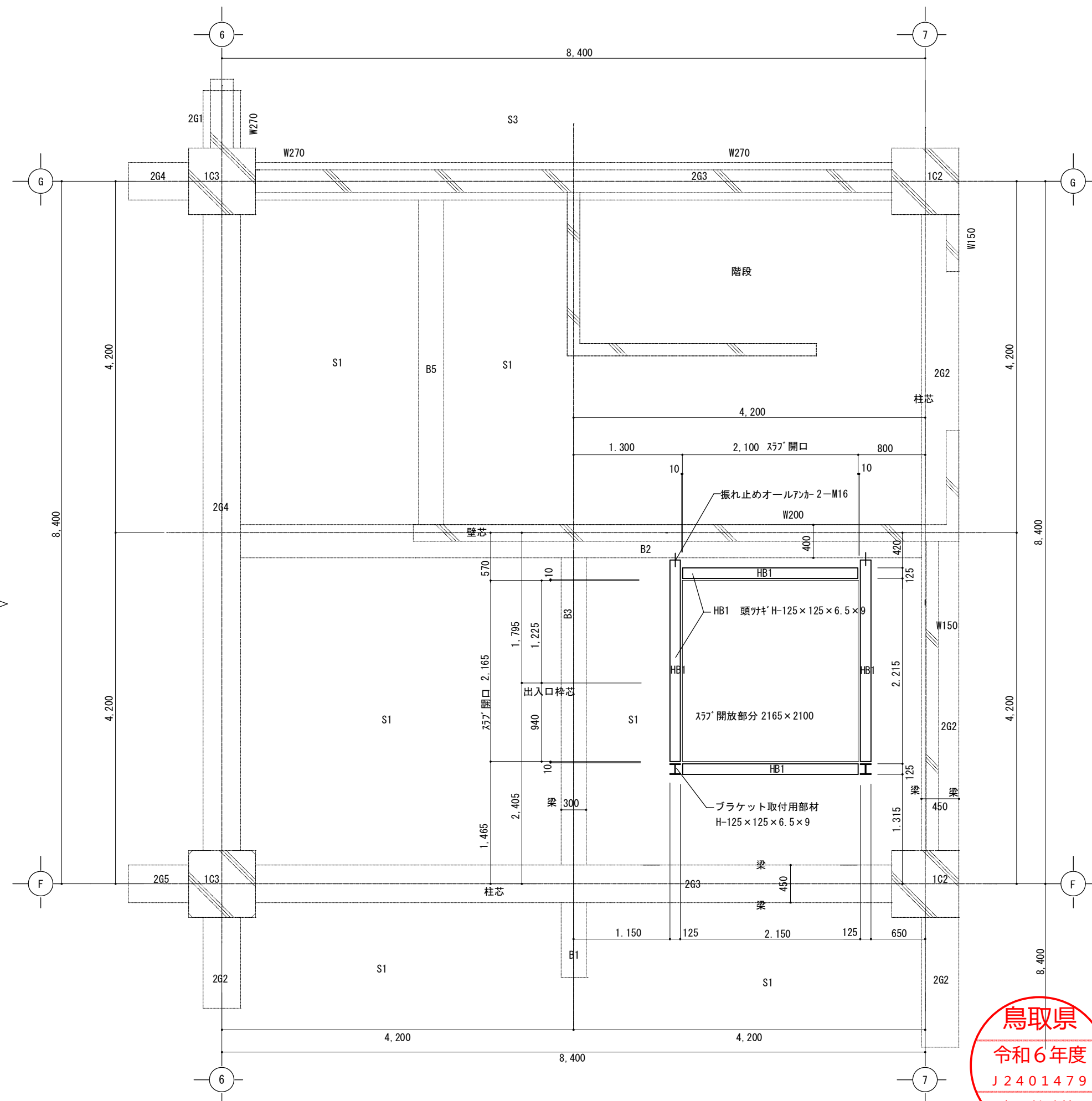
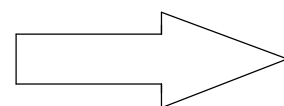
梁 4 0 0 N 級 鋼									
採 用	主 材 H-A×B×t ₁ ×t ₂	高力 ボルト 径	フ ラ ン ジ			ウ エ ブ			
			ボルト 総本数	外 側 添 板	内 側 添 板	ボルト 総本数	添 板	P	タイ プ
				2R: t ₂₁ ×a ₁ ×l ₁	4R: t ₂₂ ×a ₂ ×l ₁		2R: t ₁₁ ×a ₃ ×l ₂		
	H-200×100×5.5×8	16	16	16×100×290	—	4	6×140×170	60	1
	H-250×125×6×9	16	24	12×125×410	—	8	6×170×290	90	2
	H-300×150×6.5×9	16	16	9×150×290	9×60×290	6	6×200×170	60	1
	H-300×150×6.5×9	20	16	9×150×290	9×60×290	4	6×200×170	120	1
	H-350×175×7×11	16	24	9×175×410	9×70×410	8	6×260×170	60	1
	H-350×175×7×11	20	16	9×175×290	9×70×290	6	6×260×170	90	1
	H-400×200×8×13	20	24	9×200×410	9×80×410	8	9×260×170	60	1
	H-400×200×8×13	22	24	9×200×410	9×80×410	6	9×260×170	90	1
	H-450×200×9×14	20	24	12×200×410	12×80×410	10	9×320×170	60	1
	H-450×200×9×14	22	24	12×200×410	12×80×410	8	12×260×170	60	1
	H-500×200×10×16	20	24	12×200×410	12×80×410	10	9×320×170	60	1
	H-500×200×10×16	22	24	12×200×410	12×80×410	8	9×350×170	90	1
	H-600×200×11×17	20	24	12×200×410	12×80×410	16	9×440×290	120	2
	H-600×200×11×17	22	24	12×200×410	12×80×410	14	9×440×170	60	1
	H-148×100×6×9	16	16	16×100×290	—	4	6×80×290	—	6
	H-194×150×6×9	16	16	9×150×290	9×60×290	4	6×140×230	60	5
	H-194×150×6×9	20	16	9×150×290	9×60×290	4	6×140×230	60	5
	H-244×175×7×11	16	24	9×175×410	9×70×410	8	6×170×290	90	2
	H-244×175×7×11	20	16	9×175×290	9×70×290	4	9×140×170	60	1
	H-294×200×8×12	20	24	9×200×410	9×80×410	6	9×200×170	60	1
	H-294×200×8×12	22	24	9×200×410	9×80×410	4	6×200×170	120	1
	H-340×250×9×14	20	32	12×250×530	12×100×530	12	9×200×290	60	2
	H-340×250×9×14	22	24	12×250×410	12×100×410	6	9×200×170	60	1
	H-390×300×10×16	20	32	12×300×440	12×110×440	8	9×260×170	60	1
	H-390×300×10×16	22	24	12×300×350	12×110×350	6	9×260×170	90	1
	H-440×300×11×18	20	32	12×300×440	12×110×440	10	9×320×170	60	1
	H-440×300×11×18	22	32	12×300×440	12×110×440	10	9×320×170	60	1
	H-488×300×11×18	20	32	12×300×440	12×110×440	16	12×350×290	90	2
	H-488×300×11×18	22	32	12×300×440	12×110×440	10	12×320×170	60	1
	H-588×300×12×20	20	40	12×300×530	16×110×530	16	9×440×290	120	2
	H-588×300×12×20	22	32	12×300×440	16×110×440	14	9×440×170	60	1
	H-700×300×13×24	20	48	19×300×620	19×110×620	18	9×560×170	60	1
	H-700×300×13×24	22	40	19×300×530	19×110×530	18	9×560×170	60	1
	H-800×300×14×26	20	48	19×300×620	19×110×620	28	12×620×290	90	2
	H-800×300×14×26	22	40	19×300×530	19×110×530	20	12×620×170	60	1
	H-890×299×15×23	20	48	16×300×620	19×110×620	32	12×7		

採用	主 材	高力ボルト仕	フ ラ ン ジ		ウ ェ ブ				
			ボルト 2B- 総本数	外 側 添 板 t ₂₁ ×a ₁ ×l ₁	内 側 添 板 4B- t ₂₂ ×a ₂ ×l ₁	ボルト 2B- 総本数	添 板 t ₁₁ ×a ₃ ×l ₂	P	タ イ プ
	H-A×B×t ₁ ×t ₂								
	H-400×200× 8×13	20	24	9×200×410	9× 80×410	12	9×260×290	90	2
	H-400×200× 8×13	22	24	9×200×410	9× 80×410	8	9×260×170	60	1
	H-450×200× 9×14	20	32	12×300×530	12× 80×530	12	9×320×290	120	2
	H-450×200× 9×14	22	24	12×200×410	12× 80×410	10	9×320×170	60	1
	H-500×200× 10×16	20	32	12×200×530	12× 80×530	12	9×380×170	60	1
	H-500×200× 10×16	22	24	12×200×410	12× 80×410	12	9×380×170	60	1
	H-600×200× 11×17	20	32	12×200×530	12× 80×530	24	12×380×290	60	2
	H-600×200× 11×17	22	24	12×200×410	12× 80×410	20	9×440×290	90	2
	H-390×300× 10×16	20	40	12×300×530	12×110×530	12	9×360×290	90	2
	H-390×300× 10×16	22	32	12×300×440	12×110×440	12	9×260×290	90	2
	H-440×300× 11×18	20	48	12×300×620	12×110×620	20	9×320×290	60	2
	H-440×300× 11×18	22	40	12×300×530	12×110×530	10	9×320×170	60	1
	H-488×300× 11×18	20	48	12×300×620	12×110×620	16	12×350×290	90	2
	H-488×300× 11×18	22	40	12×300×530	12×110×530	12	12×380×170	60	1
	H-588×300× 12×20	20	56	12×300×710	16×110×710	24	12×380×290	60	2
	H-588×300× 12×20	22	40	12×300×530	16×110×530	20	9×440×290	90	2
	H-700×300× 13×24	20	72	19×300×890	19×110×890	32	12×500×290	60	2
	H-700×300× 13×24	22	56	19×300×710	19×110×710	24	12×530×290	90	2
	H-800×300× 14×26	20	72	19×300×890	19×110×890	36	12×560×290	60	2
	H-800×300× 14×26	22	56	19×300×710	19×110×710	28	12×620×290	90	2
	H-890×299× 15×23	20	64	16×300×800	19×110×800	48	12×740×290	60	2
	H-890×299× 15×23	22	56	16×300×710	19×110×710	40	16×620×290	60	2
	H-900×300× 16×28	20	80	19×300×980	22×110×980	48	12×740×290	60	2
	H-900×300× 16×28	22	64	19×300×800	22×110×800	40	16×620×290	60	2
	H-912×302× 18×34	20	88	25×300×1070	25×110×1070	48	12×740×290	60	2
	H-912×302× 18×34	22	72	25×300×890	25×110×890	44	12×680×290	60	2
	H-918×303× 19×37	20	96	25×300×1160	28×110×1160	48	12×740×290	60	2
	H-918×303× 19×37	22	80	25×300×980	28×110×980	44	12×680×290	60	2
	H-300×300× 10×15	20	40	9×300×530	12×110×530	6	9×200×170	60	1
	H-300×300× 10×15	22	32	9×300×440	12×110×440	6	9×200×170	60	1
	H-350×350× 12×19	20	48	12×350×410	12×140×410	12	12×200×290	60	2
	H-350×350× 12×19	22	48	12×350×410	12×140×410	8	12×200×290	120	2
	H-400×400× 13×21	20	80	12×400×650	16×170×650	12	12×260×290	90	2
	H-400×400× 13×21	22	64	12×400×530	16×170×530	8	12×260×170	60	1


鳥取県
令和6年度
J2401479
西部環境建築局




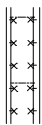
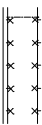
	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. S-6
							TOTAL
	NAME	構造特記仕様書(6)・H形鋼継手標準図(1)					





鳥取県
令和6年度
J2401479
西部環境建築局

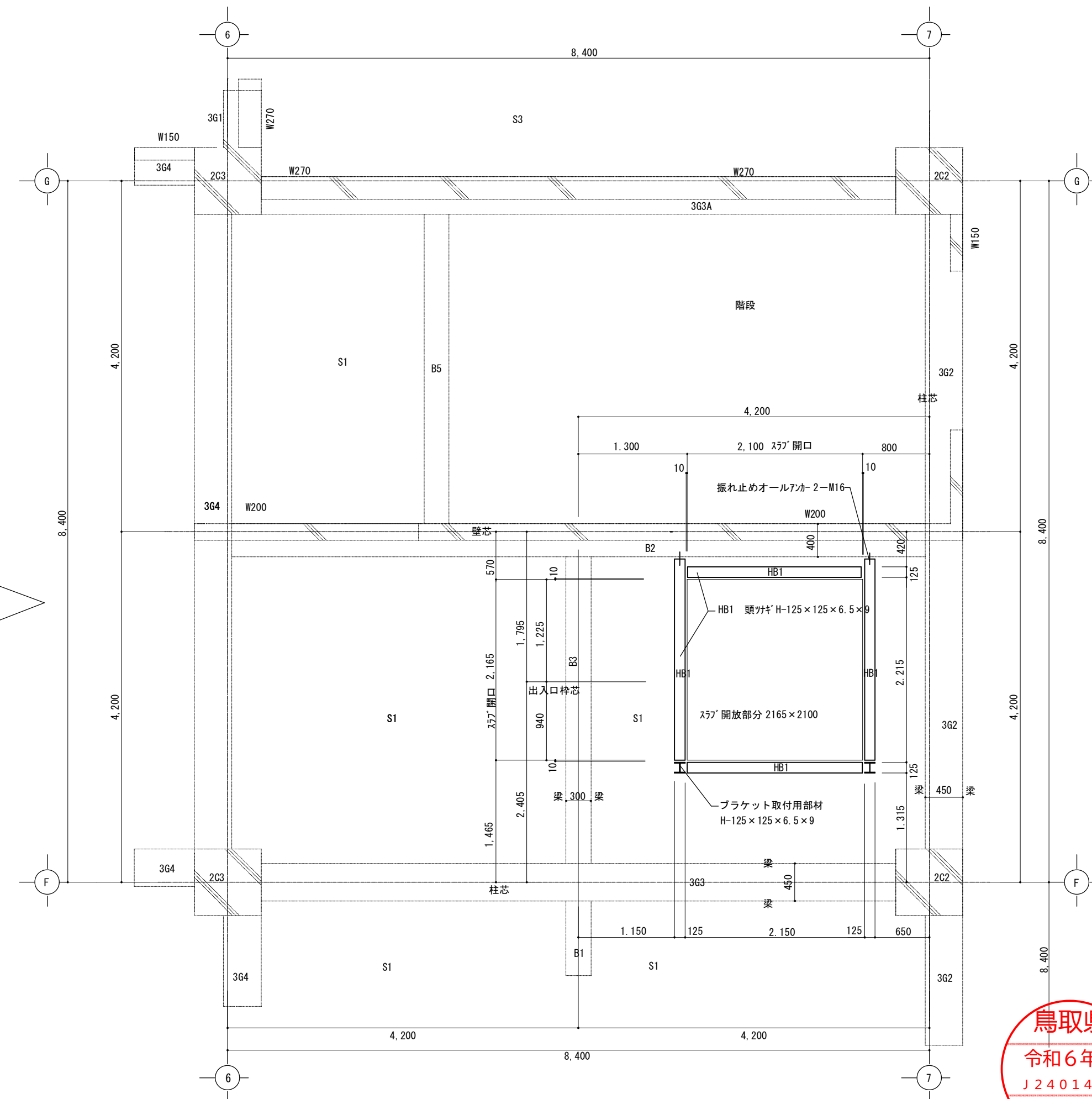
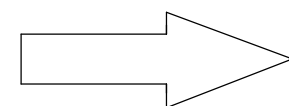
 スラブコンクリート撤去部分

壁配筋		
W120	W150A (外壁)	W200
 <p>D10 @ 150</p>	 <p>D10 @ 200 ダブル</p>	 <p>D13 @ 200 ダブル</p>
W220	W270	
 <p>D13 @ 200 ダブル</p>	 <p>D13 @ 150 ダブル</p>	




ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ 配 筋			
S1	短 辺 方 向		
130	中 央 部		両 端 部
	端 部 A	中 央 B	全 C D
上 端 筋	D10 D13 @ 150	――	D10 @ 200
下 端 筋	D10 @ 300	D10 D13 @ 150	D10 @ 300
	長 辺 方 向		
		中 央 部	両 端 部
	端 部 D	中 央 B	全 A C
上 端 筋	D10 D13 @ 150	――	D10 @ 200
下 端 筋	D10 @ 300	D10 D13 @ 150	D10 @ 300




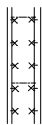
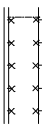
	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	NO. S-8
	NAME	【改修前・改修後】2階構造伏図	S = 1/50			松田建築事務所 松田俊男	
						鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL



鳥取県
令和6年度
J2401479
西部環境建築局



スラブコンクリート撤去部分

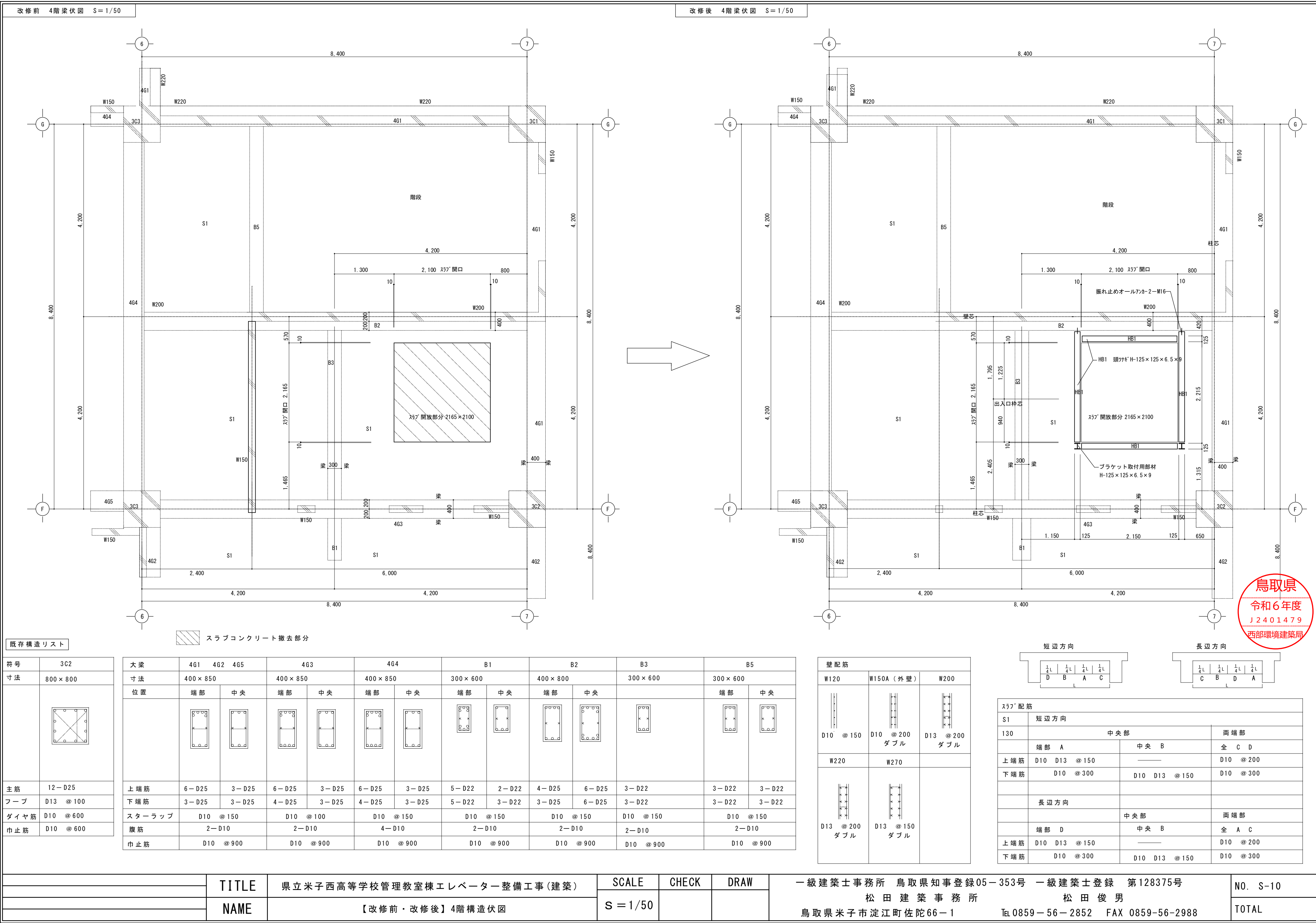
壁配筋		
W120	W150A (外壁)	W200
 <p>D10 @ 200 ダブル</p>	 <p>D10 @ 200 ダブル</p>	 <p>D13 @ 200 ダブル</p>
W220	W270	
 <p>D13 @ 200 ダブル</p>	 <p>D13 @ 200 ダブル</p>	

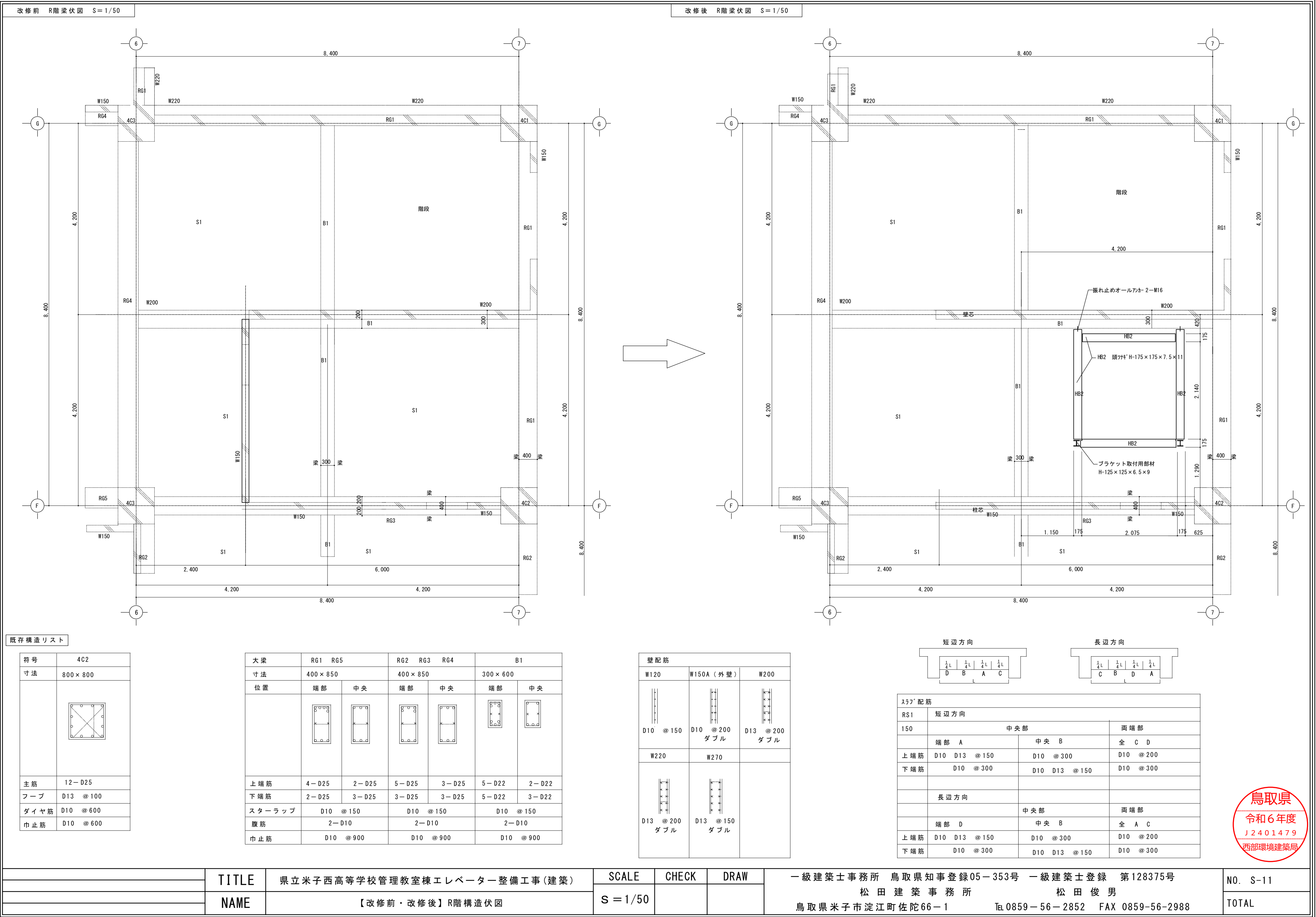
短辺方向

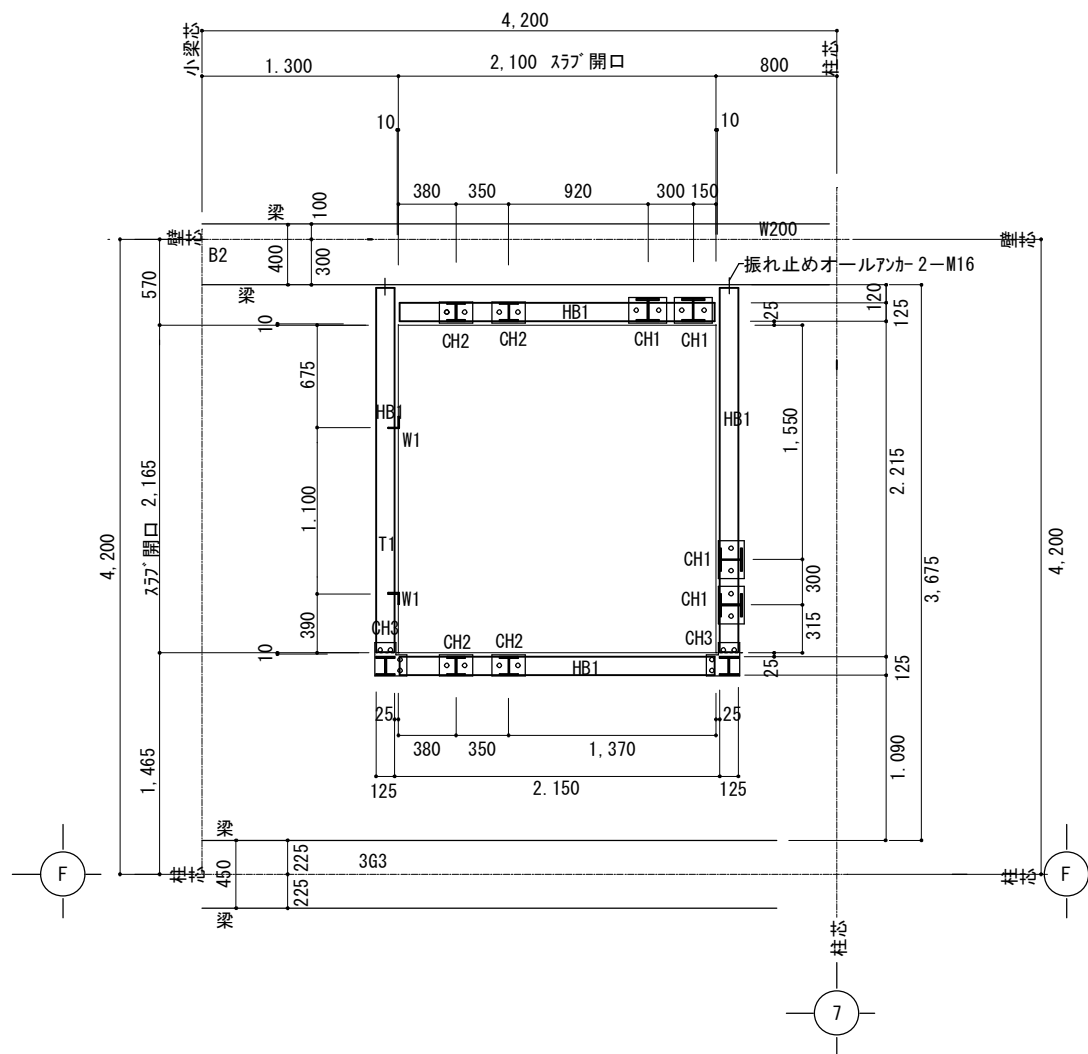
短長辺方向

スラブ配筋			
S1	短辺方向		
130	中央部		両端部
	端部 A	中央 B	全 C D
上端筋	D10 D13 @ 150	——	D10 @ 200
下端筋	D10 @ 300	D10 D13 @ 150	D10 @ 300
	長辺方向		
	中央部		両端部
	端部 D	中央 B	全 A C
上端筋	D10 D13 @ 150	——	D10 @ 200
下端筋	D10 @ 300	D10 D13 @ 150	D10 @ 300

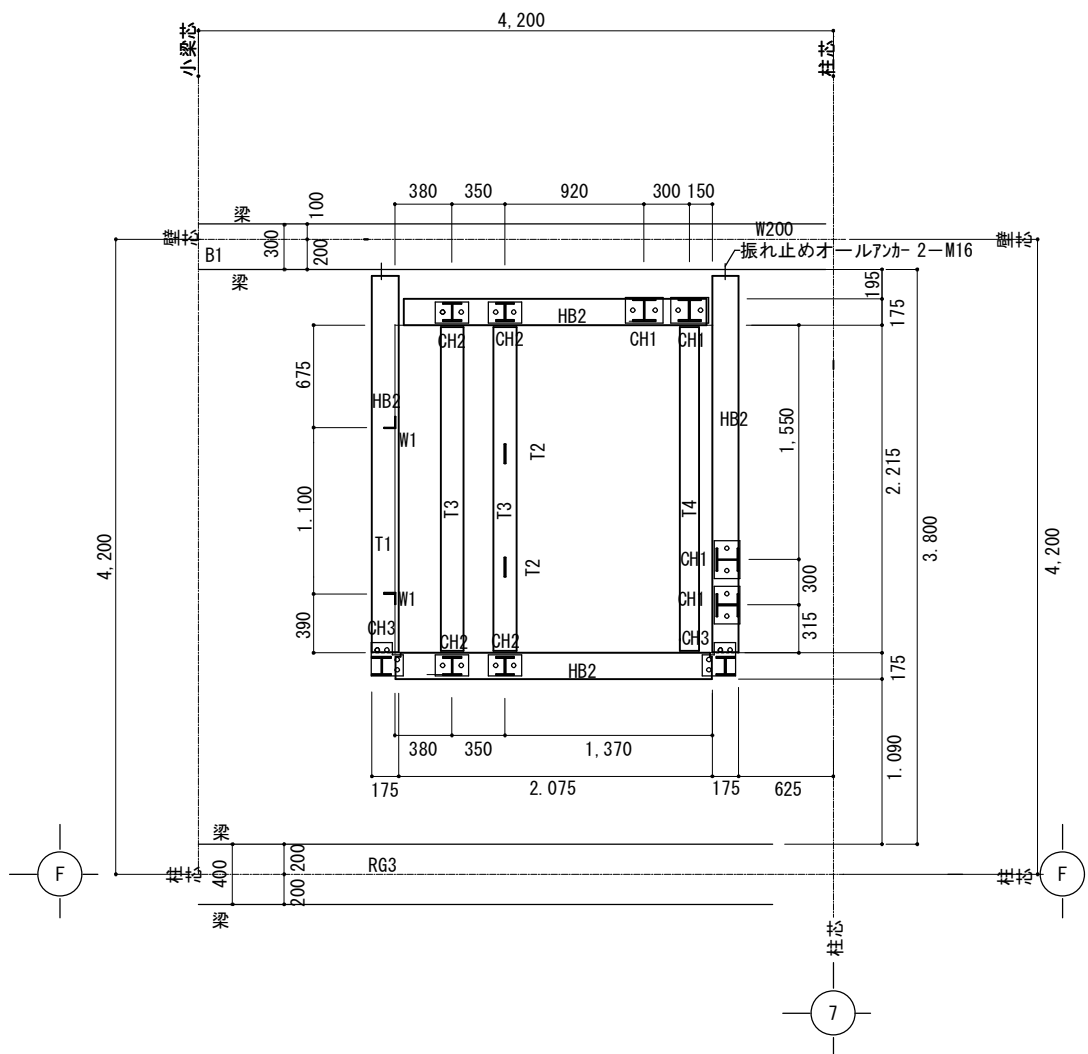
	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. S-9
			S = 1/50				TOTAL
	NAME	【改修前・改修後】3階構造伏図					



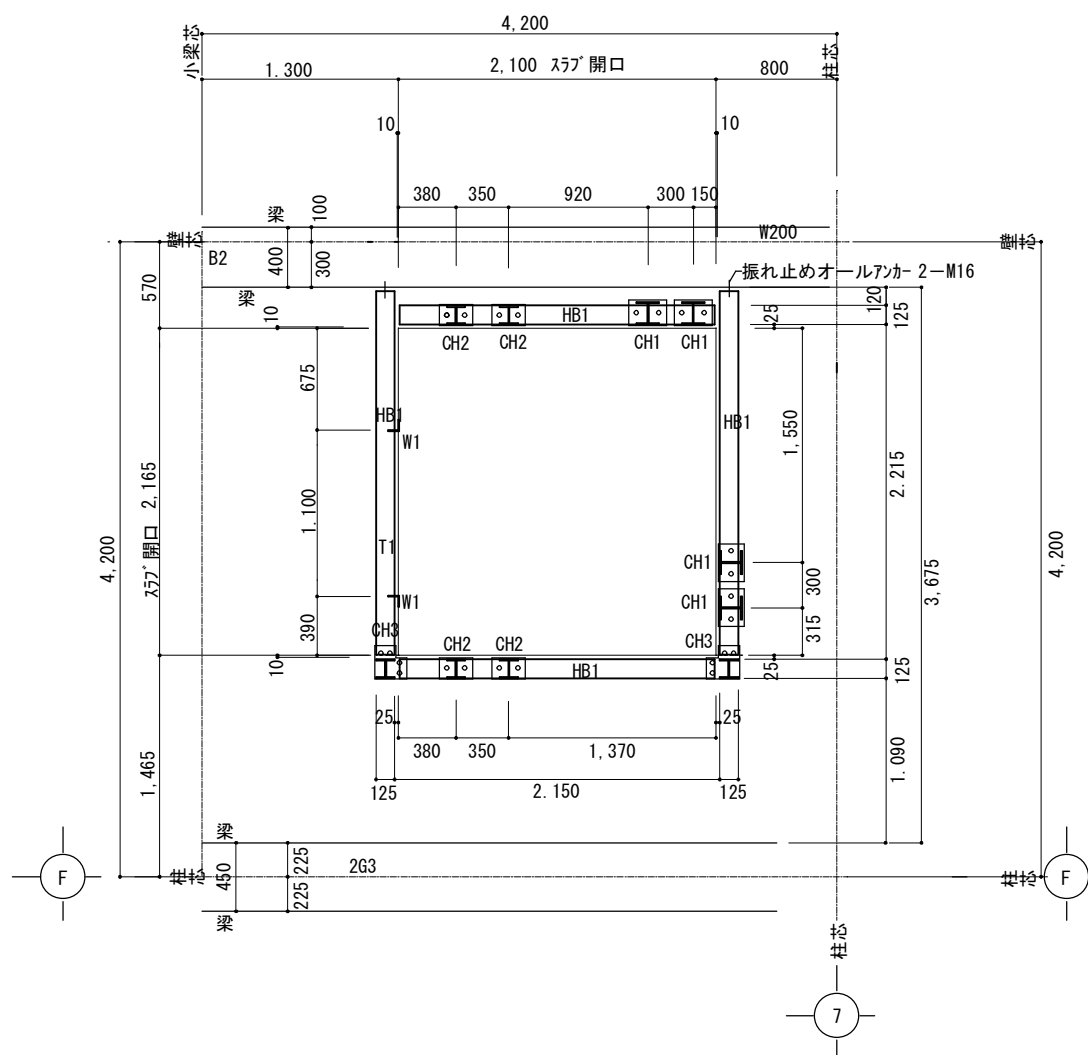




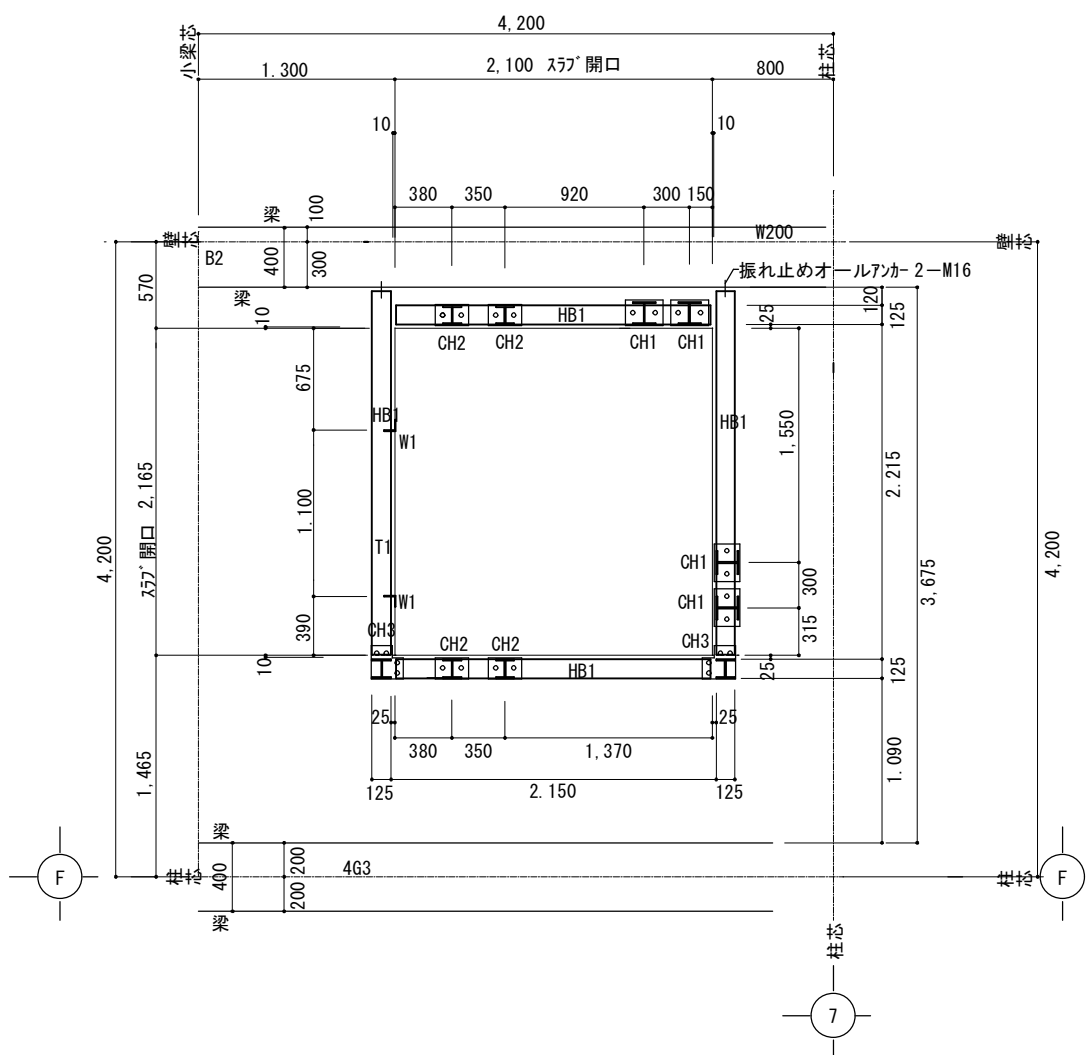
改修後 3階梁伏図 S=1/50



改修後 R階梁伏図 S=1/50



改修後 2階梁伏図 S=1/50

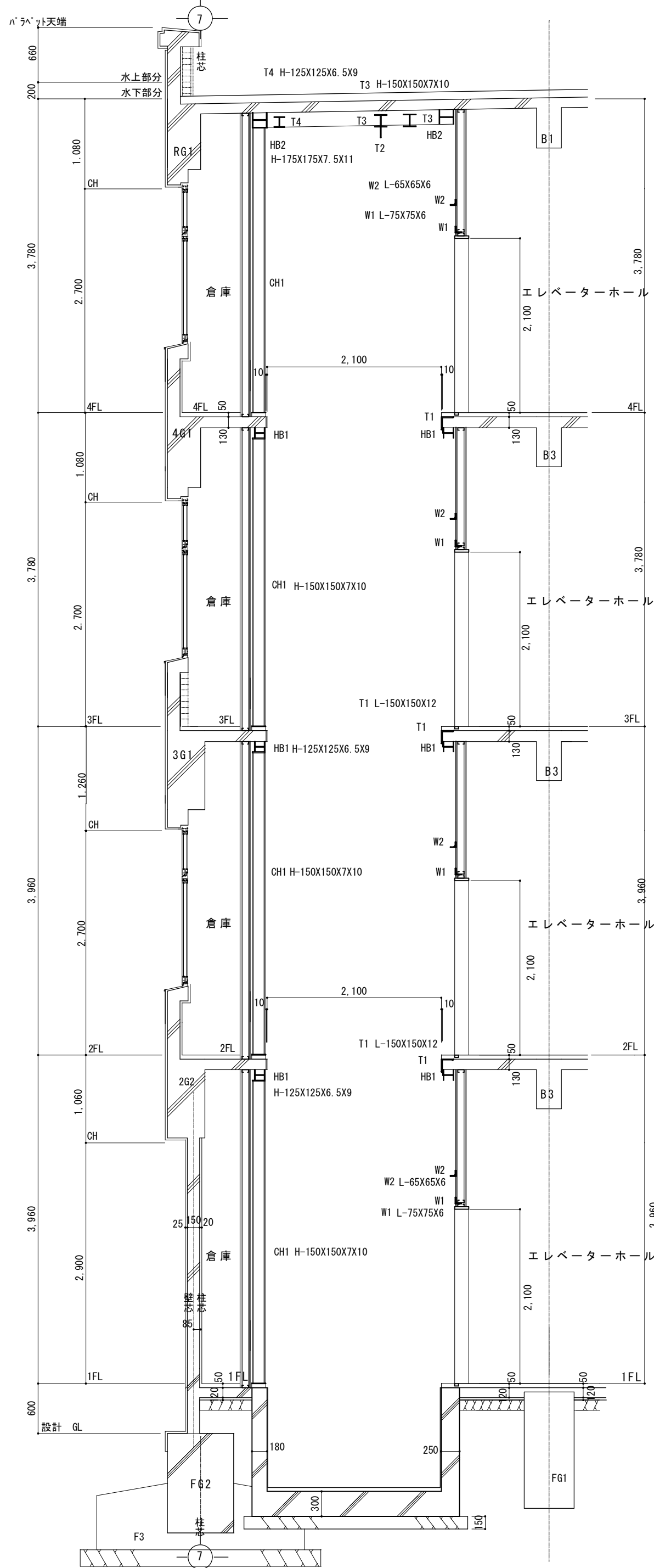


改修後 4階梁伏図 S=1/50

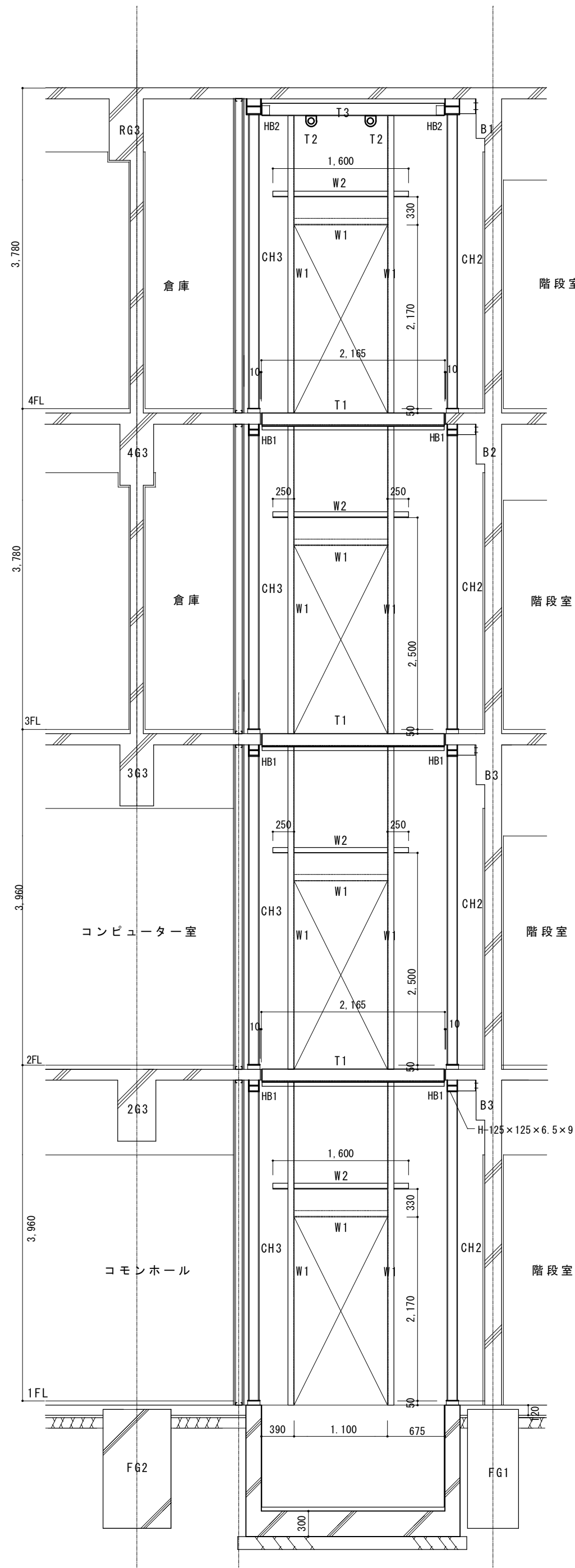
記 号		部 材	備 考
CH1	ブラケット取付部材	H-150X150X7X10	BPL-9 オールアンカー 2-M-16 柱頭 GPL-9 2-M16
CH2	ブラケット取付部材	H-125X125X6.5X9	BPL-9 オールアンカー 2-M-16 柱頭 GPL-9 2-M16
CH3	ブラケット取付部材	H-125X125X6.5X9	BPL-9 オールアンカー 2-M-16 柱頭 GPL-9 2-M16
HB1	頭サギ	H-125X125X6.5X9	オールアンカー 2-M-16 GPL-6 2-M16
HB2	頭サギ	H-175X175X7.5X11	オールアンカー 2-M-16 GPL-6 2-M16
W1	三方枠取付材	L-75X75X6	溶接止
W2	バックアップ材	L-65X65X6	溶接止
T1	敷居取付材	L-150X150X12	溶接止
	敷居取付受け材	L-50X50X6 (一部加工)	溶接止
T2	吊元 (荷重9.8kN用)	PL-12 (φ75穴付き)	溶接止
T3	トロリービーム (荷重9.8kN)	H-150X150X7X10	GPL-6 2-M16
T4	トロリービーム (荷重9.8kN)	H-125X125X6.5X9	GPL-6 2-M16



	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	N0. S-12
	NAME	【改修後】構造伏図	S=1/50			松田建築事務所 松田俊男	TOTAL
						鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	



改修後 エレベーター内矩計図 S=1/50



	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. S-13
	NAME	【改修】昇降路内 矩計図	S=1/50				
							TOTAL

頭ツガキ	
符号	HB1 HB2
寸法	HB1 H-125 × 125 × 6.5 × 9 HB2 H-175 × 175 × 7.5 × 11

() はHB1を表す

HB1 H-125 × 125 × 6.5 × 9

RF

オールアンカー M12

頭ツガキ HB2 H-175 × 175 × 7.5 × 11

壁芯

ピット内

(125) 175

(HB1)

175 25

(125)

25 125 25 125

[illegible]

エレベーター内の三方枠取付材		
符号	W1	W2
寸法	L-75×75×6	L-65×65×6

エレベーター内のローリーベーム	
符号	T4
寸法	H-125×125×6.5×9

Technical drawing of a roller beam (ローリーベーム) assembly. The drawing shows a cross-section of the beam and its connection to a concrete slab (RFコンクリートスラブ面). The beam has a total width of 175mm and a height of 125mm. It is connected to the slab via a flange (PL-6) and two M16 bolts (2-M16). The flange has a width of 175mm and a thickness of 6mm. The bolts are spaced 40mm apart from the centerline of the beam. The concrete slab has a thickness of 125mm. The drawing also shows the beam's position relative to the slab and the location of the bolts.

エレベーター内の吊元（荷重9.8kN用）	
符号	T2
寸法	PL-12

Technical drawing of the T2 elevator hook. The drawing shows a side view of the hook assembly. A horizontal beam is shown at the top with two parallel lines. A vertical dimension line indicates a height of 150 from the top of the beam to the top of the hook's vertical section. The hook's vertical section has a width of 125. The hook's eye has an inner diameter of 75, indicated by a circle with a diagonal line and the text "Φ 75". The hook's vertical section has a height of 62.5 from the top of the eye to the bottom of the hook. The hook's vertical section is labeled "T2".

昇 降 機 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

I. 工 事 概 要

1 工 事 場 所 米子市大谷町

2 建 物 概 要

番 号	建 物 名 称	構 造	階 数	建築基準法による 延べ面積（㎡）	消防法施行令別表第一の区分	備 考
1	県立米子西高等学校管理教室棟	RC造	4	8,217.93㎡	（ 7 ） 項	
2					（ ） 項	
3					（ ） 項	
4					（ ） 項	
5					（ ） 項	

3 工 事 種 目 （ ◎ 印の付いたものが対象工事種目）

工事種目	番 号	1	2	3	4	5	屋外	備 考
◎エレベーター設備	○							
・非常用エレベーター設備								
・エスカレーター設備								
・小荷物専用昇降機設備								
◎建築工事	○							
◎電気設備工事	○							
・機械設備工事								

4 改 修 内 容 既存管理教室棟内の床を撤去の上、昇降機用のシャフト及び支持フレームを新設し、
昇降機設備（11人乗りロープ式）を設置

II. 特 記 仕 様

1 一 般 事 項

- （1）現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書のうち、
◎印の付いたものによる。
- ◎公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）（以下「標準仕様書」という。）
- ◎公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
- ◎公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和4年版）（以下「標準図」という。）

- （2）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「機械設備工事監理指針（令和4年版）」（以下「監理指針」という。）を適用する。
- （3）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

2 特 記 事 項

- （1）項目は番号に ○ 印の付いたものを適用する。
- （2）特記事項のうち選択する事項は ◎ 印の付いたものを適用する。
- ◎ 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。 ◎ 印と ⊗ 印の付いた場合は両方を適用する。
- （3）一般共通事項のうち （1）、2、4、5、7、8、9、10、17、18、19） 項は、◎ 建築 ・ 電気設備 工事特記仕様書による。

一般共通事項

①官公署その他への手続

②電気保安技術者

③発生材の処理等

④施工図等

⑤完成写真等

⑥完成図等

⑦他工事との取合

工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。

工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1. 3. 2によるものとし、一般用電気工作物にかかる工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。

引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り（ ● 機器類 ● 配管材料 ● ）
特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り（ ● ）
再生資源の利用を図るもの ※ 無し
● 有り（ ● コンクリート塊 ● アスファルトコンクリート塊
● 建設発生木材 ● ）
引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。

提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用权は発注者に移譲するものとする。

国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 平成30年版」及び「工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編 平成30年版」によるほか、監督員の指示による。

下記ものを提出する。

区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出
工事写真	カラーサービス判	各工程工程毎	※ 1部 ● 部	● 要 ● 不要
完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部	● 要 ● 不要

次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。

区分	名称	部数
※ 完成図原図	完成図 ● 原紙 ⊗ CADデータ ⊗ PDFデータ 施工図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ	1部
※ 完成図 2つ折製本	⊗ 完成図 ⊗ 完成図（縮小版） ● 施工図	※ 2部 ● 部
※ 完成図書 ※ A 4版市販ファイル ● A 4版黒表紙製本	● 完成図（縮小版） ⊗ 主要機器図 ⊗ 試験成績書	※ 2部 ● 部
※ 保守用説明書 （A 4版ファイル）	※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表	※ 2部 ● 部
※ 保証書		1部
※ 官公署の届出書類		1部
● 原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。		

合併工事の場合は工種区分とする。

他工事との取合い	本工事	電気設備	機械設備	建築
● 昇降路築造工事	●	●	●	※
◎ 昇降路内足場組立解体	●	●	●	※
● 乗場三方枠取付形鋼	●	●	●	※
● 乗場ボタン、インジケータ取付形鋼	●	●	●	※
● 乗場敷居取付形鋼	●	●	●	※
● 昇降路内中間ビーム	※	●	●	●
◎ 各階出入口の開口（乗場位置表示器・押釦等含む）	●	●	●	※
◎ 各階出入口枠周囲のモルタル詰工費	●	●	●	※
◎ 乗場機器取付後周囲の壁及び床等の仕上げ工事	●	●	●	※
◎ ビット内防水工事	●	●	●	※
◎ 昇降路頂部に機器吊上げ用フック、トロリービーム取付工事	●	●	●	※
◎ 動力用電源の昇降機制御盤までの配管配線工事	●	※	●	●
◎ 照明用電源の昇降機制御盤までの配管配線工事	●	※	●	●
◎ アース線（D種）の制御盤までの引き込み工事	●	※	●	●
◎ 昇降路外のインターホン用配管配線工事	●	※	●	●
◎ 昇降路内点検用コンセント設置工事	●	※	●	●
● 昇降路内照明設備	●	※	●	●
● 昇降路内換気設備	●	●	※	●
● 昇降路内の煙感知器設置工事	●	※	●	●
◎ 非常放送用配管配線工事	●	※	●	●
◎ 遠隔監視メンテナンス用配管配線工事	●	※	●	●
● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地	※	●	●	●
● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線	※	●	●	●
● コンクリート壁、床、貼り貫通部のスリーブ	● スリーブ・箱入	※	●	●
● 箱入れ補強		●	●	●
● 機器類のコンクリート基礎		●	●	●
◎ 天井点検口	●	●	●	※

一 般 共 通 事 項

- ⑧工事用電力・水・その他
- ⑨表 示 板
- ⑩工 事 用 仮 設 物
- ⑪図 形 等 の 表 示
- ⑫電 気 容 量 及 び 機 器 表 示
- ⑬電 線 本 数 ・ 管 路 等
- ⑭補 修 な ど
- ⑮は つ り
- ⑯はつり工事における非破壊検査
- ⑰足 場
- ⑱工 事 安 全 計 画 書 等
- ⑲火 災 保 険 等
- ⑳鳥取県公共工事環境配慮指針
- ㉑工 場 立 会 検 査

本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。

設ける。（寸法等は下図による。建築工事、電気設備工事等と一緒に表示する。）

※ 工事表示板

● お願い表示板

900

1,200

1,600

地色 白

地色

マシ記号
SYR6.5/11

建築工事中

工事名 ○○○○○○新築工事
構造・規模 鉄筋コンクリート造 ○階建
延べ面積○○○㎡2
工事期間 令和○年○月から○年○月まで
設計者 ○○○○○○設計
監理者 ○○建築事務所 建築住宅課
○●○○○○設計
施工者 ○○○○○○建設
連絡先室間 ○○-○○○○
夜間 ○○-○○○○
現場責任者 ○○ ○○

地色 白

鳥取県○総合事務所環境建築局
建築住宅課 営繕設備担当
連絡先 ○○-○○○○

1,200

1,600

地色 白

地色

マシ記号
SYR6.5/11

御通行中の皆様へ

令和○○年○月工事完成予定

簡単なバース、又は立面図を描載する
(拡大カラーコピーを張り付けてもよい)

事業の目的
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

現在の進捗率○○％
事業協力をお願い
工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、ご理解と
ご協力よろしくお願いします。

施工者 ○○○○○○建設
連絡先 TEL ○○-○○○○
発注者 鳥取県 鳥取県○総合事務所環境建築局
建築住宅課 営繕設備担当
TEL ○○-○○○○

地色 白

記入要領

1. 書体は角ゴシックとする。

2. お願い表示板は平易な表現及び内容とし、
監督員が指示するものとする。

構内に作ることが ※ 出来る ・ 出来ない

機器類は、図示する形状、配管などの取出し位置及び製造品番により、特定製造者の製品を指示、限定しない。

電動機出力、燃料消費量等は、原則として図面に記載されている値以下とする。

機器類の能力、容量等は、原則として表示された値以上とする。

分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。

工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にないらひ補修する。

既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。

探查方法 ※電磁誘導式 ・ 放射線透過検査 ・

「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。

工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするための火災保険等に参加する。

（保険の加入期限は工事完成引渡しまで[概ね工期+21日]とする。）

対象工事

※ 無し ・ 有り



	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号	NO. EV-1
	NAME	昇降機設備工事特記仕様書（1）				松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	
						TOTAL	

号機名

1号機

項目は●を適用する。

機 器

構 造	●ロープ式（機械室○あり●なし） ○間接油圧式
用 途	●乗用○人荷共用●車いす兼用 ○寝台用○荷物用○非常用
種 類	●普及型（標仕第2章による） ○一般型（標仕第3章による）
載 積 量	750 kg（11人）
速 度	45 m/min
出入口の数	●1（正面のみ） ○2（貫通二方向型） 正面： 箇所 背面： 箇所
停 止 階	●1F～4F ○不停止階 F～ F ●階高 3960 mm
制 御 方 式 （ロープ式）	●可変電圧可変周波数制御（VVVF） ○交流2段速度制御（AC2）
基 準 階	●1階○階

3-A-1 駆動装置等
（機械室なしの場合は機械室不要 電動機は昇降路内、電源盤及び制御盤は昇降路内又は乗場に設置）

電動機容量	AC-3.5 kw ●各社標準
回生電力 備蓄機能	○有
防音対策 （油圧式）	○要（別紙仕様による）
予備品収納箱 （機械室毎）	○要（鉄製キャビネット）
乗合方式	○単式自動（荷物用） ●乗合全自動（SC） ○群乗合全自動（MSC）（2台並列） ○全自動群管理（GSS） ○全自動群管理ビ-ナビ-ス（GSS・PS） ○群管理対象機： 号機～ 号機 ○専用運転付
管制運転等	●地震時管制運転（S波、P波感知器付き） ●火災時管制運転 ○非常時発電（自家発）時管制運転 ●停電時救出運転（停電時着床装置） ●ビット冠水時管制運転 ○巻上機を底部に設置する場合のみ ○浸水時管制運転 ○長尺物振れ管制運転 ●閉じ込み時リスタート運転 ○緊急地震速報連動運転

3-A-2 かご内

かご室	床仕上げ	乗 用 人荷用 寝台用	○長尺シート ○ゴムタイル張り（3mm以上） ○合成樹脂系タイル（2mm以上） ●各社標準
		荷物用	○縞鋼板（3.2mm以上） ○床用鋼板張り
	敷居材質	○アルミ ○ステンレス（SUS430） ●各社標準	
	壁面仕上	○鋼板塗装仕上（単色） ○化粧鋼板仕上 ○ステンレス板張り仕上 ●各社標準	
	●表示装置	●管制運転等表示装置	

号機名

1号機

かご室

○各階案内表示板
・各階案内表示板の仕様は、アルミニウム等の額縁で、A3版の透明な合成樹脂製プレートと複写用紙が差込み可能な構造とする。

●インターホン
●かご内操作盤組込み

○館内放送用スピーカー
○一般 ○非常 ○一般非兼用
○BGM ○自動案内

●かご内換気

照明器具 ○光天井（アクリルカバー付）
○間接照明 ○ダウンライト
●各社標準

●着脱式壁保護材
●磁石式又は粘着式 ○フック式
●FL+1,800まで

●荷措（ステンレス）（●人荷用（0.3m程度））
○トランクルーム

かご室内
付加仕様

○要 ○不要
・かご室内付加仕様を有する場合は、標準仕様書第9編第3章3.2.2.3 かご室(力)に示すものを全て備えるものとし、かご内専用操作盤上に専用インジケータを設置するカバープレートの仕上げは、製造者標準仕様とする。また、乗場には専用乗車ボタンを設置し、カバープレートの仕上げは製造者の標準仕様とする。

かごの戸

仕上 ○塗装鋼板 ●化粧鋼板
○ステンレス
○防犯窓
○各社標準
開閉方式 ●2枚両開き戸（C0） ○4枚両開き戸（2C0）
○2枚片開き戸（2S） ○3枚片開き戸（3S）
○各社標準
○その他（戸開走行保護装置等2009改正建基法対応）
セイフティシュー ○片側 ●両側
かご出入口検出装置 ●多光軸式 ○光電管式

かご操作盤

材質 ○ステンレス ●各社標準
●登録済呼び取消し機能
●開延長ボタン（荷物用・人荷共用・寝台用）

かご内
インジケータ

仕上 ○ステンレス ○アルミニウム
●各社標準
取付位置 ○出入口上部 ○操作盤上部
○操作盤組込 ●各社標準
表示方法 ○デジタル式 ○照光式
○カラー液晶式 ●各社標準

かご内
防犯カメラ

○本工事 ○別途工事
○録画装置（○本工事 ○別途電気設備工事 ○）
○録画装置設置場所（）
○モニター設置場所（）

号機名

1号機

3-A-3 乗場

三方枠	材質 ○化粧鋼板（1.5mm以上） ○塗装鋼板（1.5mm以上） ●ステンレスヘアライン（1.5mm以上） ○ステンレスエッチング（1.5mm以上） ○ステンレス自然発色（1.5mm以上） ○各社標準 ○その他
	材質 ○アルミ ○ステンレス ○鋼製 ●各社標準

乗場の敷居

材質 ○アルミ ○ステンレス ○鋼製 ●各社標準

乗場の戸

材質 ●塗装鋼板（1.5mm以上）（各階） ○化粧鋼板（1.5mm以上）（階） ○ステンレス（ヘアライン）（1.5mm以上）（階） ○ステンレス（エッチング）（1.5mm以上）（階） ○ステンレス（自然発色）（1.5mm以上）（階） ○各社標準 ○その他
性能 ●遮炎遮煙性能 ○遮炎性能

・遮炎遮煙性能を有する防火設備は、建築基準法第68条の26第1項及び同法施工令第112条第14項二号に適合したものとする。

乗場ボタン

種類 ●一般用 ●身障者用 ○一般用、身障者用一体型
材質（プレート） ○ステンレスヘアライン ●各社標準

乗場の付加仕様

●乗場点字注意銘板 ●乗場側利用者検知機能

インジケータ

材質 ○ステンレスヘアライン ●各社標準
取り付け位置 ○幕板に組込み ○出入口上部 ●乗場ボタンに組み込む
種類 ●各社標準 ○デジタル式 ○照光式 ○ホールランタン
○ホールランタン（○樹脂製 ○その他）
○かごの昇降方向を知らせる音声装置

幕板

材質 ○塗装仕上鋼板（1.5mm以上） ○化粧鋼板（1.5mm以上） ○ステンレス（ヘアライン）（1.5mm以上） ○ステンレス（エッチング）（1.5mm以上） ○ステンレス（自然発色）（1.5mm以上） ○各社標準 ○その他
--

非常着床用
出入口

○要（仕様は別図による）

パーキング
スイッチ

●要（取付階 1階）

かご呼び出し
スイッチ

○要（取付階 階） ○押しボタンスイッチ ○キースイッチ

認証システム

○要（取付階 階） ○テンキー式 ○その他（）

3-A-4 昇降路内機器

中間ビーム	○要 ●不要
ビット内 タラップ	○要 ●不要
昇降路の 排水対策	○ビット内排水管（別途工事） ○その他

3-A-5 安全装置

非常止め装置	○不要
手動ブレーキ	●要
開放装置	○不要

号機名

1号機

3-A-6 耐震措置

・エレベーター設備機器の固定等は、すべて「昇降機技術基準の解説2016年版」による。
対象機器の耐震安全分類は、（○耐震クラスS14 ●耐震クラスA14）とする。

3-A-7 塗装・電気配線・その他

塗装標準	●1種（表面平面度0.30mm：乗用） ○2種（表面平面度0.40mm：乗用・人荷用・寝台用） ○3種（表面平面度0.50mm：荷物用）
保守遠隔監視 （電話回線）	○要 ○配管 ○配線 （制御盤～）（延長 m） ●配線接続以外別途工事
非常用 エレベーター 付加仕様	○要（標仕第4章による）
その他付加仕様	○不停止階制御 不停止階（階） ○かご内強制換気 ○回生電力備蓄システム ○乗場側利用者検知機能
あと施工 アンカー の施工	○改修標仕 第2編 第5章による 耐震計算を行う機器等 ○昇降路内機器 ○機械室内機器 ○レール、ブラケット等
	鉄筋、埋込み配管等の検査の実施 ○施工箇所全て ○損傷を与える可能性がある場合のみ
	性能確認試験・施工後確認試験の数量 ○全数 ○施工日、施工箇所、施工人員、ﾌｾｶｰの種類及び呼び径ごとに1箇所
	引張試験荷重（非破壊試験） ○耐震計算結果（安全率を含む。）で得られた引抜力の1.5倍の荷重 ただし、アンカーの耐力性能未満の荷重とする。 ○別途監督員の指示による

3-B-1 エレベーター監視盤

エレベーター 監視盤	○単独設置 ○複合設置 ○設置場所（）
表示操作部	○停止位置表示 ○商用・発電機電源表示 ○状態表示（運転・上昇・下降・異常等） ○各管制運転・管制完了表示 ○停電時自動着床表示
その他付加仕様	○地震時管制スイッチ（自動・切・手動） ○火災時管制スイッチ（自動・切・手動） ○帰着時管制スイッチ（帰着・切・継続） ○パーキングスイッチ（運転・休止）

3-C-1 かご及び三方枠の形状

かご内法 寸法	間 口	1400 mm
	奥 行	1350 mm
	高 さ	2300 mm
かご内の有効 出入口寸法	幅	800 mm
	高 さ	2100 mm
三方枠の形状		大枠

3-C-2 機械室及び昇降路

昇降路	間口（ビット）	mm
	奥行（ビット）	mm
	間口（一般）	mm
	奥行（一般）	mm
	ビット深さ	mm
	最上階OH	mm
非常通報 （インターホン）	●非常時の連絡先は昇降機メンテナンス契約に含めることとし、遠隔監視サービスインターフェース（電話回線利用）により行う。	

TITLE 県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)

SCALE

CHECK

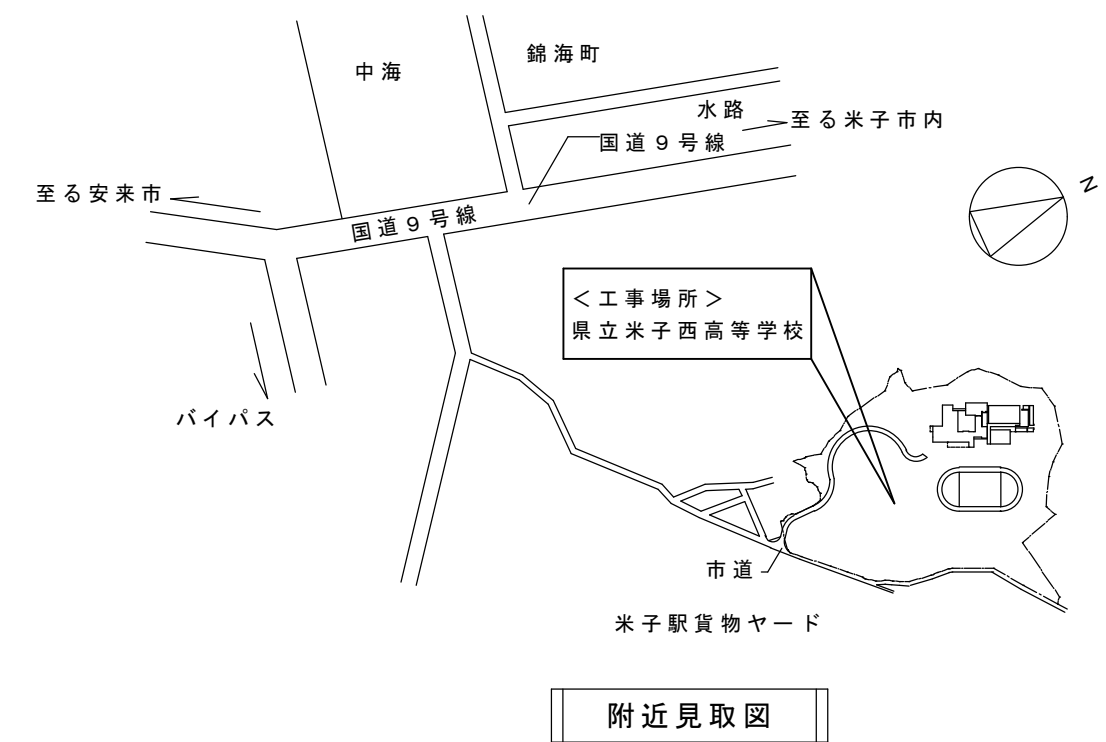
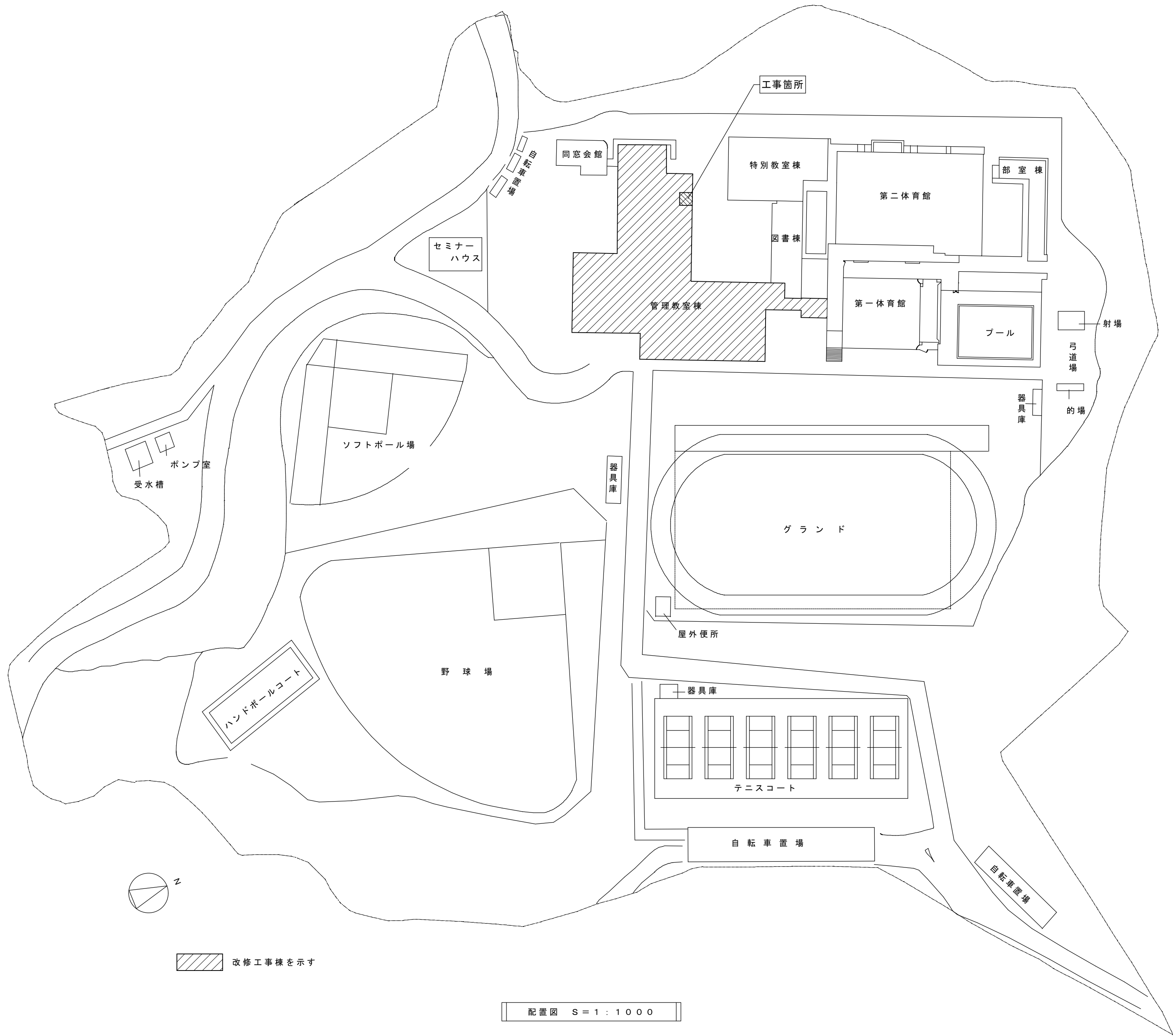
DRAW

一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号
松田建築事務所 松田俊男
鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 Tel.0859-56-2852 FAX 0859-56-2988

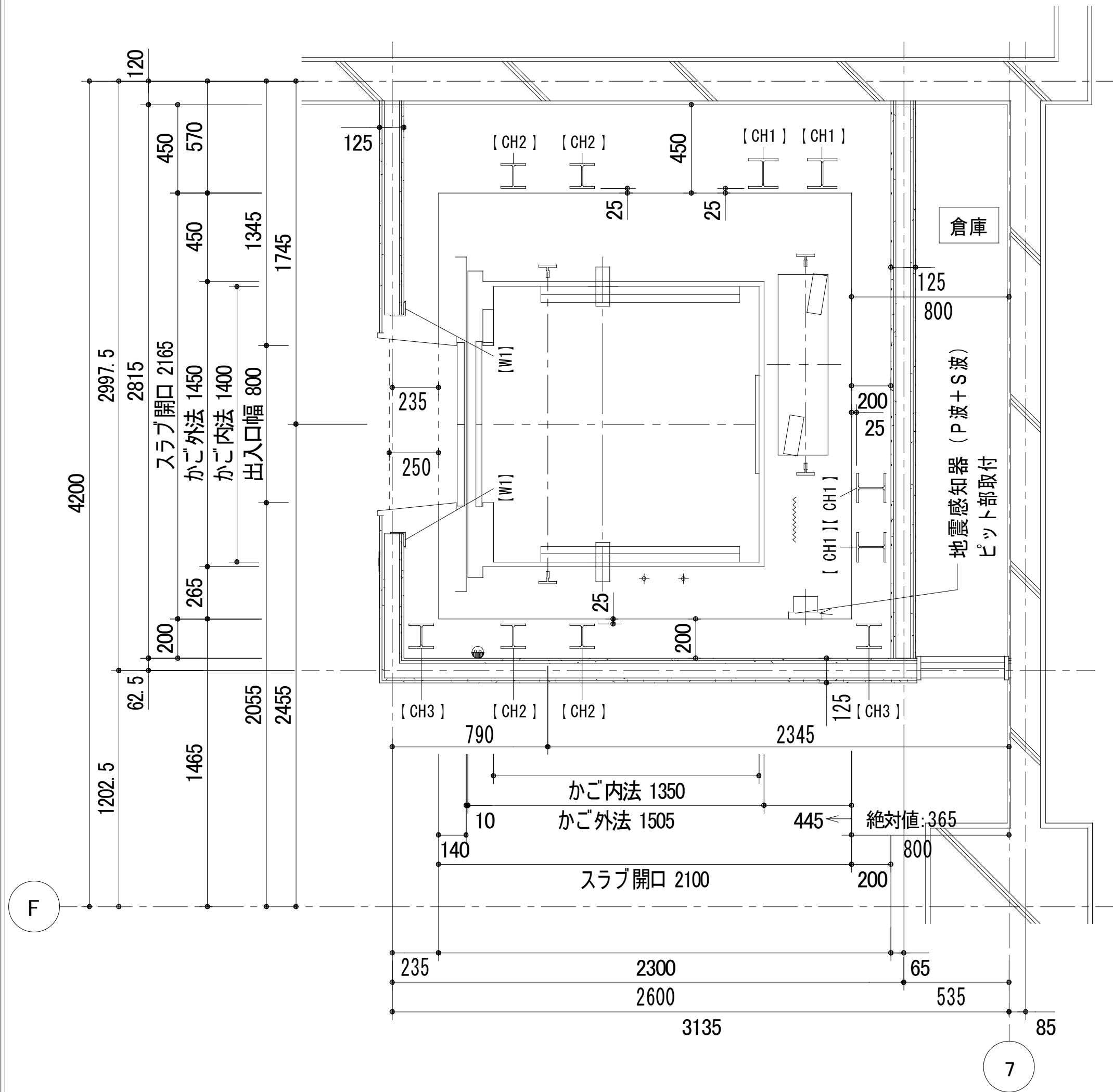
NO. EV-2

TOTAL

鳥取県
令和6年度
J2401479
西部環境建築局



	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. EV-3
	NAME	配置図・付近見取図	S=1/1000				TOTAL

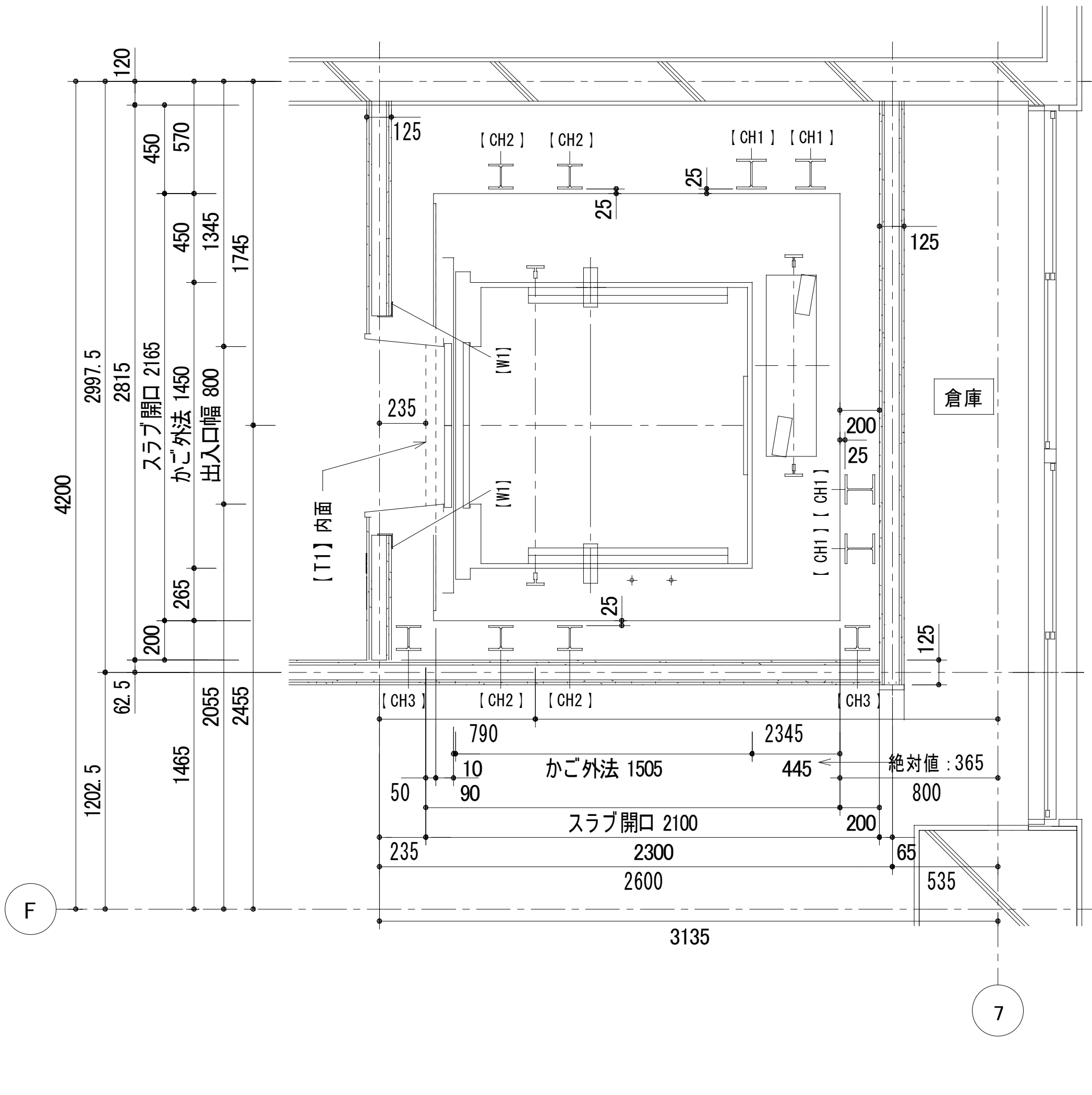


昇降路平面図（１ＦＬ）

1：20

鉄骨部材記号表（建築工事）		
部材記号	部材用途	部材サイズ
CH1	レール支持柱	H-150x150x7x10
CH2	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
CH3	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
W1	三方枠取付材	L-75x75x6
W2	バックアングル取付材	L-65x65x6
T1	敷居取付材	L-150x150x12
T2	吊元（荷重9.8kN用）	t12（φ75穴付）
T3	トロリービーム（荷重19.6kN）	H-150x150x7x10
T4	トロリービーム（荷重9.8kN）	H-125x125x6.5x9

	ピット点検用コンセント	（電気工事）
	T.C.保護金網	（エレベーター工事）



昇降路平面図（２ＦＬ）

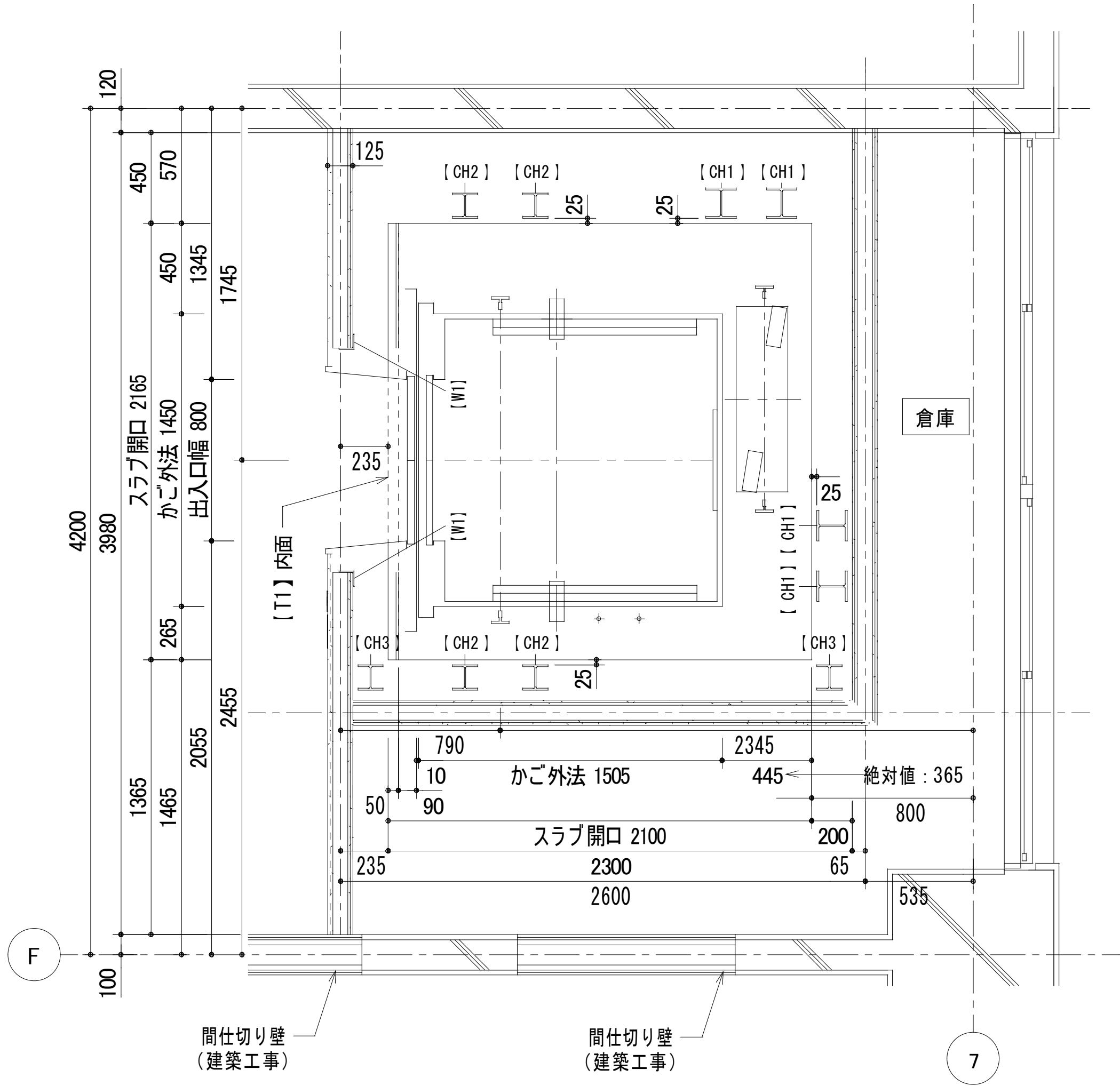
1：20

レール反力リスト（地震時作用荷重）		No. 1
	かご側	Px 4.20 kN
	一般階	Py 2.10 kN
	かご側	Px 4.60 kN
	最上階	Py 3.20 kN
	おもり側	Px 6.50 kN
	一般階	Py 3.30 kN
	おもり側	Px 9.80 kN
	最上階	Py 6.60 kN

上記 荷重による柱及び梁のたわみは5mm以下となるよう選定下さい。

	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男	NO. EV-4
	NAME	1階・2階 昇降路平面図	S=1/20			鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	TOTAL

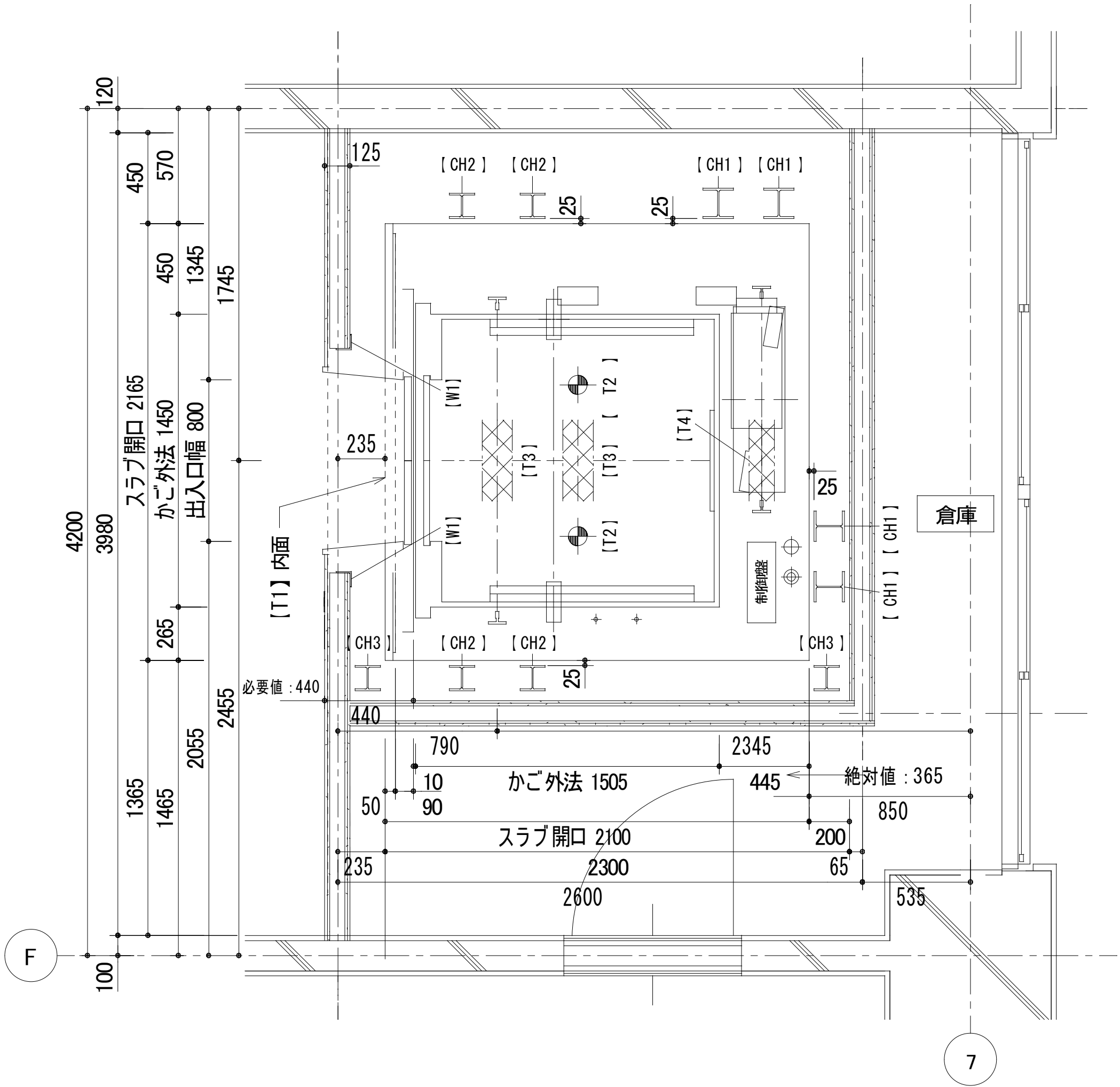




昇降路平面図(3 F L)

1 : 20

鉄骨部材記号表 (建築工事)		
部材記号	部材用途	部材サイズ
CH1	レール支持柱	H-150x150x7x10
CH2	レール支持柱	H-125x125x6. 5x9
CH3	レール支持柱	H-125x125x6. 5x9
W1	三方枠取付材	L-75x75x6
W2	バックアングル取付材	L-65x65x6
T1	敷居取付材	L-150x150x12
T2	吊元 (荷重9. 8kN用)	t12(φ75穴付)
T3	トロリービーム (荷重19. 6kN)	H-150x150x7x10
T4	トロリービーム (荷重9. 8kN)	H-125x125x6. 5x9



昇降路平面図(4 F L)

1 : 20

● 吊元フック【EH-ST9】 ・ 荷重: 9. 8 kN	(建築工事)
⊕ 電源引込み (受電盤への接続) ・ 動力・ 照明、接地線 4 階 F L - 1350 mm 引出長さ 3 m	(電気工事)
⊙ 配線引込み ・ インターホン配線、電話線 4 階 F L - 650 mm 引出長さ 3 m	(電気工事)



TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事 (建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田 建築 事務所 松田 俊 男 鳥取県米子市淀江町佐陀6-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. EV-5
NAME	3階・4階 昇降路平面図	S = 1/20				TOTAL

煙感知器詳細

施錠装置付点検扉

1. 5mm以上の鋼板製(電気工事)
リミットスイッチ付(エレベーター工事)

昇降路頂部に煙感知器を設置する場合は
外部に引き出した状態で点検可能な構造
とする。
屋外の場合は、防水形点検扉とする。

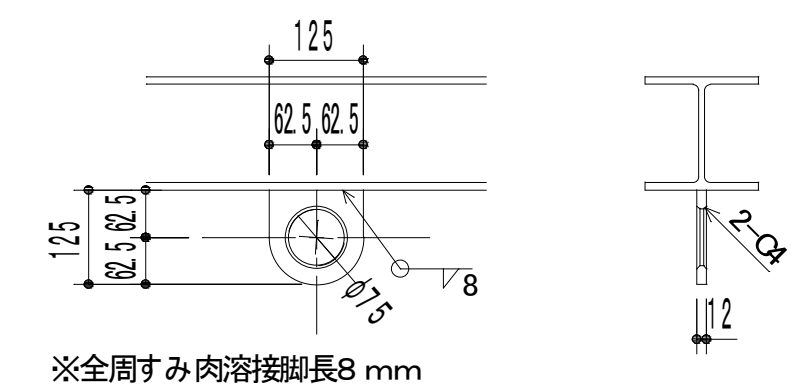
点検ボックスは下記エレベーター昇降路専用品として下さい。

- ・ホーチキ (KUS-1C(W))
- ・能美防災 (FXS J001A-HU)
- ・ニッタン (NID-T-G)
- ・パナソニック (BV95351+BV95381H)

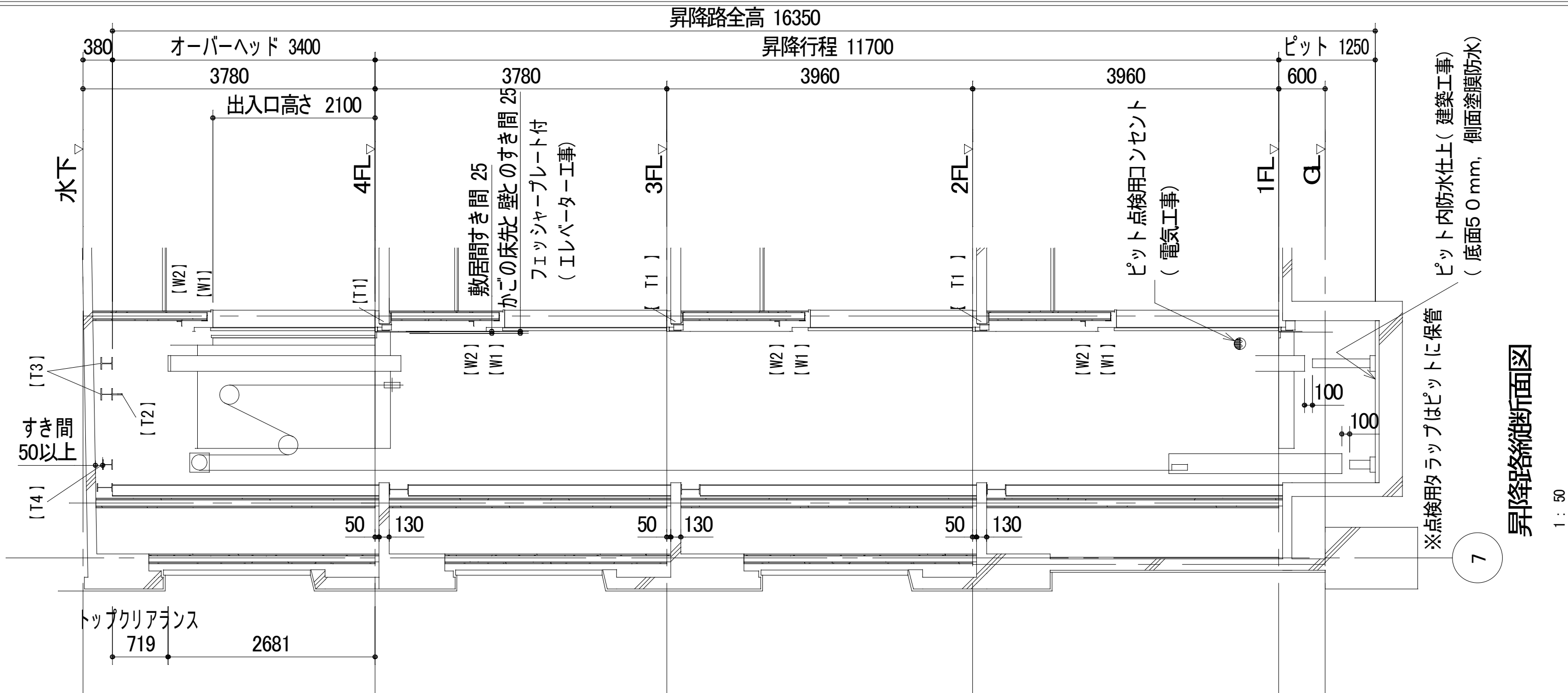
製品の型番は、仕様変更などで変更・廃止されている場合があります

吊元フック詳細 [E-HST9]

吊元フック荷重: 9.8kN



鉄骨部材記号表 (建築工事)		
部材記号	部材用途	部材サイズ
CH1	レール支持柱	H-150x150x7x10
CH2	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
CH3	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
W1	三方枠取付材	L-75x75x6
W2	バックアングル取付材	L-65x65x6
T1	敷居取付材	L-150x150x12
T2	吊元 (荷重9.8kN用)	t12(φ75穴付)
T3	トロリービーム (荷重19.6kN)	H-150x150x7x10
T4	トロリービーム (荷重9.8kN)	H-125x125x6.5x9

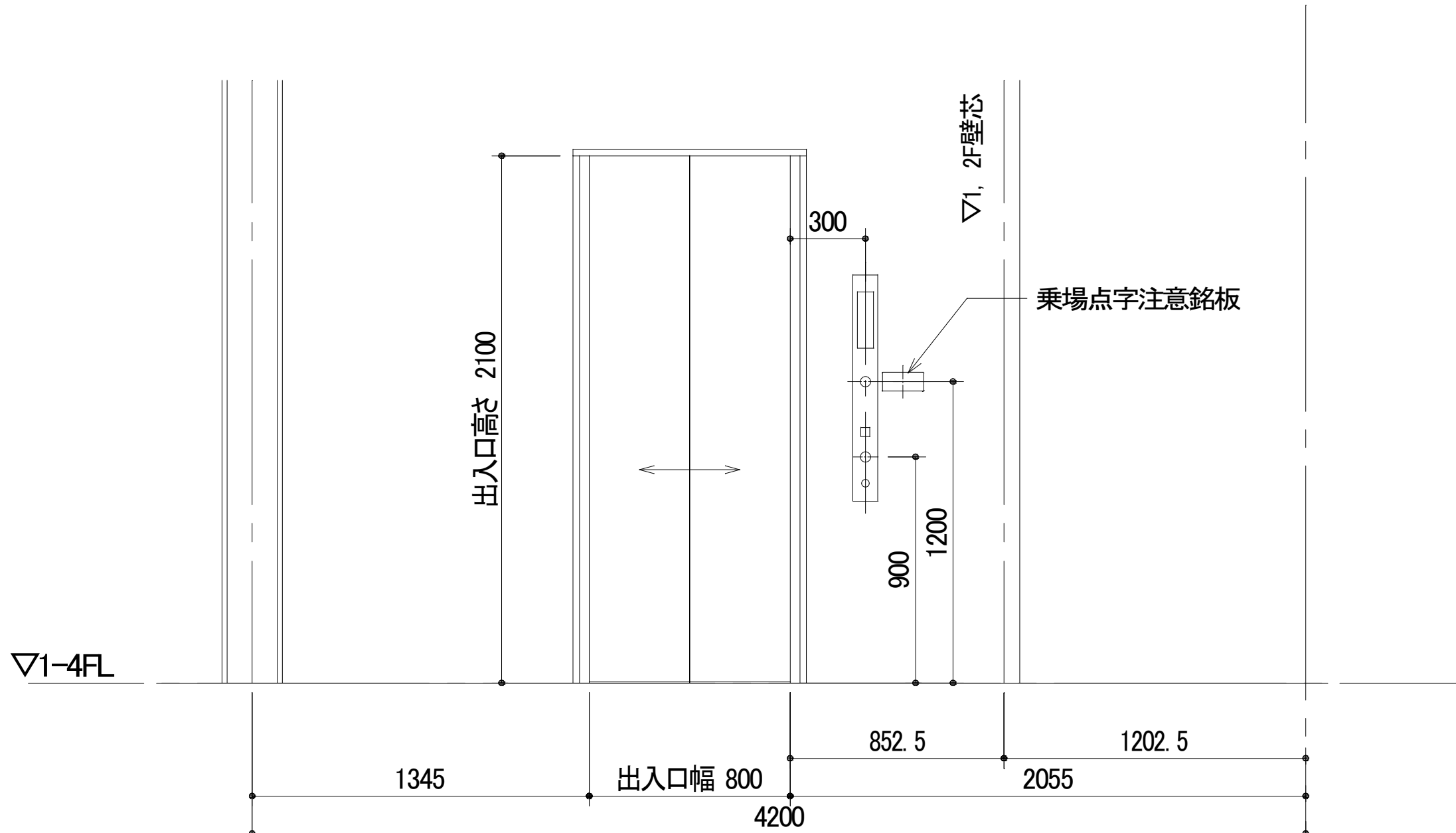


昇降路縦断面図

1:50

No. 1

ピット反力		74.40 kN
ピット衝撃荷重	かご側	62.10 kN
	C/W側	49.20 kN

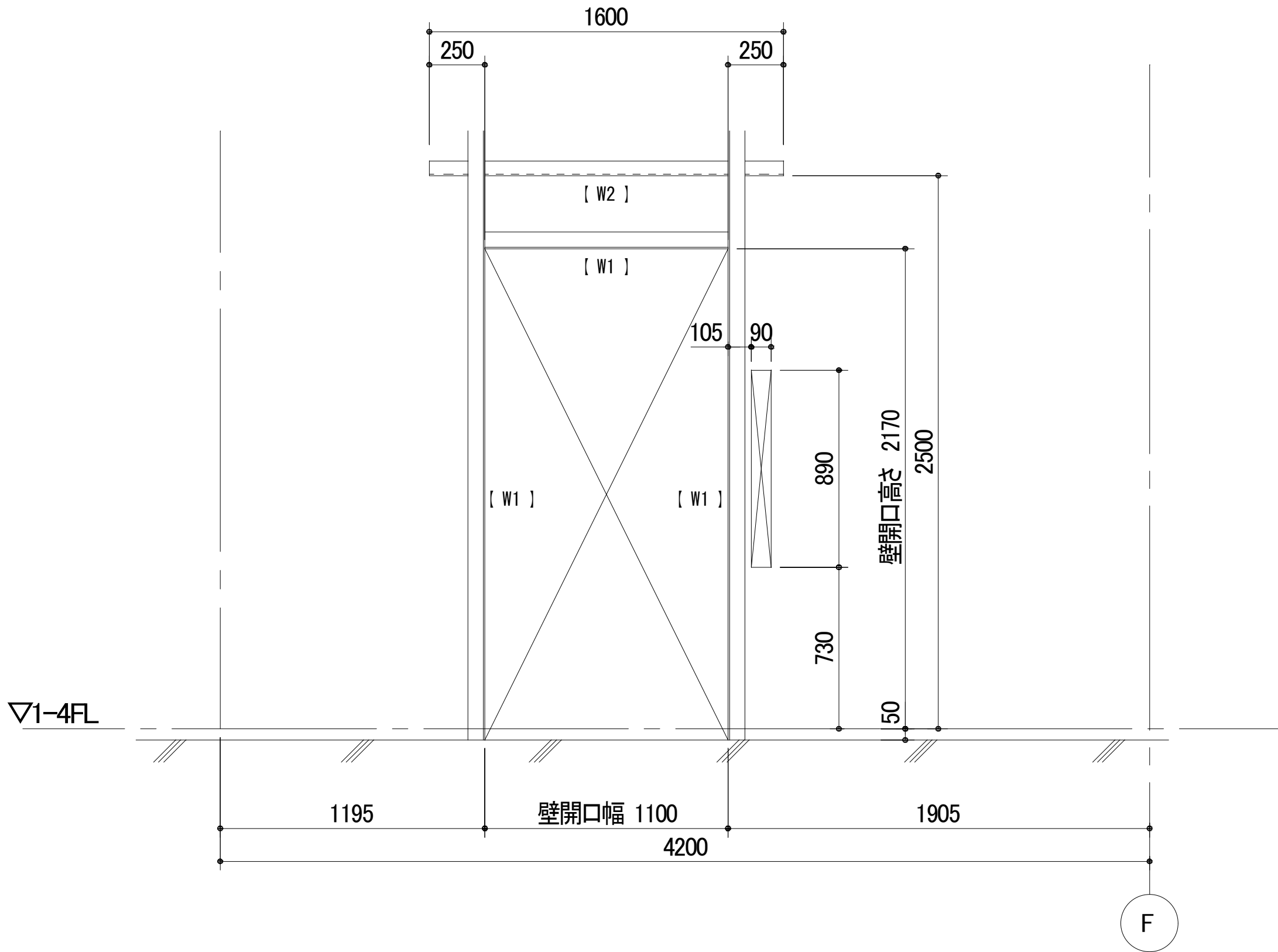


出入口正面図

1:20

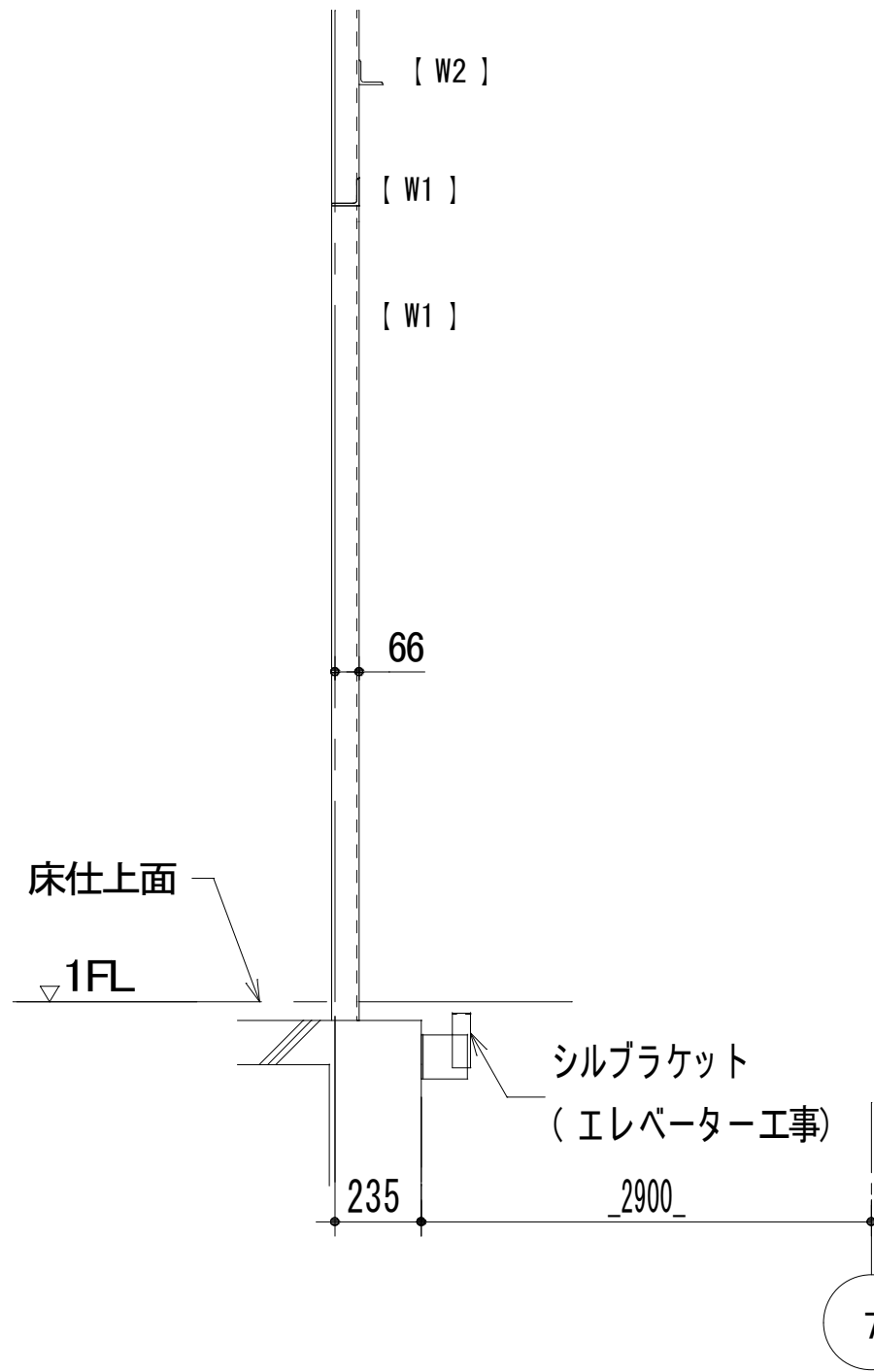
TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 Tel.0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. EV-6
		S=1/20, 1/50				TOTAL





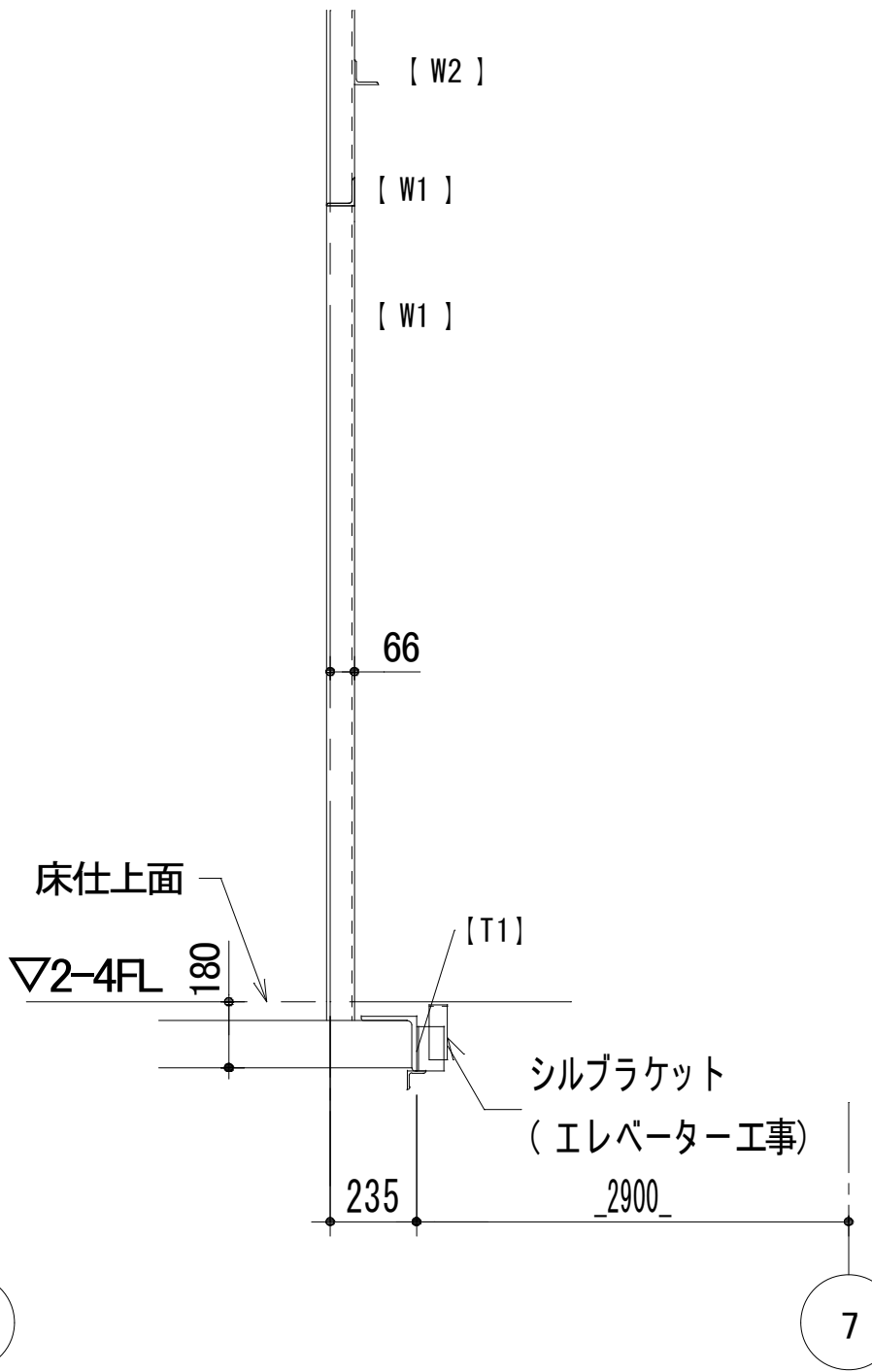
出入口壁穴明図

1 : 20



断面図

1 : 20



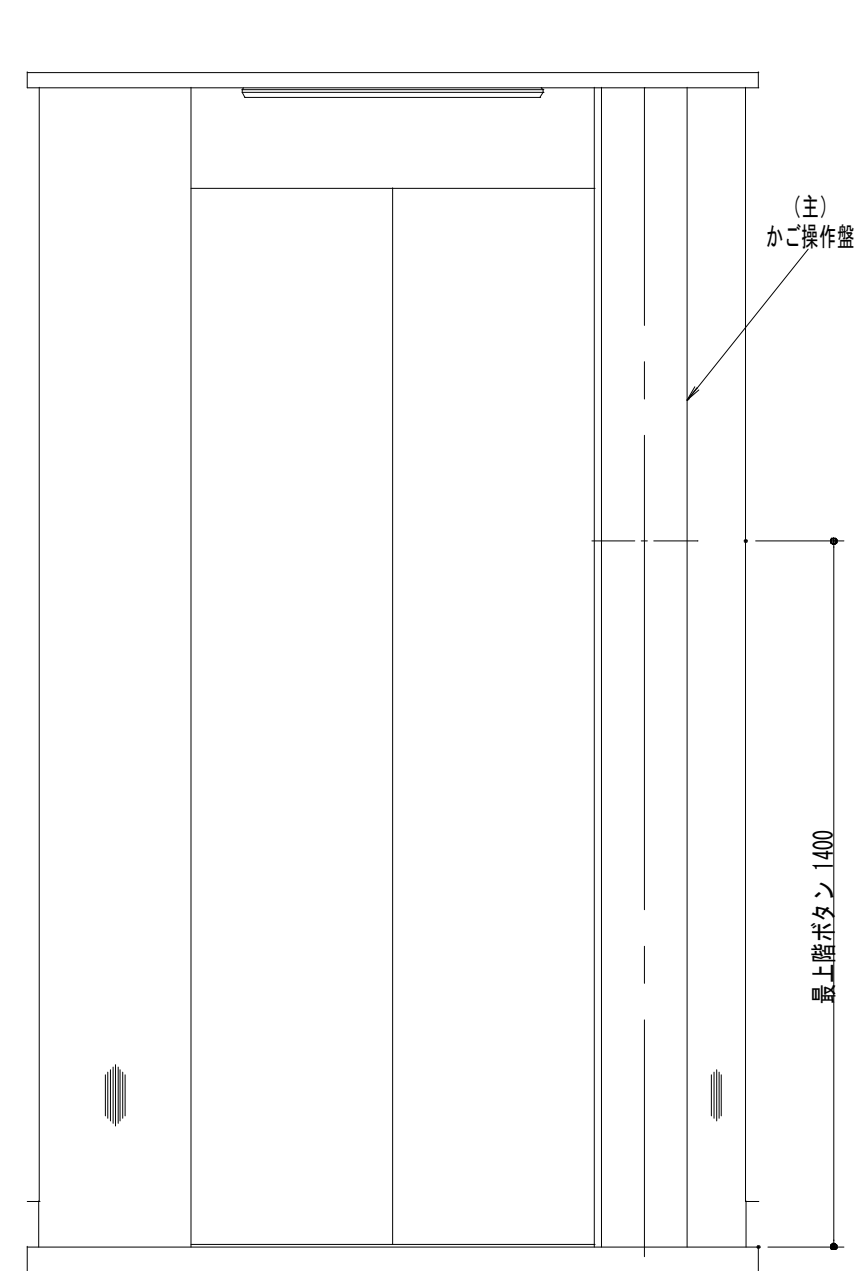
断面図

1 : 20

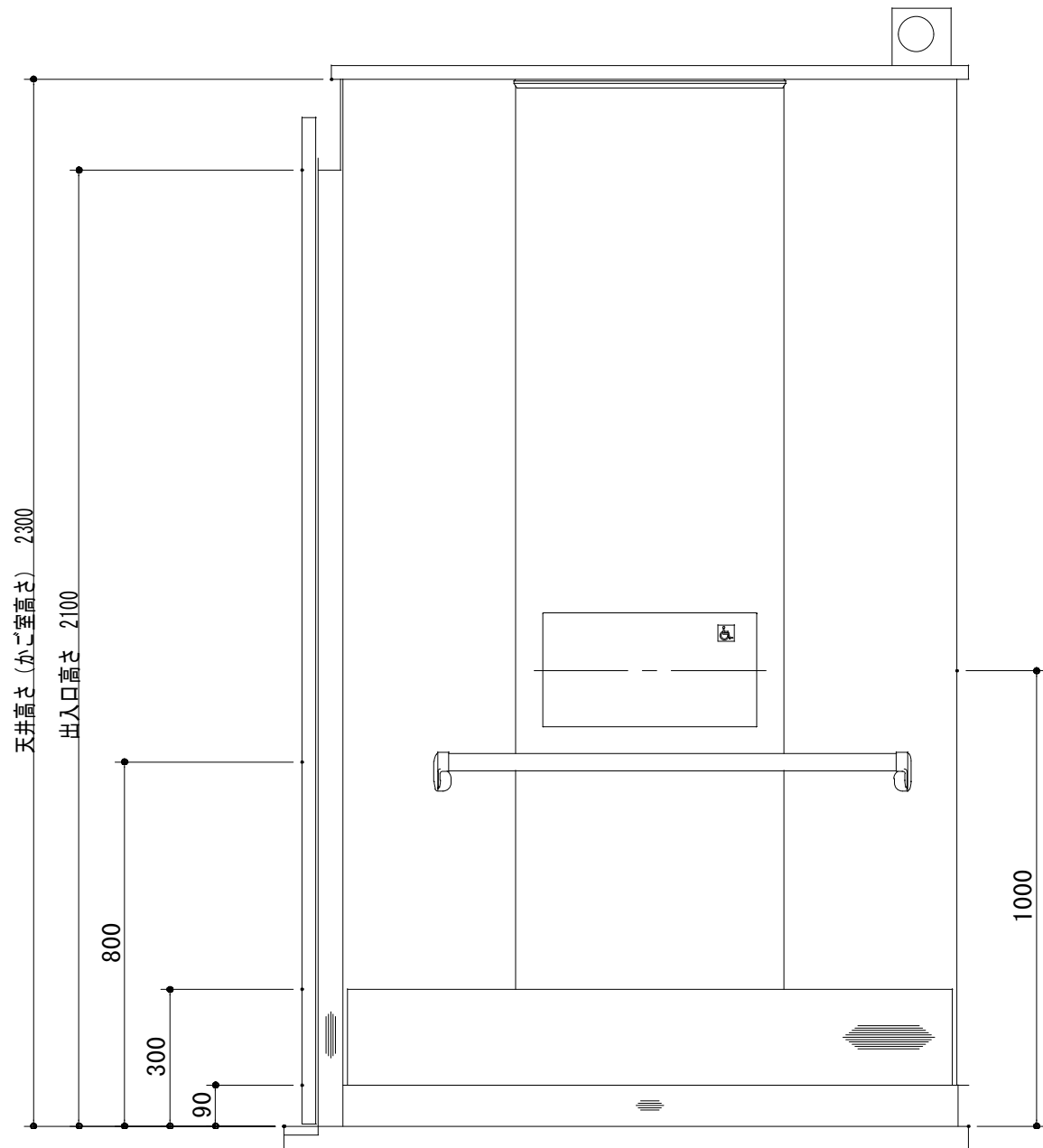
鉄骨部材記号表 (建築工事)		
部材記号	部材用途	部材サイズ
CH1	レール支持柱	H-150x150x7x10
CH2	レール支持柱	H-125x125x6. 5x9
CH3	レール支持柱	H-125x125x6. 5x9
W1	三方枠取付材	L-75x75x6
W2	バックアングル取付材	L-65x65x6
T1	敷居取付材	L-150x150x12
T2	吊元 (荷重9. 8kN用)	t12(φ75穴付)
T3	トロリービーム (荷重19. 6kN)	H-150x150x7x10
T4	トロリービーム (荷重9. 8kN)	H-125x125x6. 5x9

	TITLE	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事(建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05－353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66－1 TEL 0859－56－2852 FAX 0859-56-2988	NO. EV-7
	NAME	昇降路部分詳細図	S = 1/20				TOTAL

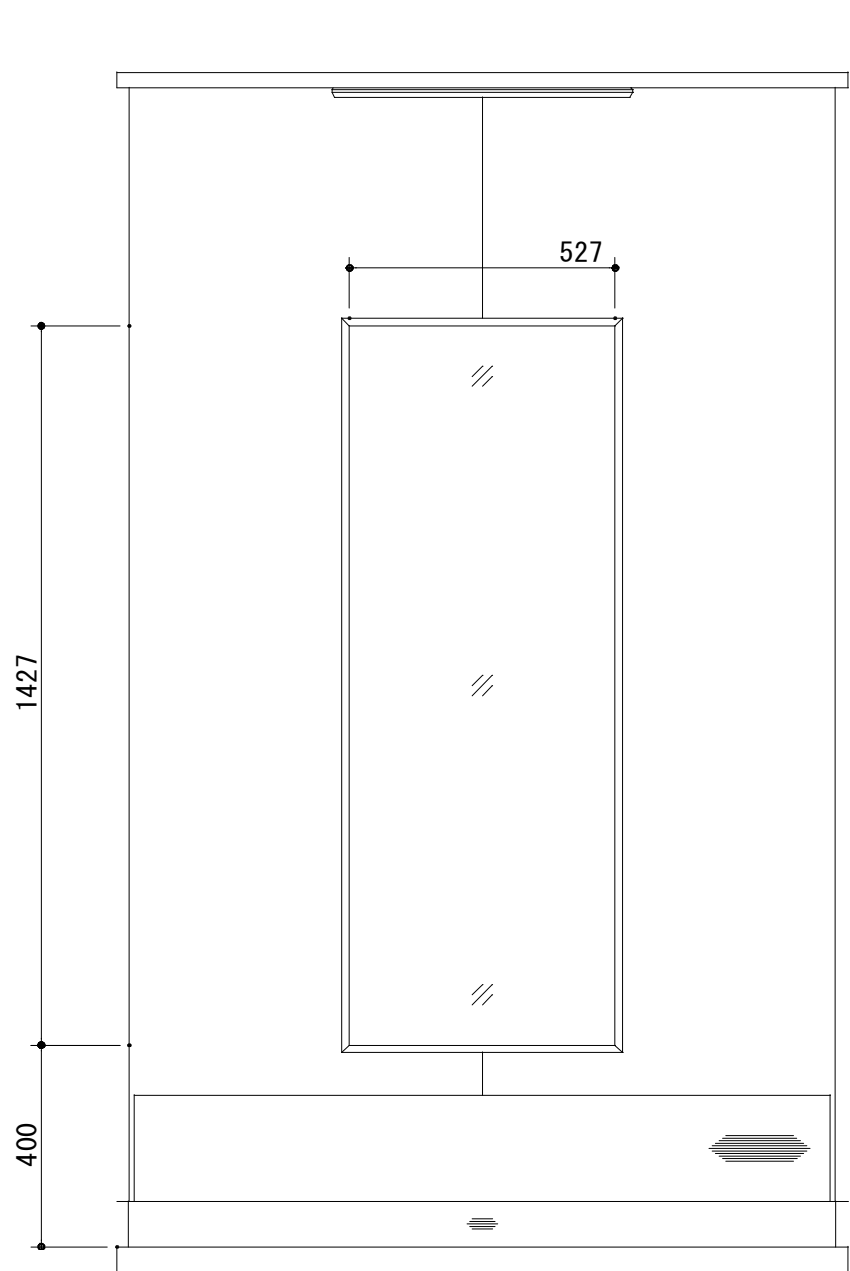




正面図

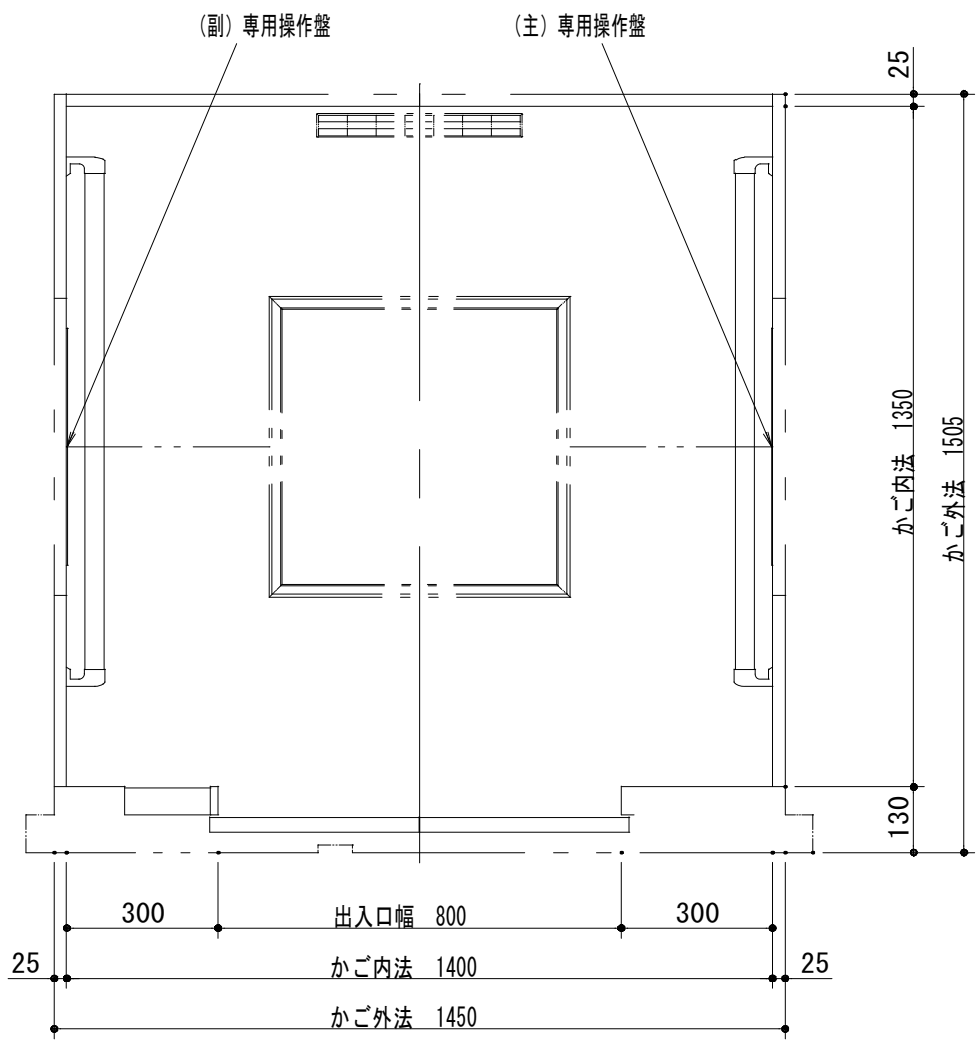


側面図



背面図

かご室意匠図
1:15



平面図

(1台1 回線)

電源設備			
号機名	No. 1		
電源設備容量	動力	210 V 4 kVA	
	照明	100 V 1.5 kVA	
最大電流	20.3 A		
動力線サイズ (mm ²)	5.5	8	14
最大引き込み距離 (m)	84	129	226
建屋側MCCB	30 A		
接地線最小サイズ	2 mm ²		
インターホン用配線	φ 0.9 × 10 本		
電話用配管・配線	φ 19 配管・電話線 1 P		
ビットコンセント容量	1 kVA/台		
非常放電用配線	φ 1.2 × 2 C		

遮煙のりば ^ア (Smokeproof)		
適用階	1~4 FL	認定番号 CAS-1074 (2)

かご仕様	天井照明		各社標準
	換気装置		ファン・かご内リフレッシュ機能付
	リターンパネル		各社標準
	出入口柱		各社標準
	ドア		化粧銅板
	扉板		各社標準
	側板		各社標準
	幅木		各社標準
	床		各社標準
	敷居		各社標準
特記事項	操作盤		ボタン 抗塵凸文字ボタン (S1 AA 認証) インジケータ 液晶 (カラーユニバーサルデザイン 認証) フェースプレート 標準 (広角ミラー付) 抗塵樹脂成形品 (S1 AA 認証・一部銅板製)
	表示灯 (休止・換気)		(電気工事) 換気ボタン 戸開延長ボタン 非常呼びボタン応答灯 非常呼びボタンカバー (透明樹脂製) 機械式ドアセフティ (両側) スマートドア (※乗場出入口付近の照度は50ルクス以上必要) お知らせドアセンサー 磁石式保護マット (分割形、3面、H1800mm) [消臭、菌・ウイルス抑制タイプ] 床マット かご上ブザー 外部インターホン: 事務室に取付 故障接点支給 高調波対策 フェッシャープレート レール割付: 4mレール 無償保守期間 12ヶ月 国土交通省仕様
	車いす仕様		専用乗場ボタン かご内専用 (主・副) 操作盤 かご内鏡 (ステンレス製鏡面) かご側面手摺 (ステンレス製ユニバーサル手摺 (φ38)、2方向) 荷座 (ステンレス製 20、一体形スタッド止め、H300mm)
	視覚障がい者対策		点字銘板 (車いす用品を含む) 音声案内装置 (日本語・英語) 乗場点字注意銘板 (0198163-1) V.22.03 (F.C.)
	積込み荷重制限		荷重条件 250kg (4輪台車を使用するものとし、台車の重量を含む) 重量物の積込みは、一回当り荷重条件以下で積込み下さい。 ※フォークリフトの使用はできません。
	換気装置		ファン・かご内リフレッシュ機能付
	リターンパネル		各社標準
	出入口柱		各社標準
	ドア		化粧銅板
	扉板		各社標準
	側板		各社標準

(参考)エレベーター仕様			
概略仕様	号機名 (台数)		No. 1 (1台)
	用途 (形式)		乗用 (SP11-CO45) 車いす仕様
	積載量 (定員)		750 kg (11人)
	速度		45 m/min
	制御方式		交流インバータ制御方式 (回生無)
	操作方式		乗合全自動方式
	停止ヶ所・出入口方向		(1~4 FL) 4ヶ所 1方向
	かご内法 (Wx Dx H)		1400 mm X 1350 mm X 2300 mm
	出入口寸法 (Wx H)		800 mm X 2100 mm
	ドア方式		2枚戸中央開き (電動式)
乗場仕様	電動機出力		AC-3.5 kW (ギヤレス)
	電源	動力	三相3線 210 V 60 Hz
		照明	単相 100 V 60 Hz
	管制運転	地震時	有 (P波+S波感知器 (3段検知) リスタート機能付)
		火災時	有
		自家発時	無
	停電時自動着床装置	浸水時/冠水時	有 全自動形 (ビット冠水時 (最寄階))
		耐震クラス	A14
	かご内連絡装置		24 V 同時通話インターホン
	基本仕様及び標準装備仕様		ローラーガイド (かご、おもり) 照明・換気装置自動休止機能 2D多光軸 (マルチビーム) ドアセフティ 反転時呼び一括キャンセル機能 戸開放時間自動設定 行先階取消し機能 気配 ²⁾ アナウンス機能 (非常時4ヶ国語対応) イオン発生装置 故障時最寄階自動着床運転 しきい間すきまレス 広角ミラー付操作盤
三方枠	全階		大枠・全傾斜 ステンレス製ヘアライン仕上
	ドア	全階	鋼板製単色塗装仕上
		遮煙	有
	全階		有
	敷居		各社標準
	乗場		全階 各社標準
乗場	インジケータ	ボタン	全階 抗塵凸矢印ボタン (S1 AA 認証)
		インジケータ	全階 デジタル階床表示式
	ボタン		全階 フェースプレート 平板 ステンレス製ヘアライン仕上

鳥取県
令和6年度
J2401479
西部環境建築局

TITLE	NAME	県立米子西高等学校管理教室棟エレベーター整備工事 (建築)	SCALE	CHECK	DRAW	一級建築士事務所 鳥取県知事登録05-353号 一級建築士登録 第128375号 松田建築事務所 松田俊男 鳥取県米子市淀江町佐陀66-1 TEL 0859-56-2852 FAX 0859-56-2988	NO. EV-8 TOTAL
			S=1/15				